
千 環 協 案 内

平 成 27 年 度 版



千葉県知事登録事業者団体
千葉県環境計量協会

<http://www.senkankyo.jp/>

千環協案内（平成27年度版）刊行にあたって

千葉県環境計量協会（略称：千環協）は、千葉県内に登録の環境計量事業者の団体として、昭和51年6月に会員数7社で創立されました。以来、本年で39年目を迎え、会員数は、正会員48社、賛助会員8社の合計56社となっております。

当協会は、「環境計量に関する技術の向上と、適正な環境計量の実施を確保することを目的として各種事業を実施し、併せて関係諸機関との連携を密にしつつ、千葉県の環境対策並びに環境保全に寄与すること」を目的としております。

環境計量に関する技術講演会及び各種研修会の開催、クロスチェックの実施、技術事例発表会の開催などによって、分析精度向上、技術力の向上に努めるとともに、各種委員会活動や関係団体との交流を通じて、環境計量のプロとして不断の努力と研鑽を積み重ねております。

本年度の「千環協案内」では、当協会会員事業所の最新の業務案内を掲載するとともに、参考資料として「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を改正する省令の公布について」、「騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令等の公布について」、「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令の公布について」および「千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例」に関する改正情報やお知らせ等を関係省庁のホームページから、引用・掲載いたしました。各方面でご活用いただければ幸いと存じ、ご案内申し上げます。

平成27年11月

千葉県環境計量協会
会長 野口 康成

1.	業務内容	
	千葉県環境計量協会について	3
	千葉県環境計量協会の組織及び事業活動	4
	千葉県環境計量協会規約	5～7
	表彰規定	8～9
	千葉県環境計量協会倫理綱領	10
2.	会員名簿	13～19
3.	会員ガイド	23～133
4.	「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」の公布について（お知らせ）	137～138
	※環境省ホームページより引用	
5.	「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を改正する省令」の公布について（お知らせ）	139～140
	※環境省ホームページより引用	
6.	「騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令」等の公布について（お知らせ）	141
	※環境省ホームページより引用	
7.	千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例／千葉県	142～144
	※千葉県ホームページより引用	

1. 業 務 内 容

千葉県環境計量協会について

(略称:千環協)

I 設立趣旨

本会は、環境計量に関する技術の向上と、適正な環境計量の実施を確保することを目的として各種事業を実施し、併せて関係諸機関との連携を密にしつつ、千葉県の公害対策並びに環境保全に寄与することを目的として設立された団体であります。

II 設立及び構成

昭和 51 年 6 月 25 日に設立され、千葉県知事に環境計量証明事業の登録をした 7 事業所により発足、構成会員は平成 27 年 11 月現在、正会員 48 事業所、賛助会員 8 事業所となっております。

III 事業内容

当協会は、主として次の事業を実施しておりますが、その活動方法は全会員が五つの委員会のいずれかに所属し、全員参加ですすめております。

1. 総務委員会

(1) 会員従業員を含むレクリエーション行事の開催

2. 経営・業務委員会

- (1) 会員ガイドの発行（会員事業所毎の人員、設備・証明分野・業務実績の紹介）
- (2) 会員の事業実態の把握とまとめ
- (3) 人材育成、組織の活性化等、経営に関する諸問題の検討
- (4) 先端研究所等、事業所訪問による紹介

3. 技術委員会

- (1) クロスチェック分析の実施
- (2) 定量限界値の統一等の研究
- (3) 計量機器管理の検討
- (4) 技術研究発表会の開催

4. 教育・企画委員会

- (1) 研修見学会、講演会の開催
- (2) 実務者技術フォーラムの開催

5. 広報・情報委員会

- (1) 会報の発行
- (2) 各種情報の提供

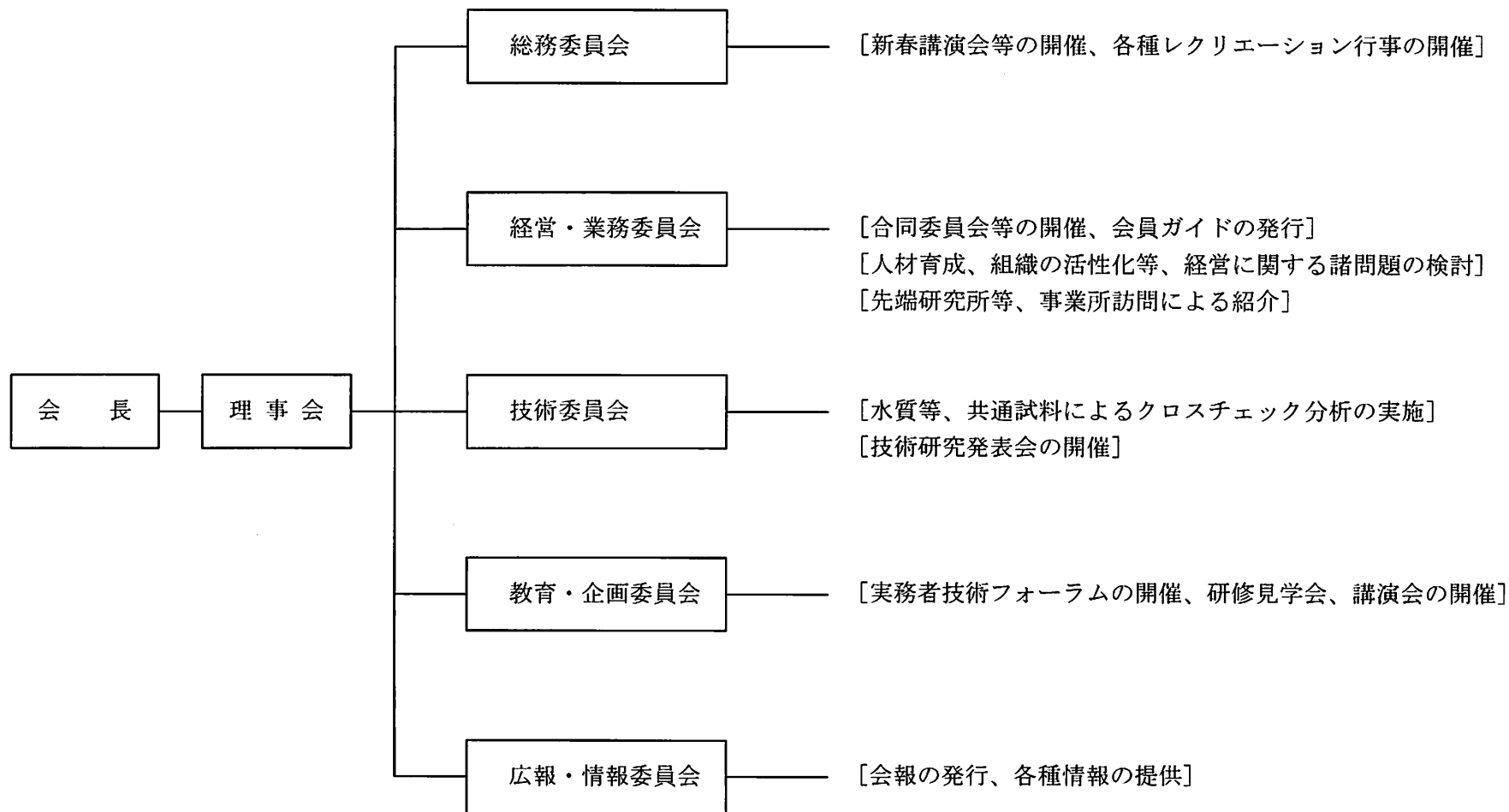
IV 中央団体との関係

社団法人日本環境測定分析協会の活動に参画及び千葉県計量協会に加入して、共済事業を実施するほか、各種事業に参加並びに新技術の情報提供を受けております。

また、近隣協議会（東京・神奈川・埼玉）とは、首都圏環境計量協議会連絡会を組織し、各種事業に参画しております。

千葉県環境計量協会の組織及び事業活動

(略称：千環協)



千葉県環境計量協会規約

第 1 章 総 則

(目的及び基本理念)

第 1 条 本会は環境計量に関する技術の向上と、会員相互の親和と親睦に努め、かつ関係諸機関との連繫を密にし、環境計量証明事業の正しい発展を図ることを目的とする。また、別途定める倫理綱領に基づき、環境計量証明事業者として継続的に信頼性を確保し、社会的責任を果たすことを基本理念とする。

(名 称)

第 2 条 本会は千葉県環境計量協会と称する。

(事務所)

第 3 条 本会は事務所を千葉県内におき、所要の職員をおくことが出来る。

(事 業)

第 4 条 本会は第 1 条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 環境計量証明事業の進歩改善に関すること
- (2) 環境計量技術の向上に関すること
- (3) 環境計量に関する教育・訓練・指導に関すること
- (4) 環境計量に関する情報、資料を収集し提供すること
- (5) 官公庁及び関連団体との連絡協調をはかること
- (6) その他目的を達成するために必要な事項

(会 員)

第 5 条 本会の会員は、正会員、賛助会員により構成する。

2. 正会員は千葉県に登録した濃度、特定濃度、音圧レベル、振動加速度レベルに係る計量証明事業者で、本会の趣旨に賛同する法人とする。
3. 賛助会員は、前項以外で本会の目的、事業に賛同する法人とする。

(入 会)

第 6 条 入会を希望するものは、所定の申込書を本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。

(退 会)

第 7 条 会員が本会を退会しようとするときは、事前に文書をもって本会に届出なければならない。

2. 会員が次の事由のいずれかに該当する場合は、理事会の決定により本会を退会するものとする。
 - (1) 本会の目的に反する行為をしたとき
 - (2) 著しく本会の名誉を毀損したとき
 - (3) 著しく会費を滞納したとき
 - (4) 会員である法人が解散したとき

(入会金及び会費)

第 8 条 会員は、別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。なお、すでに納入した入会金及び会費については退会等の理由にかかわらず、返還しない。

第 2 章 役員

(役員)

第 9 条 本会に次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名以内
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

(役員を選出)

第 10 条 理事及び監事は総会において正会員中より選出する。ただし、任期途中にて同一会員事業所内での役員の交代については理事会にて承認する。

(役員職務)

第 11 条 会長は会を代表して会の業務を統括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
3. 理事は業務の円滑な選管にあたる。
4. 監事は会計を監査する。

(役員任期)

第 12 条 役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

2. 役員に欠員が生じたときはこれを補充するものとし、補充によって選出された役員任期は前任者の残任期間とする。

(顧問)

第 13 条 本会に顧問をおくことができる。顧問は理事会において推薦した者を会長が委嘱する。

2. 顧問は本会の運営又は事業会務につき、会長の諮問に応ずる。
3. 顧問の任期は、役員任期に準ずる。

第 3 章 会議

(会議)

第 14 条 会議は総会及び理事会とする。また必要に応じて専門委員会を設けることができる。

(総会の開催)

第 15 条 総会は通常総会と臨時総会とし、通常総会は毎年1回以上開催する。

臨時総会は会長が必要と認めるとき開催する。ただし会員の3分の1以上から要請があった場合は総会を開催しなければならない。

(総会の成立)

第 16 条 総会は正会員の2分の1以上の出席により成立する。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

第 17 条 総会の議事は出席正会員の過半数で決する。可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第 18 条 総会の議長は会長がこれにあたる。

(総会の議決事項)

第 19 条 総会は次の事項を議決する。

- (1) 事業計画及び収支予算
 - (2) 事業報告及び収支決算
 - (3) 規約の変更
 - (4) その他理事会において必要と認めた事項
- (理事会の開催と議事)

第 20 条 理事会は会長が必要と認めるときに開催し、規約に定めてある事項の他、次の事項を議決する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事
 - (2) 総会に付議すべき事
 - (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事
2. 理事会は理事の2分の1以上の出席により成立する。
 3. 理事会の議事は出席理事の過半数で決する。
 4. 理事会の議長は会長がこれにあたる。

第 4 章 資産会計等

(経費)

第 21 条 本会の経費は会費その他の収入をもって充当する。

2. 入会金、会費については理事会の議を経て総会で決定する。また必要ある場合は臨時会費を徴収することができる。既納の入会金、会費は返戻しない。

(資産の管理)

第 22 条 本会の資産の管理及び運用に関して必要な事項は理事会において別に定める。

(事業年度)

第 23 条 本会の事業年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(予算及び決算)

第 24 条 本会の収支予算及び決算は理事会の同意を得て会長が作成し、決算については監事の監査を受けた後、ともに総会の議決を得なければならない。

第 5 章 雑則

(解散)

第 25 条 本会は理事の3分の2以上の同意を得、総会において正会員の3分の2以上の賛成により議決した場合は解散する。

(施行細則)

第 26 条 この規約の施行についての細則は理事会において別に定める。

附 則

この規約の改正は平成6年4月28日から施行する。

この規約の改正は平成19年4月21日から施行する。

表彰規定

(総則)

第1条 この規定は、千葉県環境計量協会（以下「協会」という。）の発展、技術の進歩に著しく貢献した、法人および個人に対して表彰などを行う場合について定める。

(表彰の対象)

第2条 表彰は、次の各号に掲げるものを対象として行う。

1. 協会会員。（以下「会員」という。）
2. 前号会員に所属する個人。
3. 協会役員、顧問。（以下「役員等」という。）
4. その他協会会長（以下「会長」という。）が必要と認めた者。

(選定の基準)

第3条 表彰規定の基準は、次の各号の一に該当するものとする。

1. 協会事業の運営、推進ならびに技術の進歩、改善に多大の貢献をした者。
2. そのほか、会長が必要により定めた基準に該当する者。

(表彰選考機関等)

第4条 協会規約第20条の規定に基づく理事会が、被表彰者を選考する。

2. 理事会は、次の各号による書類に基づき選考を行う。
 1. 表彰者の氏名および経歴。
 2. 表彰の対象とする業績及び理由等。
 3. 前項の書類は、理事会が妥当と認めた推薦者が作成し、理事会に提出する。

(被表彰者の決定)

第5条 会長は、理事会の選考結果に基づき被表彰者を決定する。

(表彰の方法)

第6条 表彰は、次の第1号による行うほか、第2号を併せて行う事ができる。

1. 表彰状の授与
2. 記念品の贈呈

(感謝状の授与)

第7条 会長が必要と認めた場合は、第2条以下の各規定を準用して感謝状を授与する事ができる。

(主務官公庁への表彰等の具申)

第8条 会長は、この規定により表彰を受けた者で、特に業績が顕著である者については、主務官公庁等の長に対し、表彰等を具申することができる。

(その他)

第9条 この規定を実施するため必要な事項については別に定める。

附則

1. この規定は、平成9年4月1日から適用する。

千葉県環境計量協会倫理綱領

2007.4.20 制定

千葉県環境計量協会の会員事業所は、環境計量証明事業者として業務の信頼性を継続的に確保し、社会的責任を果たすことを基本理念として、以下の倫理綱領に基づき事業活動を行う。

1) 法令等の順守

計量法その他全ての関係法令の目的を十分に理解し、法令等で定められた基準、要求事項及び社会的規範を常に順守する。

2) 公明・正大な活動

会員は事実を尊重し、公明・正大な活動を基本として常に中立的かつ客観的な立場で対応すると共に、自らの行動に責任を持つ。

3) 技術の向上

適正な計量管理の実施を常に心がけると共に、環境分析に関する専門機関として自らの技術の研鑽、専門能力の維持・向上に努める。

4) 機密の保持

会員は業務上知りえた個人情報、顧客情報等を、厳重かつ適正に管理する。

5) 環境問題への対応

会員は環境保全に関連する事業者として、持続可能な循環型社会の実現に向けて、環境保全活動に自主的かつ積極的に取り組む。

6) 外部との連携

常に会員、関係機関との連携を図り、協会の発展に寄与すると共に、社会との調和と共存を図るため、情報発信を積極的に実施し、社会とのコミュニケーションを深め信頼関係を構築する。

2. 会 員 名 簿

(正 会 員 48事業所)

(賛助会員 8事業所)

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分						注)	
			濃 度				音 圧	振 動 ・ 加 速 度		そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特 ・ 計				
アエスト環境(株) 代表取締役 三澤 剛	〒270-2221 千葉県松戸市紙敷一丁目 30番地の2 TEL 047-389-6111 FAX 047-389-3366	三澤 剛	○	○	○				上	
旭硝子(株) 千葉工場 工場長 上田 泰之 (ホームページアドレス) http://www.agc.co.jp/	〒290-8566 市原市五井海岸10番地 TEL 0436-23-3149 FAX 0436-23-3126	CSR室品質保証統括G 竹村 哲二	○	○	○				産	
イカリ消毒(株) LC環境検査センター 所長 田近 五郎 (ホームページアドレス) http://www.ikari.co.jp	〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-5-10 TEL 047-452-6718 FAX 047-452-6720	環境分析G 田中 亮 (E.メールアドレス) kanka@ikari.co.jp	○	○	○				環・上	
(株)出光プラントック千葉 代表取締役社長 長 英連 (ホームページアドレス) http://www.idemitsu.co.jp/factory/chiba/profile/ip.html	〒299-0192 市原市姉崎海岸2番地1 TEL 0436-60-1734 FAX 0436-60-1902	事業一部試験一課 栗澤 秀典 (E.メールアドレス) hidenori.kurisawa@idemitsu.com	○	○					環・試	
(株)上総環境調査センター 代表取締役 浜田 康雄 (ホームページアドレス) http://www.kazusakankyo.co.jp/ e-mail:post@kazusakankyo.co.jp	〒292-0834 千葉県木更津市潮見4-16-2 TEL 0438-36-5001 FAX 0438-36-5073	業務部営業課 三上 正 (E.メールアドレス) eigyouto@kazusakankyo.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・悪 環・作 上・試	
(株)加藤建設 ジオテクノロジー事業部 技術課 課長 伊藤 浩邦 (ホームページアドレス) http://www.kato-kensetu.co.jp	〒284-0001 四街道市大日字大作岡1097-7 TEL 043-304-2399 FAX 043-304-2665	ジオテクノロジー事業部 技術課 主任 平山千恵子 (E.メールアドレス) chi.hirayama@kato-kensetu.co.jp		○	○				試	
(株)環境管理センター 東関東支社 支社長 堀 宏一郎 (ホームページアドレス) http://www.kankyo-kanri.co.jp/	〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野5-44-3 TEL 043-300-3300 FAX 043-300-3312	技術営業部長 山本 重俊 (E.メールアドレス) syamamoto@kankyo-kanri.co.jp	○	○	○	※	○	○	産・悪 環・作 上・試	
(株)環境コントロールセンター本社 代表取締役 松尾 博之 (ホームページアドレス) http://www.e-c-c.co.jp/ e-mail:info@e-c-c.co.jp	〒260-0806 千葉市中央区宮崎1-22-10 TEL 043-265-2261 FAX 043-261-0402	飛田 誠 永友 康浩 (E.メールアドレス) mtobita@e-c-c.co.jp ynagatomo@e-c-c.co.jp	○	○					産・上	
(株)環境測定センター 代表取締役社長 小野 博利 (ホームページアドレス) http://kansoku.jp e-mail:onohi@kansoku.jp	〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 3-316-25 TEL 043-274-1031 FAX 043-274-1032	鈴木 健一 (E.メールアドレス) onohi@kansoku.jp	○	○						

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注) その他	
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度
			大 気	水 質	土 壌	特・計			
基礎地盤コンサルタンツ(株) 代表取締役 岩崎 公俊 (ホームページアドレス) http://www.kiso.co.jp e-mail:utsugi.koichi.norihiro@kiso.co.jp	〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町51 基礎地盤コンサルタンツ(株)ジオエンジニアリングセンター内計量証明事業所 TEL 043-298-6310 FAX 043-250-4542	東京都江東区東陽3-22-6 基礎地盤コンサルタンツ(株)関東支社 環境事業部 野田 典広 (E.メールアドレス) noda.norihiro@kiso.co.jp		○	○				環・試
(有)君津清掃設備工業 濃度計量証明事業所 取締役社長 松尾 昭憲 (ホームページアドレス) http://www.kss3194.co.jp e-mail:info@kss3194.co.jp	〒299-0236 袖ヶ浦市横田3954 TEL 0438-75-3194 FAX 0438-75-7029	遠藤 紀美 (E.メールアドレス) info@kss3194.co.jp		○					
(株)ケーオーエンジニアリング 代表取締役 小栗 勝 (ホームページアドレス) http://www.ko-e.co.jp e-mail:koe@bb.wakwak.com	〒277-0827 千葉県柏市松葉町2-11-10 TEL 04-7133-0142 FAX 04-7133-0131	第二営業部 小栗 隼人 (E.メールアドレス) info@ko-e.co.jp	○	○	※	※	○	○	
(株)ケミコート 代表取締役社長 中川 完司 (ホームページアドレス) http://www.chemicoat.co.jp	〒283-0826 東金市丘山台1-14 TEL 0475-86-6512 FAX 0475-50-7800	技術開発部 代田 和宏 (E.メールアドレス) k-sirota@chemicoat.co.jp		○					
(株)建設技術研究所 東京本社 河川部 水質試験室長 天野 光歩 (ホームページアドレス) http://www.ctie.co.jp e-mail:mt-amano@ctie.co.jp	〒278-0022 野田市山崎728-6 TEL 04-7121-2021 FAX 04-7121-2022	平田 治 (E.メールアドレス) o-hirata@ctie.co.jp		○	○		※	※	環・上 試
公害計器サービス(株) 代表取締役 佐藤 政敏 (ホームページアドレス) http://www.h2.dion.ne.jp/~kks-home/ e-mail:kks-sato@w6.dion.ne.jp	〒290-0042 千葉縣市原市出津7番地8 TEL 0436-21-4871 FAX 0436-22-1617	北沢 久和	○						
(株)合同資源 千葉事業所 常務取締役 千葉事業所長 山ノ井 敏夫 (ホームページアドレス) http://www.godoshigen.co.jp/	〒299-4333 長生郡長生村七井土1365 TEL 0475-32-1111 FAX 0475-32-2205	技術研究所 工藤 潤 (E.メールアドレス) j.kudou@godoshigen.co.jp	○	○	○				
(株)三造試験センター 東部事業所 取締役所長 松本 正文 (ホームページアドレス) http://www.mestrc.co.jp/index.html e-mail:matumotm@mes.co.jp	〒290-0067 千葉縣市原市八幡海岸通1 TEL 0436-43-8931 FAX 0436-41-1256	化学環境分析Gr 出辺 善昭 (E.メールアドレス) tanabey@mes.co.jp	○	○	○		※	※	産・作 試

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					音 圧	振 動 ・ 加 速 度	注) その他
			濃 度				特 ・ 計			
			大 気	水 質	土 壌	特 ・ 計				
JFEテクノリサーチ(株) 千葉事業部 取締役事業部長 千野 淳 (ホームページアドレス) http://www.jfe-tec.co.jp/ e-mail:chiba-com@jfe-tec.co.jp	〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1 TEL 043-262-2313 FAX 043-262-2199	工程分析部 平下 淳二 (E.メールアドレス) hirashita@jfe-tec.co.jp	○	○	○				産・悪 環・作 試	
(株)ジオソフト 代表取締役 鈴木 民夫 e-mail:info@geosoft.co.jp	〒261-0012 千葉市美浜区磯辺1-2-11 TEL 043-270-1261 FAX 043-270-1815	鈴木 民夫 (E.メールアドレス) info@geosoft.co.jp					○	○	環・試	
習和産業(株) 代表取締役 服部 眞 (ホームページアドレス) http://www.e-shuwa.jp/	〒275-0001 習志野市東習志野3-15-11 TEL 047-477-5300 FAX 047-478-6454	環境管理センタ 部長代理 吉野 昭仁 (E.メールアドレス) yoshino-akihito@hitachi-ies.co.jp 環境管理センタ 環境測定・分析Gr 主任 安田 喜孝 (E.メールアドレス) yasuda-yoshitaka@hitachi-ies.co.jp	○	○	○		○	○	産・悪 環・作 上	
水 i n g(株) 袖ヶ浦薬品事業所 所長 三山 義輝 (ホームページアドレス) http://www.swing-w.com	〒299-0267 袖ヶ浦市中袖35 TEL 0438-63-8700 FAX 0438-60-1171	薬品技術センター 薬品技術二課 高橋 広治 (E.メールアドレス) takahashi.kohji@swing-w.com		○	○				産・悪 上・試	
(株)杉田製線 市川工場 代表取締役社長 杉田 光一 (ホームページアドレス) http://www.sugitawire.co.jp/	〒272-0002 市川市二俣新町17番地 TEL 047-327-4517 FAX 047-328-6260	化成品グループ 木村 成夫 (E.メールアドレス) s-kimura@sugitawire.co.jp		○	○				産	
(株)住化分析センター 千葉ラボラトリー 理事所長 木原 勇人 (ホームページアドレス) http://www.scas.co.jp	〒299-0266 袖ヶ浦市北袖2-1 TEL 0438-63-6920 FAX 0438-63-6921	千葉営業部 保坂 典男 (E.メールアドレス) hchibaiei@scas.co.jp	○	○	○	※	※	※	産・悪 作・試	
住友大阪セメント(株) セメント・コンクリート研究所 環境技術センター 所長 金井 謙介 (ホームページアドレス) http://www.soc.co.jp	〒274-8601 船橋市豊富町585 TEL 047-457-0751 FAX 047-457-7871	金井 謙介 (E.メールアドレス) kkanai@soc.co.jp		○	○			○		
(株)太平洋コンサルタント 代表取締役社長 榎木 隆 (ホームページアドレス) http://www.taiheiyo-c.co.jp/ e-mail: takashi_tochigi@taiheiyo-c.co.jp	〒285-0802 千葉県佐倉市大作2-4-2 TEL 043-498-3890 FAX 043-498-3919	分析技術部長 長濱 剛 (E.メールアドレス) tsuyoshi_nagahama@taiheiyo-c.co.jp	○	○	○	○		※	産・作 試	

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注) その他	
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度
			大 気	水 質	土 壌	特・計			
(株)ダイワ 千葉支店長 菅谷 光夫 (ホームページアドレス) http://www.daiwa-eco.com e-mail:daiwa-ch@bc.wakwak.com	〒283-0062 東金市家徳238番地の3 TEL 0475-58-5221 FAX 0475-58-5415	菅谷 光夫 (E.メールアドレス) daiwa-ch@bc.wakwak.com	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・作 上・試
(株)千葉分析センター 代表取締役 周 熙順 (ホームページアドレス) http://www.chiba-bunseki.co.jp e-mail:bunseki@chiba-bunseki.co.jp	〒276-0045 八千代市大和田123番地6 TEL 047-455-3513 FAX 047-484-5340	末松 大司 (E.メールアドレス) bunseki@chiba-bunseki.co.jp	○	○	○				産・試
中外テクノス(株) 関東環境技術センター 所長 沖室 桂治 (ホームページアドレス) http://www.chugai-tec.co.jp/	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-2-16 TEL 043-295-1101 FAX 043-295-1110	営業部 羽根 司 (E.メールアドレス) t.hane@chugai-tec.co.jp	○	○	○	※	○	○	産・悪 環・作 上・試
(株)中研コンサルタント 船橋技術センター センター長 堀口 浩司 (ホームページアドレス) http://www.chuken.co.jp/ e-mail:khoriguchi@ccc.soc.co.jp	〒274-0053 船橋市豊富町585 TEL 047-457-3628 FAX 047-457-6284	材料部 分析評価グループ 秋山 達志 (E.メールアドレス) takiyama@ccc.soc.co.jp	○	○	○				試
月島機械(株) 開発本部 研究所 所長 佐藤 正則 (ホームページアドレス) http://www.tsk-g.co.jp e-mail:ke_suzuki@tsk-g.co.jp	〒272-0127 市川市塩浜1-12 TEL 047-359-1653 FAX 047-359-1663	研究所 分析グループ 鈴木 健治 (E.メールアドレス) ke_suzuki@tsk-g.co.jp	○	○	○				産・上 試
(株)東京化学分析センター 代表取締役社長 森本 薫子 (ホームページアドレス) http://www.tcac.co.jp e-mail:info@tcac.co.jp	〒299-0044 千葉県市原市玉前西2丁目1番地52 TEL 0436-21-1441 FAX 0436-21-5999	営業事務 鈴木 典子 (E.メールアドレス) suzuki123x@tcac.co.jp	○	○	○				産・悪 上・試
東京公害防止(株) 代表取締役社長 小野 次男	〒277-0863 柏市豊四季508-53 TEL 04-7174-6446 FAX 04-7174-4625	専務取締役 小野 真一 (E.メールアドレス) shinichi-ono@tk-b.co.jp	○	○	○				産・環 作・上 試
東京パワーテクノロジー(株)分析センター センター長 高橋 堅 (ホームページアドレス) http://www.tokyo-pt.co.jp e-mail:takahashi-tsuyoshi@tokyo-pt.co.jp	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-3-6 TEL 043-295-8405 FAX 043-295-8407	福田 茂晴 (E.メールアドレス) fukuda-shigeharu@tokyo-pt.co.jp	○	○	○		○	○	産・悪 環・作 上・試

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注)		
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度	そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特・計				
東洋テクノ(株) 代表取締役社長 久保田 隆 (ホームページアドレス) http://www.shokokai.or.jp/12/1240711000/index.htm e-mail:jiubaotianlong@gmail.com	〒289-1516 山武市松尾町田越328-1 TEL 0479-86-6636 FAX 0479-86-6624	高江 幸子 (E.メールアドレス) jiubaotianlong@gmail.com	○	○	○				産・環 上・試	
株永山環境科学研究所 代表取締役社長 永山 瑞男 (ホームページアドレス) http://www.ngym.co.jp e-mail:info@ngym.co.jp	〒273-0123 千葉県鎌ヶ谷市南初富1-8-36 TEL 047-445-7277 FAX 047-445-7280	永山 貴生 (E.メールアドレス) info@ngym.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・悪 環・作 上・試	
日廣産業(株) 環境技術センター 所長 杉本 剛士 e-mail:sugimoto0418nikko@train.ocn.ne.jp	〒260-0826 千葉市中央区新浜町1番地 TEL 043-266-1221 FAX 043-266-1220	所長 杉本 剛士 (E.メールアドレス) sugimoto0418nikko@train.ocn.ne.jp		○	○					
株日曹分析センター 千葉事業所 所長 高嶋 一英 (ホームページアドレス) http://www.ncas.co.jp/ e-mail:info@ncas.co.jp	〒290-0045 市原市五井南海岸12-54 TEL 0436-23-2149 FAX 0436-23-4982	松本 仁志 (E.メールアドレス) h-matsumoto@ncas.co.jp	※	○	○				産・作 試	
日鉄住金環境(株) 分析ソリューション事業本部 取締役常務執行役員事業本部長 下浦 康弘 (ホームページアドレス) http://www.eco-tech.nssmc.com e-mail:techno_kanri@eco-tech.nssmc.com	〒292-0825 木更津市畑沢1-1-51 君津センター TEL 0438-36-5911 FAX 0438-36-5914	安藤 淳 (E.メールアドレス) a_ando@eco-tech.nssmc.com	○	○	○	※	○	○	産・悪 環・作 試	
日鉄住金テクノロジー(株) 富津事業所 田中 富三男 (ホームページアドレス) http://www.nsst.nssmc.com	〒293-0011 千葉県富津市新富20-1 TEL 0439-80-2691 FAX 0439-80-2730	山本 祐輔 (E.メールアドレス) yamamoto-yusuke@nsst.jp	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・試	
株日本公害管理センター 千葉支店 支店長 幸田 亘道 (ホームページアドレス) http://www14.ocn.ne.jp/~nkkc e-mail:chiba@nkkc.co.jp	〒286-0134 成田市東和田348-1 TEL 0476-24-3438 FAX 0476-24-2096	伊藤 裕一 (E.メールアドレス) itoh@nkkc.co.jp	※	※	※		○	○	産・作	
株日立プラントサービス 分析技術センタ センタ長 内富 康成 (ホームページアドレス) http://www.hitachi-hps.co.jp/	〒271-0064 松戸市上本郷537 TEL 047-365-3840 FAX 047-367-6921	営業グループ 堤 兼資郎 (E.メールアドレス) kenshiro.tsutsumi.vo@hitachi.com	○	○	○		○	○	産・悪 上・作 試	

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注) その他	
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度
			大 気	水 質	土 壌	特・計			
公益社団法人船橋市清美公社 理事長 湯浅 勇 (ホームページアドレス) http://www.seibikosya-funabashi.com/ e-mail:k.matsumoto@seibikosya-funabashi.com	〒273-0016 船橋市潮見町19-7 TEL 047-431-3796 FAX 047-433-6788	分析センター 湯浅 勇樹 (E.メールアドレス) k.matsumoto@seibikosya-funabashi.com	○	○	○			上	
㈱古河電アトバンスエンジニアリング 代表取締役社長 廣野 浩己 (ホームページアドレス) http://www.furukawa.co.jp e-mail:eigyofeae.co.jp	〒290-8555 千葉県市原市八幡海岸通6 TEL 0436-42-1608 FAX 0436-42-1796	環境エンジニアリング課 中嶋 陽一 (E.メールアドレス) nakajima@feae.co.jp	○	○	○			作	
㈱三井化学分析センター 市原事業所長 赤木 一生 (ホームページアドレス) http://www.mcanac.co.jp	〒299-0108 市原市千種海岸3番地 TEL 0436-62-9490 FAX 0436-62-8294	化学分析G 近田 一幸 (E.メールアドレス) kazuyuki.konda@mitsuichemicals.com		○	○			試	
㈱ユーベック 代表取締役社長 飯塚 嘉久 (ホームページアドレス) http://www.ubec.co.jp e-mail:info@ubec.co.jp	〒292-0004 千葉県木更津市久津間613番地 TEL 0438-41-7878 FAX 0438-41-7876	技術部 大井 裕之 (E.メールアドレス) info@ubec.co.jp	○	○	○		○	産・悪 作・上 試	
ヨシザワLA㈱ 環境分析センター 取締役社長 佐久本 明 (ホームページアドレス) http://www.yoshizawa-la.co.jp	〒277-0804 柏市新十余二17-1 TEL 04-7131-4122 FAX 04-7131-4124	結城 清崇 (E.メールアドレス) yuuki@yoshizawa-la.co.jp		○	○				
ライト工業㈱ 技術研究所 所長 二見 肇彦 (ホームページアドレス) http://www.raito.co.jp e-mail:toshihiko-futami@raito.co.jp	〒274-0071 船橋市習志野4-15-6 TEL 047-464-3611 FAX 047-464-3613	技術研究所 千秋 由里 (E.メールアドレス) yurisen@raito.co.jp		○	○				
菱冷環境エンジニアリング㈱ 取締役社長 丸山 孝彦 (ホームページアドレス) http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/reec/	〒272-0127 千葉県市川市塩浜3丁目12番地 TEL 047-318-7001 FAX 047-318-7021	技術本部 保守点検 ・水質分析課 酒井 祐介 (E.メールアドレス) yusuke-sakai@melplant.co.jp		○					

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

〔賛助会員〕

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注)		
			濃 度				音 圧		振 動 ・ 加 速 度	そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特 ・ 計				
(株)エヌサイト ソリューション事業部営業部 担当部長 石垣 高之 (ホームページアドレス) http://www.nsynt.co.jp/ e-mail:ishigaki@nsyt.co.jp	〒221-0052 横浜市神奈川区栄町10-35 ポートサイドダイヤビル5F TEL 045-440-5960 FAX 045-440-5967	ソリューション事業部 営業部 神崎 陽一 (E.メールアドレス) kanzaki@nsyt.co.jp								
(有)ケーズオフィス 代表取締役 川添 公貴 (ホームページアドレス) http://www.kz-office.co.jp/ e-mail:mail@kz-office.co.jp	〒264-0025 千葉市若葉区都賀5-17-3 TEL 043-233-8967 FAX 043-233-8960	川添 公貴 (E.メールアドレス) mail@kz-office.co.jp								
(株)コスモス テクノアソシエイト事業部 事業部長 柴田 美保子 (ホームページアドレス) http://www.cosmos-flw.co.jp e-mail:shibata@cosmos-flw.co.jp	〒260-0028 千葉市中央区新町18-14 千葉新町ビル7F TEL 043-248-2391 FAX 043-248-2071	菊地 正輝 (E.メールアドレス) m-kikuchi@cosmos-flw.co.jp								
(株)東京科研 千葉営業所 所長 石井 龍一 (ホームページアドレス) http://www.tokyokaken.co.jp e-mail:ishii@tokyokaken.co.jp	〒260-0842 千葉県千葉市中央区南町 3-16-30 TEL 043-263-5431 FAX 043-263-5433	松島 光太郎 (E.メールアドレス) matsushima@tokyokaken.co.jp								
東京テクニカル・サービス(株) 代表取締役 吉池 南 (ホームページアドレス) http://www.tts-4u.co.jp e-mail:tokyo@tts-4u.co.jp	〒279-0022 浦安市今川4-12-38-1 TEL 047-354-5337	藤井 雄造	※	※	※	※	※	※	産・悪 環・作 上・試	
ビーエルテック(株) 代表取締役 川本 和信 (ホームページアドレス) http://www.bl-tec.co.jp e-mail:contact@bl-tec.co.jp	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15 マツモトビル4F TEL 03-5847-0252 FAX 03-5847-0255	秋月 晃 (E.メールアドレス) akizuki@bl-tec.co.jp								
松田産業(株) 代表取締役 松田 芳明 (ホームページアドレス) http://www.matsuda-sangyo.co.jp	〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-2-5 TEL 03-3993-3301 FAX 03-3948-0024	ア-パンリサイクル営業部 東京営業所 吉川 栄一 (E.メールアドレス) yoshikawa-e@matsuda-sangyo.co.jp								
ユーロフィン日本環境(株) 千葉営業所 所長 宮本 敦夫 (ホームページアドレス) http://www.n-kankyo.com/ e-mail:a-miyamoto@n-kankyo.com	〒262-0031 千葉市花見川区武石町 1-534-1 TEL 043-296-2272 FAX 043-296-2273	本社、社長室 江口誠一郎 (E.メールアドレス) s-eguchi@n-kankyo.com	※	※	※	※	※	※	産・悪 環・作 上・試	

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

3. 会 員 ガ イ ド

会員ガイド掲載社・56事業所

（正 会 員 48事業所）

（賛助会員 8事業所）

1. アエスト環境株式会社	26
2. 旭硝子株式会社	28
3. イカリ消毒株式会社	30
4. 株式会社出光プランテック千葉	32
5. 株式会社上総環境調査センター	34
6. 株式会社加藤建設	36
7. 株式会社環境管理センター	38
8. 株式会社環境コントロールセンター	40
9. 株式会社環境測定センター	42
10. 基礎地盤コンサルタンツ株式会社	44
11. 有限会社君津清掃設備工業	46
12. 株式会社ケーオーエンジニアリング	48
13. 株式会社ケミコート	50
14. 合同資源産業株式会社	52
15. 株式会社三造試験センター	54
16. J F E テクノリサーチ株式会社	56
17. 株式会社 ジオソフト	58
18. 習和産業株式会社	60
19. 水 i n g 株式会社	62
20. 株式会社杉田製線	64
21. 株式会社住化分析センター	66
22. 住友大阪セメント株式会社	68
23. 株式会社太平洋コンサルタント	70
24. 株式会社ダイワ	72
25. 株式会社千葉分析センター	74
26. 中外テクノス株式会社	76
27. 株式会社中研コンサルタント	78
28. 月島機械株式会社	80
29. 株式会社 東京化学分析センター	82
30. 東京公害防止株式会社	84
31. 東京パワーテクノロジー株式会社	86
32. 東洋テクノ株式会社	88

33. 株式会社永山環境科学研究所	90
34. 日廣産業株式会社	92
35. 株式会社日曹分析センター	94
36. 日鉄住金環境株式会社	96
37. 日鉄住金テクノロジー株式会社	98
38. 株式会社日本公害管理センター	100
39. 株式会社日立プラントサービス	102
40. 公益社団法人船橋市清美公社	104
41. 株式会社古河電工アドバンストエンジニアリング	106
42. 株式会社三井化学分析センター	108
43. 株式会社ユーベック	110
44. ヨシザワL A株式会社	112
45. ライト工業株式会社	114
46. 菱冷環境エンジニアリング株式会社	116
47. 株式会社エヌサイト	118
48. 有限会社ケースオフィス	120
49. 株式会社コスモス	122
50. 株式会社東京科研	124
51. 東京テクニカル・サービス株式会社	126
52. ビーエルテック株式会社	128
53. 松田産業株式会社	130
54. ユーロフィン日本環境株式会社	132

アエスト環境株式会社

創立年月日 平成 5年 7月 2日

資本金 1,500万円

従業員数 6名

所在地 〒270-2221
千葉県松戸市紙敷一丁目30番地の2

代表者 代表取締役 三澤 剛

T E L 047-389-6111

F A X 047-389-3366

業務内容 水質分析試験業務
ばい煙測定分析業務
飲料水検査業務
その他、環境測定業務一切

認 可 登 録

・計 量 証 明 事 業 濃 度 第606号

・建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業 千葉県松保23水第1号

加 入 団 体

・千 葉 県 環 境 計 量 協 会

・法 人 会

・千葉県環境計量協会のクロスチェックには、いつも参加させて頂いております。

AGC

会社名 旭硝子株式会社千葉工場

創立年月 明治40年9月8日
千葉開設 昭和53年4月7日 (計量証明事業)
資本金 90,873百万円 (2014年12月31日現在)
従業員数 環境計量関連業務従事者 16名
千葉工場従業員 918名 (2015年6月20日現在)
(全社 6,132名) (2014年12月31日現在)

所在地 千葉県市原市五井海岸10番地
電話 0436-23-3149 (直通)
連絡先 化学品カンパニー
CSR 室品質保証統括G
竹村 哲二

業務内容 測定分析業務
水質・産業廃棄物・土壌・底質・化学品原材料分析
大気 (ばいじん・NO_x・SO_x等)

許認可登録 計量証明事業
濃度 (千葉) 526

主要設備
元素分析 走査型蛍光X線装置, 原子吸光光度計
高周波プラズマ発光分光分析装置 (ICP)
高周波プラズマ発光分光質量分析装置 (ICP-MS)
走査電子顕微鏡-エネルギー分散型X線分析装置 (SEM-EDS)

分離分析	<p>パッキング及びキャピラリーガスクロマトグラフ (TCD, FID, ECD, 他) GC-四重極型質量分析計 (他に排水中の揮発性有機化合物測定専用機) イオンクロマトグラフ, 高速液体クロマトグラフ, 他</p>
構造分析	<p>分散型赤外分光分析装置 顕微・フーリエ変換型赤外分光分析装置 核磁気共鳴装置, 自記X線解析装置</p>
物性測定	<p>ムーニービスコメーター, キュラストレーター オートグラフ, メルトインデクサー, 熱分析装置 融点測定装置, 表面及び界面張力測定装置</p>
その他	<p>電解式水分計, カールフィッシャー自動滴定装置 気体及び液体微粒子計, 自動滴定ロボット, ウイックボルト燃焼装置 煙道排ガス自動等速吸引装置 露点計, 紫外・可視分光光度計, 他</p>

会 員 名

IKARI **イカリ消毒株式会社**



Life Creation
Life Cycle Assessment
Ecological System

LC環境検査センター

会 社 設 立 昭和34年6月
資 本 金 1億4,448万円
従 業 員 数 768人 (平成27年1月末現在)
H P ア ド レ ス <https://www.ikari.co.jp/>

センター所在地 習志野市茜浜1-5-10
T E L 047-452-6718
F A X 047-452-6720
連絡担当者 環境分析グループ 田中 亮

許 認 可 登 録 計量証明事業 (濃度) 千葉県506号
建築物飲料水水質検査業 千葉県習保17水第1号

業 務 内 容

1. 水質分析
排水・環境水・プール水・浴槽水・飲料水 他
2. 土壌分析
3. 食品分析
汚染物質 (重金属、残留農薬)、栄養成分
食品クレーム原因分析 他
4. 食品微生物検査
5. 異物検査 (食品・医薬品・包装資材など)

主 要 設 備

ガスクロマトグラフ (ECD、FPD)
ガスクロマトグラフ質量分析計
誘導結合プラズマ発光分光分析装置
原子吸光分析装置
紫外・可視分光光度計
高速液体クロマトグラフ
イオンクロマトグラフ
エネルギー分散エックス線分析装置 (EDX)
フーリエ変換赤外分光装置 (FT-IR) 他

有 資 格 者 技術士（環境部門）、環境計量士（濃度）、公害防止管理者（水質）、薬剤師、臨床検査技師

会 社 概 要 業務内容 「総合衛生管理サポートシステム」のご提供
コンサルティング、エンジニアリング、そしてメンテナンスのトータルサポートによって、お客さまの事業に最適な環境保障システムを構築し、有害生物防除、異物混入対策、H A C C Pサポート、食品・環境検査・分析等に成果をあげているイカリ独自のプログラムです。

具体的な業務内容の一部は以下の通りです。

有害生物防除及びコンサルティング

食品衛生コンサルティング

文化財保護

保健衛生資材販売

メディア作成販売

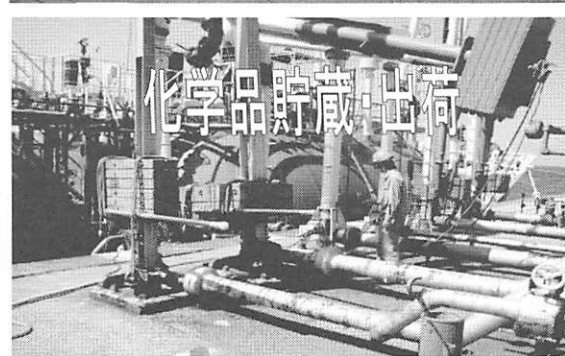
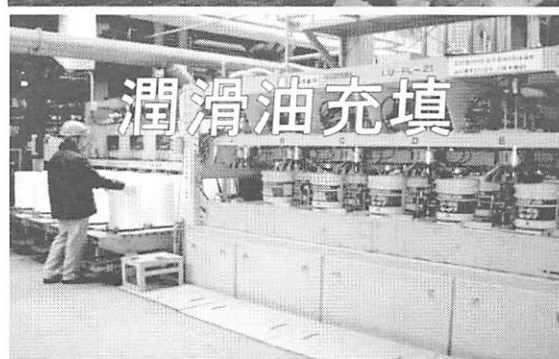
その他

事業所数 全国ネットワーク 73箇所（北海道～沖縄）

本社 東京都新宿区

会員名 株式会社 出光プランテック千葉

設立	1963年1月10日
所在地	千葉県市原市姉崎海岸 2-1 TEL:0436-60-1760 FAX:0436-60-1965
資本金	1,500万円(出光興産株式会社 100%出資)
売上高	36億3千万円(2012年度)
従業員	401人(2013年4月1日現在)
主な事業内容	石油製品・石油化学製品の入出荷業務 石油製品・石油化学製品の製造・加工業務 石油精製・石油化学装置の点検業務 石油製品・石油化学製品の試験・検査業務 製油所・工場の警備・防災業務 簡易保全工事・仮設建屋のリース





(詳しくはホームページをご覧ください) http://www.idemitsu.co.jp/factory/ip_chiba/index.html

【業務内容と特徴】

上記業務の他、試験・検査業務として出光興産（株）千葉製油所、千葉工場で生産されている燃料油、潤滑油、化学品の製品および製造工程の品質試験、並びに製油所、工場内の大気・水質等の環境試験（計量証明事業）を行っています。

今後、測定技術の向上に努め、皆様方から信頼いただける会社として、“出光グループの合言葉”である。「ほっと安心、もっと活力、きっと満足、を出光の約束」として、満足いただける会社をめざしています。

名 称

株式会社 上総環境調査センター

設立年月日 昭和53年 5月23日

資本金 1000万円
代表者 代表取締役 浜田 康雄
従業員数 70人
売上額 63,500万円 (平成26年9月期)

本 社 千葉県木更津市潮見4丁目16番2号
TEL 0438-36-5001(代) FAX 0438-36-5073
(東京営業所) 東京都中央区京橋3丁目3-4 森ビル3階
TEL 03-5203-8180 FAX 03-5203-8181

会社沿革

昭和53年5月	設立 濃度計量証明事業登録	平成16年3月	水道法第20条水質検査機関
昭和54年6月	東京営業所開設	平成17年4月	臭気測定認定事業所登録
昭和55年7月	騒音レベル計量証明事業登録	平成17年6月	東京営業所を千代田区に移転
昭和59年5月	本社分析センター完成 移転	平成17年8月	温泉成分分析機関登録
昭和60年2月	振動加速度レベル計量証明事業登録	平成18年4月	中部事業所を開設
昭和62年9月	環境大気モニタリング調査参入	平成18年7月	毒物劇物一般販売業登録
平成2年8月	ガスクロマト質量分析計導入	平成18年7月	毒物劇物製造業登録
平成10年4月	ダイオキシン類分析業務開始	平成19年5月	東京営業所を中央区京橋に移転
平成14年6月	本社新館完成	平成20年4月	関連会社 上総パレス株式会社を設立
平成15年1月	土壌汚染対策法指定調査機関	平成21年3月	試験所認定登録 ISO/IEC17025取得
平成15年3月	特定計量証明事業登録(MLAP認定)	平成23年3月	環境省ダイオキシン類受注資格取得

業務内容

- ① 測定分析業務(計量証明業務含む)
 - ・工場排水、河川水、地下水、浄化槽放流水等の分析
 - ・飲料水検査、浴槽水検査、プール水検査
 - ・底質、土壌、産業廃棄物等の含有及び溶出試験
 - ・大気有害ガス測定(バイジン、NO_x、SO_x、HCl等)
 - ・悪臭22物質、臭気濃度の測定
 - ・騒音、振動の測定及び周波数分析・低周波数分析・空気遮音性能測定
 - ・作業環境測定(粉塵、有機溶剤、金属、特定化学物質等)
 - ・ダイオキシン類測定、PCB分析・環境ホルモン分析
 - ・シックハウス(室内空気汚染)のVOC測定
 - ・アスベスト定性・定量分析
 - ・温泉分析
 - ・放射能測定
- ② 環境調査、環境アセスメント
 - ・大気質(NO_x、SO₂、CO、浮遊粉塵、NMHC、オキシダント)
 - ・気象(風向、風速、日射量、放射収支、気温湿度)
 - ・水質汚染、悪臭、騒音・振動、交通量等の現況調査
 - ・環境影響評価、各種予測、生活環境影響調査と調査書の作成
 - ・土壌汚染調査
- ③ 上層気象観測(パイロットバルーン、ノンリフトバルーン)
- ④ 環境計測機器の保守点検
- ⑤ 地下タンク、埋設配管等の定期点検業務
- ⑥ 重油分析、食品分析、食品添加物分析、原材料分析等
- ⑦ 公害(排水、排ガス、悪臭、騒音)処理施設の設計及びコンサルティング
- ⑧ 毒物・劇物製造、販売

認定登録等	計量証明事業所	
	濃度	千葉県知事登録 第527号
	騒音	千葉県知事登録 第541号
	振動	千葉県知事登録 第599号
	特定計量証明事業所	ダイオキシン類濃度 千葉県知事登録 特第012号
	作業環境測定機関	千葉県労働基準局 第12-6号
	水質検査登録機関(水道法第20条第3項)	厚生労働省登録番号第142号
	土壌汚染対策法 指定調査機関	2003-3-1052
	建築物飲料水水質検査業(登録)	千葉県君保24水 第1号
	建築物空気環境測定業(登録)	千葉県君保24空 第2号
	地下タンク等定期点検事業者	認定 第12011号
	臭気測定認定事業所登録	第287(03)号
	温泉成分分析機関登録	千葉県登録 第2号
	毒物劇物一般販売業登録	君保 第437号
	毒物劇物製造業登録	千葉県 第176号
	試験所認定登録ISO/IEC17025取得	ASNITE 0078 T

資格者数	技術士(建設環境部門)	1名	土壌汚染調査技術管理者	3名
	環境計量士	8名	臭気判定技士	3名
	作業環境測定士	10名	放射線取扱主任者	2名
	環境測定分析士	12名	特定毒物研究者	1名
	公害防止管理者(水質1種、大気1種、ダイオキシン類、騒音・振動)			17名

主要設備

高分解能二重収束型質量分析計(MAT95S)、高速液体クロマトグラフ
X線回折装置、原子吸光度計、ガスクロマトグラフ(FID, FPD, ECD)
パーティック・トラップーガスクロマトグラフ質量分析装置、イオンクロマトグラフ
デジタル・ダブ・ルビーム分光光度計、高圧滅菌器、ICP-MS、LC-MS-MS
ICP発光分析装置(超音波初ライザ-付)、エネルギー分散型蛍光X線分析装置
赤外油分濃度計、燃研式熱量計、大気有害ガス測定装置
煙道用排ガス分析計(CO, CO₂, NO_x, SO₂, O₂)、微小粒子状物質(PM2.5)測定装置
環境大気自動測定器(NO_x, CO, SO₂, HC, β線浮遊粉塵計、チリ濃度計)
全天候ハイブリッドサンプラー、風向風速計、放射収支計、日射計、温湿度計
悪臭分析機器一式、作業環境測定機器一式、公害用振動計
騒音計(普通、精密)、低周波分析計、リアルタイムアナライザ-、データレコーダ-、レベル処理器
ゲルマニウム半導体検出器

業務実績 (平成26年度)

分野	件数	処理能力
水質分析	5,062	50件/日
飲料水検査	2,093	20件/日
土壌・底質・産廃分析	2,012	40件/日
ダイオキシン類	911	80件/月
環境大気・気象調査	59	8地点
排ガス・ばい煙測定	1,143	6班/日
アスベスト分析	1,940	20件/日
悪臭・大気分析	324	6班/日
作業環境測定	667	6班/日
騒音・振動・交通量調査	114	10班/日
その他(空気環境、試薬販売、温泉分析等)	2,482	-

株式会社 加藤建設

計量証明事業所

商 号： 株式会社 加藤建設

創 業： 明治45年1月4日

開 設： 平成18年2月10日（計量証明事業所開設）

資本金： 180,000,000 円

売上高： 130 億円/年

従業員数： 3名（全社260名）

許認可登録： 計量証明事業 濃度（千葉県 第655号）

所在地： 〒284-0001 千葉県四街道市大日字大作岡 1097 番 7

電話： 043-304-2399 F A X： 043-304-2665

本 社： 〒497-8501 愛知県海部郡蟹江町下市場 19-1

名古屋支店： 〒453-0837 名古屋市中村区二瀬町 154 松栄ビル 3F

東京支店： 〒136-0072 東京都江東区大島 3-19-2

営 業 所： 北海道、東北、北陸、北関東、茨城、神奈川

静岡、知多、大阪、広島、九州

業務内容：・土壌関係

汚染土壌対策法対応の重金属類溶出量分析

・水質分析

水質汚濁防止法に基づく水質分析

【基本姿勢】

設計・施工から結果の分析まで自社で徹底管理を行い確実に、経済的に施工することで、お客様の信頼が十二分に得られるような精度の高い施工が可能になると考えております。

【事業内容】

創業時から行っていた一般土木業、道路舗装業、建築業さらにはその後事業を開始した地盤改良、圧入ケーソン、近年では水環境事業、汚染土壌処理事業などにも事業展開し、お客様の要求に幅広く対応できるよう、事業幅を広げる方向で事業展開を図っております。

特にセメントを使った地盤改良において、土壌の「六価クロム」溶出量を環境基準以下とすることが法律で定められており、その施工後の分析は全て自社で管理が出来るよう「六価クロム」の溶出量分析を始めたのが、当計量事業所の発足の経緯です。

現在当社は、汚染土壌処理関係は重金属汚染土壌の原位置不溶化処理を中心に施工しておりますが、汚染土壌処理は需要が拡大する方向にあり、現在は「砒素」「ふっ素」の分析が対応可能ですが、今後も順次、重金属汚染に対応するため、分析項目の拡大をしていきます。

一方水環境事業もバブル崩壊後、水質浄化の公共需要が激減致しました。

しかし、人間を中心とする動植物の生存に欠かすことの出来ない「水」は、近い将来現在の水質汚染状況が、好むと好まざるに関らず社会的問題として大きく脚光を浴びることになると予測され、再び水質浄化の公共事業投資が盛んになる時代がくると考えています。

弊社は現在、生活環境項目中心の対応ですが、今後分析項目の拡大をしていく所存です。

当社では、施工後の分析を精確に行って自らの手で品質を確認することが、お客様の信頼を得る近道であると信じています。

環境計量士 平山 千恵子



ECC 株式会社 環境管理センター

東関東支社

創 立 年 月：昭和46年7月

東 関 東 支 社 開 設：昭和50年4月

資 本 金：759百万円

従 業 員 数：東関東支社 63名 (全社 361名)

売 上 高 (平成25年度)：3,918百万円 (全社)

ISO9001, ISO14001 認証取得
ISO/IEC17025 試験所認定 (範囲限定)
株式会社店頭公開

所 在 地：〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野5丁目44番3

連 絡 先： TEL 043-300-3300(代) FAX 043-300-3312

支社長 堀 宏一郎 技術営業部長 山本 重俊

県外事業所

【本 社】

〒193-0832 東京都八王子市散田町3-7-23
(TEL 042-673-0500(代) FAX 042-667-6789)

【東京支社】

〒191-0012 東京都日野市日野475-1
(TEL 042-586-6800(代) FAX 042-582-0017)

【事業所・研究所等】

北海道支店 (札幌市東区), 神奈川営業所 (川崎市川崎区), 名古屋営業所 (名古屋市中区), 調査センター (東京都日野市), 環境ソリューション部 (東京都日野市), 環境基礎研究所 (東京都八王子市), 分析センター (東京都八王子市), 分析センター日野分室 (東京都日野市), 東北支店 (宮城県仙台市), 福島事業所 (福島県郡山市), プロジェクト推進部 (東京都八王子市)

【首都圏支社・エンジニアリング部】

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-14-4 2・3階
(TEL 03-6206-4321(代) FAX 03-6206-4320)

【北関東支社】

〒338-0003 埼玉県さいたま市中央区本町東3-15-12
(TEL 048-840-1100(代) FAX 048-840-1101)

業務内容

創業44年の専業環境総合コンサルタントとして、放射能測定・環境調査・分析、環境アセスメントをはじめとしたあらゆる環境問題について、現況把握 (測定・分析) から問題解決までをサポート致します。

1. 環境モニタリング

水質 (海域, 河川, 湖沼, 地下水, 上水, 工業用水, 農業用水, 工場排水, 処理水, 工程水, コルダ場等), 大気 (一般環境, ばい煙, VOC, 有害ガス, アスベスト等), 土壌 (土壌, 残土, 底質等), 臭気 (施設・事業所, 脱臭施設等), 廃棄物 (ごみ質, 焼却灰, 埋立処分場安定化, 低濃度 PCB 等), 騒音・振動 (環境, 事業場, 建設作業, 交通, 航空機等), 作業環境 (有機溶剤, 特定化学物質, 粉塵, 重金属, アスベスト等), 放射能

2. 環境微量化学物質調査

ダイオキシン類, レアメタル, 環境ホルモン, POPs, シックハウス等

3. 環境コンサルティング

環境アセスメント, 生活環境アセスメント, 環境保全協定締結支援, 自然環境調査, 自然保護協定締結支援, 基本計画 (環境基本計画, ごみ処理基本計画, 地球温暖化対策推進計画, 生活排水処理対策等), 廃棄物コンサルティング, 大店立地法対応, 環境 PFI コンサルティング, 環境情報提供支援, 環境経営コンサルティング等

4. 環境エンジニアリング

土壌及び地下水汚染対策・修復設計及び工事, 排水処理対策, 悪臭対策, アスベスト除去対策・除去工事等

5. 化学物質管理コンサルティング

PRTR 管理システムコンサルティング, リスク管理コンサルティング, グリーン調達, アスベスト, PFOS・PFOA 等

6. 国際規格取得コンサルティング

ISO9001, ISO14001, ISO17025 認証取得コンサルティング, 環境コンプライアンス監査等

7. 環境コミュニケーション

環境 (CSR) レポート作成, 環境会計システム構築支援, リスクコミュニケーション支援, 住民合意形成支援, 遵法支援等

8. 委託研究・開発試験

特殊実験, 製品検証試験等

最高の技術力, 豊富な実績, 最新鋭の設備により、あらゆる環境問題を解決までサポートします。



許認可登録

計量証明事業

- ・作業環境測定
- ・建設物飲料水水質検査業
- ・建設物空気環境測定
- ・第1種臭気測定認定事業所
- ・第2種臭気測定認定事業所
- ・建設コンサルタント登録
- ・特定計量証明事業 (MLAP 認定 JCLAM16) 東京都第1192号
- ・指定調査機関 (土壌汚染対策法)
- ・特定建設業

- 千葉県第504号 (濃度)
- 千葉県第562号 (騒音)
- 千葉県第597号 (振動加速度レベル)
- 千葉労12-2号
- 千葉県衛17水第4号
- 東京都57水第43号
- (社) においかおり環境協会第111(03)
- (社) においかおり環境協会第221(03)
- 登録番号 建14第7594号
- 環2003-1-474
- 東京都知事許可(特-24)第127979号

主な資格者数

・技術士	26名	・土壌汚染調査技術管理者	24名
・博士号取得者	5名	・薬剤師	2名
・環境計量士	28名	・バイオ技術者	2名
・作業環境測定士	61名	・測量士	2名
・ピオトップ管理士	4名	・測量士補	14名
・環境カウンセラー	12名	・土木施工管理士	5名
・公害防止管理者 (水・大気・騒音・振動・ダイオキシン類等)	89名	・アスベスト診断士	10名
・品質システム審査員補	1名	・土壌環境監理士	3名
・臭気判定士	24名	・土壌環境保全士	1名
・放射線取扱主任者	5名	・地質調査技士	1名
・エックス線作業主任者	4名	・土壌環境リスク管理者	4名
・環境マネジメント審査員補	2名	・労働衛生コンサルタント	2名
・環境アセスメント士	7名	・毒物劇物取扱責任者	8名
・潜水士	5名	・危険物取扱者	17名
・特定毒物研究者	8名	・第二種酸欠乏危険作業主任者	34名
・特定化学物質作業主任者	46名	・情報処理技術者	3名
・有機溶剤作業主任者	41名	・特別管理産業廃棄物管理責任者	16名
・衛生検査技師	1名		
・建築物石綿含有建材調査者	4名		

主要設備・機材

- ・原子吸光光度計 (フーム・フームレス)
- ・分光光度計
- ・X線回折装置
- ・高速液体クロマトグラフ (HPLC)
- ・偏光顕微鏡
- ・GC/MS分析計 (高分解能二重極収束型)
- ・CHNコーダー
- ・煙道用自動測定器 (Nox等)
- ・騒音計, 振動計, 周波数分析器等
- ・ガンマ線スペクトル測定分析器 (ゲルマニウム半導体検出器付)
- ・イオンクロマトアナライザー
- ・ICP-AES
- ・蛍光X線回折装置
- ・走査型電子顕微鏡
- ・位相差顕微鏡
- ・ガスクロマトグラフ (ECD, FID, FPD等)
- ・臭気官能試験室
- ・環境用自動測定器 (Nox, Sox, CO等)
- ・その他各種設備, 機材

主要技術スタッフ

- ・朝来野 國彦 / 大気関係 (元東京都環境科学研究所参事研究員)
- ・尹 順子 / 水質関係 (理学博士、日本環境化学会評議員・日本内分泌攪乱物質学会評議員)
- ・豊口 敏之 / 廃棄物・アスベスト・レアメタル関係 (廃棄物資源循環学会 廃棄物試験・検査法研究部会委員)
- ・吉田 幸弘 / 環境・廃棄物測定関係 (技術士 (環境部門)、計量法に基づく特定証明事業認定制度 (MLAP) に係る審査員)
- ・川中 洋平 / 大気関係 (工学博士、技術士 (環境部門))

加入団体

(社) 日本環境測定分析協会, (社) 海外環境協力センター, (社) 日本廃棄物コンサルタント協会, (社) 日本環境アセスメント協会, (社) においかおり環境協会, (社) 全国都市清掃会議, (社) 土壌環境センター, (社) 日本作業環境測定協会, (社) 全国産業廃棄物連合会 他

会員名 株式会社 環境コントロールセンター

創立年月日 昭和48年7月25日

資本金 1,000万円

従業員数 環境部 8名 全社 60名 (関連会社含む)

売上高 (平成25年6月~26年5月) 1億3千5百万円 全社 7億1千1百万円

所在地 (本社及び計量証明事業所) 千葉市中央区宮崎1-22-10

連絡先 TEL 043-265-2261 (代) FAX 043-261-0402

環境部 飛田 誠 E-mail mtobita@e-c-c.co.jp
永友 康浩 ynagatomo@e-c-c.co.jp

県内営業所 千葉・船橋・南総 (袖ヶ浦市)

県外営業所 東京・茨城

関連会社 (株) コントロールセンター
(有) 船橋環境サービス

許認可登録	計量証明事業	千葉県 第508号 (濃度)
	建築物飲料水水質検査業	千葉市 23 水 第2号
	建築物空気環境測定業	千葉市 23 空 第2号
	建築物飲料水貯水槽清掃業	千葉市 23 貯 第10号
	建築物清掃業	千葉市 22 清 第5号
	建築物排水管清掃業	千葉市 25 排 第1号
	建築物ねずみ昆虫等防除業	千葉市 23 ね 第3号

業務内容	<p>環境部 水質分析（排水・環境水・飲料水等） ばい煙測定（ボイラー・焼却炉等） 産業廃棄物等分析（汚泥・焼却灰） 建築物空気環境測定 建築物飲料水貯水槽清掃 建築物排水管等清掃 排水処理設備維持管理</p> <p>その他 有害生物防除 （衛生害虫・不快こん虫・貯穀害虫・ねずみ・どばと） 緑化保全 薰蒸（文化財等の保全） 殺菌（病院内衛生区域・食品製造工場等） 効力・毒性試験（殺鼠剤・殺虫剤・殺菌剤等） 機器販売（捕虫器、防虫機器）</p>
------	---

主要設備 （環境部）	<p>光電分光光度計 原子吸光光度計 全有機体炭素計 イオンクロマトグラフ ガスクロマトグラフ（ECD・FPD） ガスクロマトグラフ質量分析計 ばい煙測定機器 建築物空気環境測定機器 飲料水貯水槽清掃設備・機器 建築物排水管清掃設備・機器</p>
---------------	--

資格者数 （環境部）	<table border="0"> <tr> <td>環境計量士</td> <td>2名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大気一種公害防止管理者</td> <td>1名</td> <td>水質一種公害防止管理者</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>建築物衛生管理技術者</td> <td>2名</td> <td>空気環境測定実施者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>貯水槽清掃作業監督者</td> <td>1名</td> <td>清掃作業監督者</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>排水管清掃作業監督者</td> <td>1名</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	環境計量士	2名			大気一種公害防止管理者	1名	水質一種公害防止管理者	1名	建築物衛生管理技術者	2名	空気環境測定実施者	3名	貯水槽清掃作業監督者	1名	清掃作業監督者	1名	排水管清掃作業監督者	1名		
環境計量士	2名																				
大気一種公害防止管理者	1名	水質一種公害防止管理者	1名																		
建築物衛生管理技術者	2名	空気環境測定実施者	3名																		
貯水槽清掃作業監督者	1名	清掃作業監督者	1名																		
排水管清掃作業監督者	1名																				

業務実績（平成26年度 環境部測定関係）	
ばい煙測定	286基
水質分析（計量証明）	608件
飲料水等水質検査	405検体
建築物空気環境測定	74箇所

株式会社環境測定センター

創立年月日 昭和51年7月
資本金 1千万円
従業員数 8名

所在地 〒262-0023
千葉県千葉市花見川区検見川町 3-316-25
TEL 043-274-1031
FAX 043-274-1032
HP <http://kansoku.jp>

連絡先 大気課 鈴木

許認可登録

計量証明事業 濃度 千葉県登録515号

業務内容

1. 工場排水 水質分析及び各種計器相関分析
 2. ばい煙・排ガス測定(ボイラー、各種炉、焼却炉等)
 3. 排水処理施設改修改善付随工事
 4. HACCP AJVC 認定 蛍光灯飛散防止システム「バンガード」販売
-

資格者

環境計量士 2名
公害防止管理者 1名
浄化槽管理士 1名

主要設備

1. 原子吸光分析装置
 2. 大気測定装置 2セット
 3. 河川流速計
 4. 分光光度計 2台
 5. 溶存酸素計 2台
 6. 化学天秤
 7. 電子天秤
 8. pH計 2台
 9. ローボリュームエアサンプラー
- その他
-

業務提携先

三井金属鉱業株式会社・産業公害医学研究所

適正な環境ソリューションをお客様に提供し

微力ながら地球環境保全に尽力し発展する未来を創造し続けます。

会員名



基礎地盤コンサルタンツ株式会社

■会社概要

所在地：（本社） 〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7-12 階 TEL:03-6861-8800 (代)
（環境事業部） 〒263-0001 千葉県稲毛区長沼原町 51 TEL:043-298-6310 (直)
（計量証明事業所） 〒263-0001 千葉県稲毛区長沼原町 51 TEL:043-298-6310 (直)

代表者 : 代表取締役 岩崎 公俊

創立年月日 : 昭和 28 年 8 月 28 日

計量証明事業所開設 : 平成 11 年 2 月 5 日

資本金 : 1 億円

従業員 : 498 名

売上高 : 95 億円

■許認可登録

地質調査業登録 : 質 18 第 2293 号

建設コンサルタント登録 : 建 18 第 8587 号

建設業許可 : 国土交通大臣許可 (特-17) 第 21638 号

測量業登録 : 第(1)-30316 号

計量証明事業登録 : 千葉県第 619 号 濃度

土壤汚染対策法指定調査機関 : 環 2006-8-4

■業務分野

●地盤・地質調査

地表地質調査／物理探査・検層／試錐／地下水調査／岩石・土質試験／原位置試験／計測／測量

●土質・地質解析

数値解析／安定解析（静的・動的）／耐震性解析／地下水浸透、移流拡散解析／地下水汚染解析

●設計

土木構造物（橋梁・道路・河川・港湾・上下水道・トンネル等）の設計

●施工管理

土木構造物・土構造物等の施工管理／動態観測・技術管理

●防災

トンネル・道路・河川・パイプライン等の防災点検／広域地震防災関連業務／土構造物等災害復旧調査・設計／地すべり斜面安定性点検・解析・対策／防災関連の機器販売

●保全

コンクリート構造物点検・調査／老朽化調査／維持管理システム開発／老朽化対策工の設計

●環境

環境調査（地質・土壌・地下水・河川・湖沼・騒音・振動）／汚染調査と対策の設計／動植物調査

●ソフト販売

数値解析ソフト／柱状図・断面図等図化ソフト／データベース／GIS／計測機器制御ソフト

●研究・開発

調査・試験・計測に関する研究開発／岩盤・地盤・地下水・基礎に関する研究開発／防災・保全・環境に関する研究開発

■有資格者数

工学・理学・学術博士	15名	環境計量士	5名	放射線取扱主任者	2名
技術士(建設部門)	106名	土壤環境監理士	2名	下水道技術検定	4名
技術士(応用理学部門)	53名	一級土木施工管理技士	62名	一級管工事施工管理技士	2名
技術士(水道部門)	2名	地質調査技士	117名	港湾海洋調査士	7名
技術士(環境部門)	3名	地すべり防止工事士	28名	土壤汚染調査技術管理者	8名
技術士(情報工学部門)	1名	測量士	47名	気象予報士	1名
技術士(総合技術管理部門)	35名	RCCM	161名	監理技術者	28名

■事業所

●関東地区の支社・支店・事務所

(関東支社) 〒135-0016 東京都江東区東陽 3-22-6 東陽町 AXIS ビル

TEL:03-5632-6800(代) FAX:03-5632-6816

(横浜支店) 〒231-0014 神奈川県横浜市中区常盤町 1-1 宮下ビル 6F

TEL: 045-212-0422 FAX: 045-212-0433

(北関東支店) 〒330-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 1-399-20 桜田ビル 2F

TEL:048-653-7291 FAX:048-653-7293

(千葉支店) 〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町 51

TEL:043-298-5230 FAX:043-250-4542

(水戸支店) 〒310-0022 茨城県水戸市梅香 2-2-45 朝日ビル 3F

TEL:029-227-3423 FAX:029-227-3422

●全国の主要な支社

(北海道支社) 〒003-0807 北海道札幌市白石区菊水 7 条 2-7-1 S・E ビル

TEL:011-822-4171 FAX:011-822-4727

(東北支社) 〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪 2-9-23

TEL:022-291-4191 FAX:022-291-4195

(中部支社) 〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井 2-14-24

TEL:052-589-1051 FAX:052-589-1275

(関西支社) 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座 1-11-14

TEL:06-6536-1591 FAX:06-6536-1503

(中国支社) 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束 4-13-25

TEL:082-238-7227 FAX:082-238-7949

(九州支社) 〒814-0022 福岡県福岡市早良区原 2-16-7

TEL:092-831-2511 FAX:092-822-2393



有限会社 君津清掃設備工業

創 業	昭和 42年 4月
資 本 金	1,000万円
従 業 員 数	40名
所 在 地	〒299-0236 千葉県袖ヶ浦市横田3954
代 表 者	代表取締役 松尾 昭憲
T E L	0438-75-3194
F A X	0438-75-7029

事 業 内 容	水質分析業務 浄化槽維持管理業務 一般廃棄物収集運搬業務 産業廃棄物収集運搬業務 建築物飲料水貯水槽清掃業務 建築物空気環境測定業務
---------	---

登 録

千葉県知事計量証明事業

千葉県知事保守点検

千葉県知事浄化槽工事

千葉県知事建築物飲料水貯水槽清掃業

千葉県知事建築物空気環境測定業

下水道排水設備指定工事店

許 可

一般廃棄物収集運搬業

(袖ヶ浦市・木更津市・君津市)

浄化槽清掃業

(袖ヶ浦市・木更津市・君津市)

千葉県産業廃棄物収集運搬業

東京都産業廃棄物収集運搬業

会 員 名 株式会社ケーオーエンジニアリング

創 立 年 月 日 平成2年9月

資 本 金 1,000万円

従 業 員 10名

代 表 者 代表取締役 小栗 勝

所 在 地 〒277-0827
千葉県柏市松葉町2-11-10

電 話 04-7133-0142

F A X 04-7133-0131

連 絡 先 小栗 隼人

業 務 内 容

大気 ばい煙測定、各種有害物質分析
排ガス中のダイオキシン類サンプリング
有害物除去装置の性能試験
騒音、振動測定

水質 河川、工業排水、工場排水
環境アセスメント

許認可、登録

計量証明事業

濃度(千葉県579号)

音圧レベル(千葉県638号)

振動加速度レベル(千葉県639号)

資格者数

環境計量士 1名

作業環境測定士 1名

公害防止管理者 1名

危険物取扱主任者 1名

主要設備

原子吸光光度計、分光光度計

ガスクロマトグラフ

イオンクロマトグラフ

大気有害ガス測定装置 8式

HC分析計

煙道排ガス分析装置(NO_x, O₂, CO)

騒音計、振動計

オクターブ周波数分析計

会員名



創立年月 昭和32年4月

資本金 9,600万円

従業員 70人

本社 千葉県 浦安市 北栄 4丁目15番10号

電話 047-352-1131

FAX 047-381-7720

所在地 千葉県 東金市 丘山台 1丁目14番

電話 0475-86-6512

FAX 0475-50-7800

連絡先 技術開発部 代田和宏

業務内容

- ◎測定・分析業務 水質：用水、排水
 - ◎節水式プラントの設計・製作 排水処理設備不要の表面処理設備
 - ◎表面処理薬品の製造販売
 - ◎家庭用洗剤の製造販売
-

許認可登録 計量証明事業 濃度（千葉 第559号）

資格者数	環境計量士	2名
	作業環境測定士	1名
	公害防止管理者（水質）	1名
	臭気判定士	1名

主要設備	I C P 発光分光分析装置
	ガスクロマトグラフ
	赤外分光光度計
	イオンクロマトグラフ
	高速液体クロマトグラフ
	走査型電子顕微鏡
	分光光度計
	恒温乾燥機
	インキュベータ
	純水製造装置
	透視度計
	p Hメーター
	電気伝導度計

会 員 名

株式会社合同資源 千葉事業所

創業年月日 昭和9年7月25日
設立年月日 昭和23年11月15日
資本金 6億3千万円
従業員数 分析従事者6名(全社199名)

所在地 〒299-4333 千葉県長生郡長生村七井土1365
電話 0475-32-1111
FAX 0475-32-1115
連絡先 技術研究所開発研究グループ 工藤 潤
E-mail : j.kudou@godoshigen.co.jp

本社所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目12番6号
TEL : 03-3566-0341 FAX : 03-3566-0340
<http://www.godoshigen.co.jp/>

業 務 内 容

- 1)天然ガスの開発、生産および販売
- 2)ヨウ素・ヨウ素化合物の製造および販売
- 3)環境分析業務……a)工場排水、工業用水、鉱山水、その他の水質試験
b)排ガス、その他の大気試験
c)土壌、岩石、産業廃棄物の含有試験
d)土壌、産業廃棄物の溶出試験

当社の事業は天然ガスとヨウ素の2本柱で構成されています。昭和9年の創業以来、ヨウ素のパイオニアとして高品質かつコスト競争力のある製品を世界に供給してきました。ヨウ素は昇華しやすい特性を利用したブローアウト法を採用し、「GODO IODINE」として高い評価を受けており、平成17年5月にはヨウ化カリウムとヨウ化ナトリウムについて生産能力1000トンの工場を建設し、高純度で安心して御利用いただける供給体制を構築致しました。また、平成18年7月にはお客様の御要望に応えるべくヨウ素有機化合物製造工場も立ち上げ、様々なヨウ素有機化合物の受託製造可能な体制も構築致しました。さらには平成25年12月には様々な無機ヨウ素化合物を生産できるHI・ヨウ化物センターを立ち上げ、ヨウ素製品の開発にさらに注力しております。天然ガスについては昭和30年代から天然ガスの開発を本格化し、効率的でクリーンな天然ガスの供給を通じて、年々増大するエネルギー需要に役立ててきました。地球環境問題がクローズアップされる中、大気中の二酸化炭素の削

減や資源としての天然ガスの利用、さらにヨウ素のリサイクルなど、地球環境に貢献する事業も展開しております。

分析業務に関しては長年にわたりヨウ素・ヨウ素化合物製品、ヨウ素リサイクル試料、ヨウ素含有溶液、天然ガス、土壌、岩石、鉱物等の分析に携わり、実績を積んで参りました。この経験で培った豊富な技術と蓄積したノウハウを生かし、迅速で正確な情報提供を心掛けております。とりわけヨウ素を含有する試料についてはメーカーとして数々の方法を保有しており、必ずやお役に立てることと存じますので、お気軽に御相談下さいますようお願い致します。

主な製品の 生産能力	1)天然ガス	11,600 万 m ³	(年間)
	2)ヨウ素	2,200 ton	(年間)
	3)無機・有機ヨウ素化合物	1,050 ton	(年間)

許認可・登録	計量証明事業 ISO9001 認証登録	濃度 (千葉県 第 637 号) (財)日本規格協会 JSAQ 059
--------	------------------------	--

有資格者数	環境計量士	7 名	作業環境測定士	1 名
	公害防止管理者	43 名	放射線取扱主任者	1 名
	エネルギー管理士	5 名	危険物取扱主任者	132 名
	毒劇物取扱主任者	23 名	有機溶剤作業主任者	20 名
	高圧ガス製造保安責任者	84 名	一般計量士	2 名
	特定化学物質等作業主任者	12 名	特管廃棄物管理者	5 名

主要設備	ICP 発光分光分析計 (ICP-AES)、ICP 質量分析計 (ICP-MS)、原子吸光光度計 (フレイム、電気加熱式)、ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS)、ガスクロマトグラフ (FID、TCD)、高速液体クロマトグラフ、イオンクロマトグラフ、電子線マイクロアナライザー (EPMA)、核磁気共鳴装置 (NMR)、蛍光 X 線分析装置、X 線粉末回折装置、紫外可視分光光度計、TOC 計、pH 計、導電率計、赤外線式水分計、カールフィッシャー水分計 (電量・容量法)、濁度計、レーザー回折粒度分布計 (乾式・湿式)、フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)、示差走査熱量測定装置 (DSC)
------	--

創 立 年 月 日	昭和 54年 4月 2日
東部事業所開設日	昭和 54年 11月 1日
資 本 金	1億5千万円
従 業 員 数	107名 (東部事業所 31名)
売上 (平成24年度)	14億円

所在地 〒290-0067 千葉県市原市八幡海岸通1番地
(三井造船(株)千葉事業所構内)

電 話 0436-43-8931 (営業部)

FAX 0436-41-1256

連絡先 (取締役所長) 松 本 正 文
(営業) 岩 崎 修 一
(技術) 田 辺 善 昭

県外事業所 本社及び西部事業所 営業部 (Tel 0863-23-2620)
〒706-8651 岡山県玉野市玉3丁目1番1号

業務内容

- ◇ 化学分析 (無機物、有機物、物性測定、表面分析)
鉄鋼・非鉄材料、土壌等の分析、石炭・燃料油測定
排水、排ガス、産廃、底質、土壌、焼却灰、木チップ、RPF
- ◇ 環境分析・作業環境測定 (粉塵、有機溶剤、特定化学物質、金属)
水質・排ガス・底質・産廃、焼却灰、アスベスト (建材・環境大気)
- ◇ 応力・歪み・振動計測
構造物、橋梁、船舶、道路等の応力、振動、騒音、吊橋等
高張ケーブルの張力計測、ダムゲートの寿命診断
- ◇ レーダ調査
路面下空洞調査、コンクリート内部調査、床版調査、トンネル空洞
調査、配筋・埋設管調査
- ◇ 非破壊検査
塔槽類、配管、構造物の表面・内部の探傷 (超音波探傷 (UT)、放射線
透過試験 (RT)、浸透探傷 (PT)、磁粉探傷 (MT)、渦流探傷 (ET))
- ◇ 機械試験・金属組織試験
引張り、曲げ、衝撃、硬度、腐食、マクロ・ミクロ観察、破面観察
表面分析 (EPMAによる)

- ◇ 各種試験プラント運転・保守管理
高温。高圧下での材料試験
- ◇ スパッタコーティング
無機・有機材料の表面微細薄膜作製加工

許認可登録 計量証明事業 濃度 (千葉 575、岡山 6-26)
 作業環境測定 (千葉 12-28、岡山 33-6)
 計量器修理事業登録 (圧力計) (通産大臣 337 千葉第 1 号)
 日本溶接協会 [CIW] 認定 (C 種 88C91)

有資格者 (化学関係) 環境計量士 1 名
 作業環境測定士 3 名
 公害防止管理者 4 名
 甲種危険物取扱主任者 2 名
 建築物石綿含有建材調査者 2 名
 アスベスト診断士 3 名

主要設備 (化学関係)

高解像度ガスクロマトグラフ質量分析計
 偏光ゼーマン原子吸光光度計 (フレーム/グラフィイト炉)
 ICP (誘導結合プラズマ発光分光分析装置)
 紫外可視分光光度計、陰/陽イオンクロマトグラフ
 炭素・硫黄分析装置 (鉄鋼材料)
 熱研式熱量計、振動式油密度計、元素分析計 (C,H,N)
 X線回折装置、走査型電子顕微鏡、位相差顕微鏡、偏光顕微鏡
 EPMA (X線マイクロアナライザー)、熱分析装置
 塩水噴霧試験装置

弊社の特徴

- ◇ 化学分析と共に非破壊検査、応力試験、機械試験、組織試験
およびエンジニアリングを含めた分析・試験により、適切で
総合的な対応と判定が可能。
- ◇ 三井造船(株)の試験・検査部門として活動。
研究部門等の技術的支援が可能であり、化学的・物理的な
事故の原因究明のトラブルシューティングに対応可能。
- ◇ 専属の営業部員が敏速・細かなサービスを提供。

For Your Technological Success



JFE テクノリサーチ 株式会社

千葉事業部

国内最大級規模の総合技術サービス会社『JFE テクノリサーチ株式会社』が皆様のお役に立ちます。

- 高度な知識・経験を有した数多くのスペシャリストが、お客様の技術課題を解決します
- お客様の技術問題を ONE-STOP で解決する為、広範囲な技術メニューと商品を用意しております。
- 迅速・的確な対応と機密厳守で、お客様のあらゆるニーズにお応えします。

創立記念日 2004年10月1日
資本金 1億円
売上高 174億円(2014年度)
所在地 〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地
TEL 043-262-2313
FAX 043-262-2199
URL <http://www.jfe-tec.co.jp>
E-mail chiba-com@jfe-tec.co.jp
連絡先 工程分析部 平下 淳二
本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目7番1号 (JFE 商事ビル)

県外地区
京浜地区 〒210-0855 神奈川県川崎市川崎区南渡田町1番1号
TEL:044-322-6208 FAX:044-322-6528
知多地区 〒475-0832 愛知県半田市川崎町1丁目1番地
TEL:0569-24-2880 FAX:0569-24-2990
倉敷地区 〒712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通1丁目
TEL:086-447-4621 FAX:086-447-4618
福山地区 〒721-0931 広島県福山市鋼管町1番地
TEL:084-945-4137 FAX:084-945-3989

営業所 東京、名古屋、大阪、九州

許認可登録

■ ISO マネジメントシステム登録

ISO9001 品質マネジメントシステム登録

ISO14001 環境マネジメントシステム登録

分析・試験部門

ISO17025 認定試験所登録

知多(機械・物理試験)、倉敷(鉄鋼分析, RoHS 分析)

福山(鉄鋼分析)、千葉(抗菌性試験)

■ 環境計量証明事業所登録

千葉県第553号(濃度)

神奈川県第90号(濃度)、第22号(音圧)、第4号(振動加速度)

愛知県第450号(濃度)、岡山県第6-32号(濃度)

神奈川県第2号

■ 特定計量証明事業所登録

千葉県労働基準登録 第12-29号(放射線を除く)

神奈川県労働基準登録 第14-42号(放射線を除く)

愛知県労働基準登録 第23-48号(放射線を除く)

岡山県労働基準登録 第33-12号(放射線を除く)

■ 土壌調査に係る指定調査機関

環境省、大阪府

■ 原因究明機関

(独)製品評価技術基盤機構登録

■ 特定建設業

神奈川県(特-13)第 54642 号 鋼構造物工事業
神奈川県(特-16)第 54642 号 とび・土木工事業

資格取得者数

工学博士、理学博士 : 58 名、 技術士 : 18 名、 環境計量士 : 38 名
第一種作業環境測定士 : 43 名、 臭気判定士 : 8 名、 公害防止管理者 : 86 名

[事業内容]

環境測定分析関係

大気、水質、土壌及び産業廃棄物中の汚染物質の測定分析
ダイオキシン類、室内環境汚染及び環境ホルモンの測定分析
土壌調査および対策事業
RoHS、ELV など有害規制対応物質の分析 (Pb,Cd,Cr,Hg,臭素系難燃剤など)

全社では以下のようなあらゆるニーズに対応可能なサービスを提供しています。

分析・材料事業

ナノの世界から大型構造物まで幅広い領域において経験豊富なスタッフが最新の分析・試験機器を用いて信頼性の高い解析・評価の提供と様々な問題点解決をお手伝いします。

- 化学組成分析、環境分析
- 表面分析、微細構造解析
- 製品・部品等の不良解析

材料・製品・構造物の特性と利用技術に関する試験・調査・新製品・工法・製造技術等の「ものづくり」に関わる研究開発・実プロセス上の技術課題解決、材料・製品の特性調査及び構造物の健全性評価をお手伝いします。

- 材料試験、材料・製品の性能評価・診断
- 溶接継手性能評価、溶接技術コンサルティング
- 腐食試験、腐食・防食コンサルティング
- 建材・構造物の性能評価、現地計測・診断

環境技術事業

環境とエネルギーに関する測定分析、解析評価からコンサルティングまでのサービスをより正確かつ迅速にご提供します。

- 環境実態調査・診断
- 土壌調査・対策事業
- 環境アセスメント、実験プロジェクト
- 省エネルギー診断、コンサルティング

計測技術事業

当社オンリーワン商品である画像計測システム機器や導伝性樹脂の製造販売、研究開発現場・生産現場での光・画像計測、音響・振動計測、電磁気計測などの課題を解決します。

- イメージング分光等の画像計測システム
- 光応用、画像処理等の計測システム開発
- 騒音・振動、電磁気・電磁波の計測評価

知的財産事業

新製品・新技術の開発、新規分野進出に不可欠な特許調査サービスをはじめとして、特許アイデアの国内外権利か支援、知財契約支援、さらには知財教育までのサービスをご提供します。

- 知的財産権の保護支援
- 特許情報、調査サービス
- 発明発掘から国内外出願支援
- 知財研修サービス

ビジネスコンサルティング事業

的確な情報の収集、解析をはじめ、蓄積技術と各種調査を駆使することにより、経営戦略をサポートする多様なサービスを迅速に提供します。

- ITシステム構築支援
- Web、カタログなどのメディアサービス

会 員 名 **Geosoft 株式会社 ジオソフト**

創 立 年 月 平成元年10月
資 本 金 1,000万円
従 業 員 数 5 名

所 在 地 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺1丁目2番11号
電 話 043-270-1261
F A X 043-270-1815
E-mail info@geosoft.co.jp
連 絡 先 鈴木民夫

業 務 内 容 地質・土質調査 建築・土木構造物等の基礎地盤調査
ボーリング調査、原位置試験、土質試験等
地盤解析業務 地盤の支持力、沈下、液状化等の予測・検討
騒音・振動調査 騒音・振動の測定、解析、影響予測・評価
地下水調査 水理地質構造調査、帯水層試験・解析
地下水位・地盤沈下観測及び解析

許認可登録 建設コンサルタント登録 建21第9413号 地質部門
計量証明事業 音圧レベル 千葉県 第580号
振動加速度レベル 千葉県 第640号

資 格 者 数 技 術 士 (応用理学部門) 1 名
環境計量士 (濃度、騒音・振動) 1 名
公害防止管理者 2 名
一級土木施工管理技士 1 名
測量士補 1 名
地質調査技士 1 名
放射線取扱主任者 1 名

主要設備 (環境関係)

普通騒音計

精密騒音計

振動レベル計

音圧レベル校正器

レベルレコーダー

オクターブ分析器

1/3オクターブ実時間分析器

テープレコーダー

データレコーダー

電導度計

PH 計

透視度計

電気式流速計

光波測量機

オートレベル

自記水位計

加盟団体

千葉県環境計量協会

公益社団法人 地盤工学会

公益社団法人 物理探査学会

会 員 名

習 和 産 業 株 式 会 社

創 立 年 月 昭和49年 9月
 資 本 金 5,000万円 (2015年6月現在)
 従 業 員 数 環境管理センタ 62名 (全社437名 2015年6月現在)
 売 上 高 (2014年度環境管理センタ) (2014年度全社)
 6億1,000万円 62億円

所 在 地 千葉県習志野市東習志野3丁目15番11号
 電 話 等 TEL; 047-477-5098 FAX; 047-477-5324
 連 絡 先 環境管理センタ 技術; 小梁 裕司、 営業; 吉野 昭仁、 安田 喜孝
 mail ・ HP <http://www.e-shuwa.jp/>

県外事業所	神奈川事業部	神奈川県秦野市堀山下1番地 (株)日立製作所ITプラットフォーム事業本部	(TEL;0463-88-8248) 神奈川事業所内
	海老名事業所	神奈川県海老名市上郷1丁目26番1号	(TEL;046-232-1320)
	清水事業所	静岡県静岡市清水区村松390番地 (株)日立産機システム清水事業所内	(TEL;054-334-2090)
	東京営業所	東京都千代田区内神田1丁目1番14号 日立鎌倉橋ビル6階	(TEL;03-5283-8881)
	中部営業所	愛知県名古屋市中熱田区桜田町16番17号 (株)日立産機システム中部支社内	(TEL;052-889-6202)
	東北営業所	宮城県多賀城市明月二丁目3番2号 (株)日立産機システム内	(TEL;022-361-0450)

営業品目 1 ◇計量証明事業
 環境測定・分析調査 ・水質、産業廃棄物、土壌、底質、原材料、材質の分析
 ・大気、排ガス、ばい煙測定、騒音レベル、振動レベルの測定
 ◇作業環境測定
 ・粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、等価騒音レベル
 ◇ビル管理関係
 ・飲料水水質検査、建築物空気環境測定
 ◇悪臭関係
 ・敷地境界線及び発生源の臭気濃度測定、特定悪臭物質の分析
 ◇土壌調査関係
 ・土壌汚染調査、土壌浄化
 ・東京都、千葉県その他残土に係る条例関係分析調査
 ・観測井戸設置工事、施工、モニタリング調査
 ◇石綿(アスベスト)測定・調査
 ◇放射性物質測定
 ・ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線核種分析
 ・空間線量測定
 ◇圧縮空気清浄度測定

営業品目 2	◇環境対策工事
環境対策・コンサル 他	・石綿診断・除去工事 ・土壌浄化対策工事
	◇環境改善設備のエンジニアリング及び施工
	・作業環境改善コンサルタント ・環境改善設備の設計・製作・工事施工 ・産業用送風機及び付属品の設計・製作 ・機器修理・据付工事(送風機、ポンプ、コンプレッサー) ・ジクロロメタン等、有機溶剤の作業環境対策
	◇省エネコンサル・診断改善提&補助金申請支援
	◇ビルメンテナンス、緑化・造園、フラワー&グリーン関連業務

事業登録

・計量証明事業登録(濃度)	:千葉県第540号、神奈川県第115号
・計量証明事業登録(音圧レベル)	:千葉県第564号、神奈川県第54号
・計量証明事業登録(振動加速度レベル)	:千葉県第600号、神奈川県第30号
・水質検査機関(水道法第20条)	:228号
・建築物環境衛生一般管理業	:千葉県習保16般1号
・建築物飲料水水質検査業	:千葉県習保18水1号、神奈川県10水3号
・作業環境測定機関	:千葉県12-8号、神奈川県14-53号
・土壌汚染対策法指定機関登録	:環2003-1-685
・第二種臭気測定認定事業所	:第273(03)号
・試験所認定	:ISO/IEC 17025:2005 (JIS Q 17025:2005)

主な資格者

環境計量士(濃度・騒音)	11名	技術士(環境部門)	1名
第一種作業環境測定士	13名	技術士補(環境部門)	3名
第二種作業環境測定士	26名	環境カウンセラー	2名
臭気判定士	9名	臨床検査技師	1名
土壌汚染調査技術管理者	5名	建築物環境衛生管理技術者	4名
土壌環境監理士	1名	建築物空気環境測定実施者	3名
土壌環境保全士	1名	第一種衛生管理者	19名
建築物石綿含有建材調査者	1名	第二種放射線取扱主任者	2名
アスベスト診断士	3名	公害防止管理者(水質・大気 他)	21名

加盟団体

日本環境測定分析協会	神奈川県環境計量協議会	日本作業環境測定協会
日本分析化学会	におい・かおり環境協会	

習和産業(株)は、1974年に(株)日立製作所 習志野工場(当時)の環境部門が独立して設立された「日立グループ」の会社です。

弊社の事業は「自然環境」「居住環境」「作業環境」の創造と維持改善であり、これらについてお客様が抱えている課題や問題を「技術」と「誠意」をもって解決することにより、お客様に「安心」と「やさしさ」を提供してまいります。

また、お客様の課題を解決していく中で、常に「新しい価値の創造」にチャレンジし続ける企業であるとともに、地域環境や社会環境に貢献していきたいと考えております。

水ing

[会員名] 水ing株式会社 袖ヶ浦薬品事業所

設立年月日 : 昭和52年4月
千葉開設 : 平成15年4月
資本金 : 55億円
従業員数 : 20名 (全社 約3500名)

所在地 : 〒299-0267 袖ヶ浦市中袖35
連絡先 : 三山 義輝 (所長) 高橋 広治 (担当者)
TEL : 0438-63-8700
FAX : 0438-60-1171
許認可登録 : 計量証明事業 (濃度) 千葉 第571号

県外事業所 : (本社)
〒108-8470 東京都港区港南1-7-18
TEL…03-6830-9000 (代表)
: (計量証明事業所)
〒251-8502 神奈川県藤沢市本藤沢4-2-1
TEL…0466-83-7474 (代表)
(濃度) 神奈川 第104号

業務内容 : 環境分析 (上水、下水、工場用水、工場排水、
産業廃棄物、土壌、底質、悪臭)
水処理試験

資格者数	技術士	(上下水道)	3名
		(衛生工学)	1名
	環境計量士	(濃度関係)	8名
	作業環境測定士	(第1種)	1名
	衛生管理者	(第1種・衛生工学)	4名
	臭気判定士		4名
	公害防止管理者	(大気1種)	1名
		(水質1種)	8名
		(ダイオキシン類)	2名
	放射線取扱主任者	(第1種)	1名
	危険物取扱主任者	(甲種)	5名
	毒劇物取扱責任者		2名
	その他有資格者多数		

主要機器 : 誘導結合プラズマ発光分光分析装置
 原子吸光分析装置
 紫外・可視分光光度計
 イオンクロマトグラフ
 ガスクロマトグラフ (検出器FID、FPD、TCD、ECD)
 全有機体炭素計
 積分球式濁度計
 分光光度計
 フーリエ変換赤外分光光度計
 ディスクリートタイプ自動水質分析装置
 全りん自動分析装置
 蛍光X線分析装置
 示差熱重量分析装置
 比表面積細孔分布測定装置

業務実績 : 分析検体数
 水質 … 約 3,500 検体/月
 廃棄物・土壌 … 約 250 検体/月
 悪臭 … 約 20 検体/月

会 員 名 株式会社 杉 田 製 線 市 川 工 場

創立 年月 大正 4年 10月 (市川工場 昭和40年7月)
資 本 金 22,040万円
従 業 員 分析センター 4名 (全社 350名)

所 在 地 〒 272-0002 千葉県 市川市二俣新町17番地
電 話 (047) 327-4517 (代表)
F A X (047) 328-6260
連 絡 先 化成品グループ 木村 成夫

県外事業所 (本社・工場)
〒131-0042 東京都墨田区東墨田3丁目1番12号
(電話) 03-3617-0601

業 務 内 容 (環境測定分析)
水質、産業廃棄物、土壌、底質

(その他の分析・試験)
鉄鋼、非鉄の地金、合金の分析
鉱石の成分分析
鉄鋼その他材料の物性試験

認 可 登 録 計量証明事業 濃度 (千葉県 第545号)

資 格 者 数 環境計量士 1名
公害防止管理者 3名

主要 設備

原子吸光光度計
I C P 発光分光分析装置
分光光電光度計
鉄鋼炭素定量装置、鉄鋼硫黄定量装置
高温電気炉
各種材料試験器

業務 実績 (平成 2 6 年度)

分 野	検 体 数 / 年	処 理 能 力 / 月
水 質	3 0 0	1 0 0 検体
底質・土壌	5	1 0 "
産業廃棄物	5	1 0 "
鉄 鋼	4 0	3 0 "
そ の 他	1 0 0 0	1 0 0 "

会員名

創立年月 1972年 7月 1日
 千葉開設 1976年 7月 1日
 資本金 250百万円
 従業員数 1095名(全社)
 URL <http://www.scas.co.jp>

所在地 〒299-0266 千葉県袖ヶ浦市北袖9-1
 電話 TEL 0438-64-2281 FAX 0438-62-5089
 連絡先 千葉営業部 保坂典男
 E-mail hchibaei@scas.co.jp

県外事業所
 大阪本社 〒541-0043 大阪府中央区高麗橋 4-6-17
 TEL 06-6202-1810 FAX 06-6202-0115
 東京本社 〒101-0062 東京都文京区本郷 3-22-5
 TEL 03-5689-1211 FAX 03-5689-1223
 大阪ラボラトリー (此花地区) 〒554-0022 大阪府此花区春日出中 3-1-135
 TEL 06-6466-5247 FAX 06-6466-5493
 大阪ラボラトリー (放出地区) 〒536-0011 大阪府城東区放出西 2-12-13
 TEL 06-4258-6770 FAX 06-4258-6777
 淀川ラボラトリー 〒532-8686 大阪府淀川区十三本町 2-17-85
 TEL 06-6302-3100 FAX 06-6302-3101
 愛媛ラボラトリー 〒792-0003 新居浜市菊本町 1-7-5
 TEL 0897-32-8977 FAX 0897-32-9644
 大分ラボラトリー 〒870-0106 大分市大字鶴崎 2200番地
 TEL 097-523-1182 FAX 097-523-1185
 筑波ラボラトリー 〒300-3266 つくば市北原 6番
 TEL 029-864-4741 FAX 029-864-4085

会社業務内容

- 環境測定:
- ①大気関係/ボイラ、焼却炉、スクラバー等の排ガス測定
有害汚染大気物質測定(未規制、規制物質)、作業環境測定
 - ②水質関係/飲料水、地下水、工場排水、工業用水、河川水
 - ③土壌関係/残土、底質調査、土壌汚染調査(地下水等も含む)、汚染土壌修復
 - ④廃棄物 /産業廃棄物(PCBも含みます)、焼却灰、ごみ質分析
 - ⑤悪臭関係/発生源、敷地境界の官能試験・臭気成分分析
 - ⑥室内空気/アルデヒド類・揮発性有機化合物等の分析
 - ⑦その他 /ダイオキシン類(各種環境試料)、内分泌攪乱化学物質分析
環境アセスメント(大気、水質、土壌、騒音、振動等)
- 構造解析 :化合物の構造解析、結晶構造の解析
- 表面分析 :表面膜の断面の観察、元素分布の測定、異物の定性・定量分析
- 有機無機分析 :組成分析、元素分析、微量金属の定性・定量分析
- 製品・部材評価 :信頼性評価、放散試験、REACHコンサル、環境負荷物質評価
- 危険性評価試験 :熱分解試験、ガス及び粉塵爆発試験、消防法危険物試験
- 農薬分析 :残留・埋設農薬分析、農薬原体及び製剤の分析、農薬分析法の開発
食品安全性分析
- 医薬品分析 :生体分析、原料製品の薬物濃度、原体及び製剤の安定性試験
- その他 :安全性試験、標準品合成、カラム製造販売、科学機器販売

許認可・登録

濃度計量証明事業	千葉県登録第 518 号
作業環境測定機関	千葉労働基準局第 12-5 号
第2種臭気測定認定事業所	(社)におい・かおり環境協会 234(03)号
音圧レベル計量証明事業	愛媛県知事登録第環 11 号
振動加速度レベル計量証明事業	愛媛県知事登録第環 21 号
水道法 20 条に基づく水質検査業	指定番号 124 号
MLAP	認定番号 N-0014-01
ISO9001 認証登録	(財)日本品質保証機構 JQA-1105
試験所認定	日本化学試験所認定機構 JCLA 1
(ISO/IEC 17025 認定)	(範囲:VOC(建築材料・電子製品)、ホルムアルデヒド 及びアセトアルデヒド(建築材料))
環境マネジメントシステム(ISO14001)	高圧ガス保安協会 登録番号 01ER・171R2-02A
土壌汚染対策法における指定調査機関	環 2003-1-464

資格取得者数(全社)

学位保有者	17 名	エックス線取扱主任者	46 名
技術士	9 名	衛生管理者	74 名
環境計量士	52 名	臨床検査技師	18 名
薬剤師	29 名	臭気判定士	27 名
情報処理技術者	4 名	衛生検査技師	10 名
分析技能士	20 名	放射線取扱主任者	22 名
作業環境測定士	鉱物性粉じん 47 名、放射性物質 2 名、特定化学物質 49 名、 金属類 45 名、有機溶剤 55 名、第2種 57 名		
公害防止管理者	主任 1 名、大気 27 名、水質 91 名、騒音 4 名、ダイオキシン類 49 名、 粉じん(一般)1 名、振動 3 名		

主要設備

原子吸光光度計(AAS,ETAAS)、プラズマ発光分析装置、プラズマ質量分析計、蛍光X線分析装置、イオンクロマトグラフ計、電子線マイクロ分析装置、二次イオン質量分析計、飛行時間型二次イオン質量分析計、X線光電子分光分析計、光学顕微鏡、電子顕微鏡(走査型、透過型)、核磁気共鳴分析計、フーリエ変換赤外分光計、顕微赤外分光計、X線回折計、ガスクロマトグラフ(FID,ECD,FPD,TCD等)、可搬型ガスクロマトグラフ、ガスクロマトグラフ質量分析計、高速液体クロマトグラフ、液体クロマトグラフ質量分析計(LC-MS、LC-MS/MS)、キャピラリー電気泳動分析装置

特徴

当社は、国内最大規模の総合分析・評価会社として、お客様のニーズにきめ細かくお応えし、様々な問題解決に取り組む頭脳集団です。広範な産業分野・研究分野で高く評価されています。また、地球環境に関わる問題にも、分析からアセスメントまで幅広い活動を展開。「お客様の機密厳守」を基本に、イノベティブな姿勢、科学的な思考、データの品質保証、そして「お客様の満足」というビジネスコンセプトのもとに、機動力をフルに発揮して、社会の未来に貢献しています。

会 員 名

住友大阪セメント株式会社
セメント・コンクリート研究所
環境技術センター

設立年月日 明治40年11月29日
千葉県開設 昭和52年 1月 1日
資 本 金 416億円
従業員数 1名 (全社 1,175名)

所 在 地 〒274-8601

千葉県船橋市豊富町585番地

連 絡 先 センター長 金井謙介 連絡担当者 金井 謙介
Phone. 047-457-0751 FAX. 047-457-7871

県外事業所

【本社】

〒102-0085

東京都千代田区六番町6番地-28

住友大阪セメント株式会社

Phone. 03-5211-4805 FAX. 03-3221-5770

【大阪・研究所】

〒551-0021

大阪市大正区南恩加島7-1-55

住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所

Phone. 06-6556-2260 FAX. 06-6556-2209

業務内容

(環境調査 測定 分析業務)

水質、土壌、底質、産業廃棄物、鉱物、原材料、セラミックス 分析
モルタル試験、コンクリート試験、コンクリート硬化体分析
粒度分布測定、鉱物等のX線回折、原材料の物性試験
電子顕微鏡撮影、EPMA分析
騒音測定、汚泥のセメント固化試験

許 認 可

登 録

計量証明事業

濃度 (千葉県 第523号)

音圧レベル (千葉県 第524号)

資格者数 (セメント・コンクリート研究所)

博士 (工学) 6名、 技術士 (建設部門/土質及び基礎) 6名、 技術士 (化学) 1名、
 一級建築士 1名、 環境計量士 (濃度) 5名、環境計量士 (騒音、粉塵) 1名、
 公害防止管理者 (水質) 8名、公害防止管理者 (大気) 10名、公害防止管理者 (騒音) 2名、
 公害防止管理者 (ダイオキシン) 7名、一級土木施工管理技士 9名、一級建築施工管理技士 1名、
 コンクリート主任技士 20名、コンクリート技士 22名、コンクリート診断士 18名、
 作業環境測定士 3名、X線作業主任者 15名、エネルギー管理士 4名、
 危険物取扱者 (甲種) 13名

主要設備

原子吸光光度計	I C P 発光分光分析装置
G C - M S	高速液体クロマトグラフ
イオンクロマトグラフ	光電分光光度計
X線回折装置 (含、微少領域)	
蛍光X線分析装置	元素分析装置
走査型電子顕微鏡	E P M A
透過型電子顕微鏡	オージェ電子分光装置
熱分析装置	高温電気炉
粒度分布計	コンダクションカロリメーター
全自動ポロシメーター	全自動比表面積測定装置
粘度計	電気流速計
騒音計 (普通、精密)	インストロン万能試験機
1 / 3 オクターブ周波数分析計および実時間分析計	
各種分級装置	各種ミル
耐圧試験機	ジョークラッシャー

創立年月日 昭和60年8月7日
 千葉開設 平成3年11月27日
 資本金 3,000万円
 従業員数 156名

所在地 〒285-0802 千葉県佐倉市大作2-4-2
 TEL 043-498-3890
 FAX 043-498-3919
 ホームページ <http://www.taiheiyo-c.co.jp/>
 連絡先 分析技術部 長濱 剛

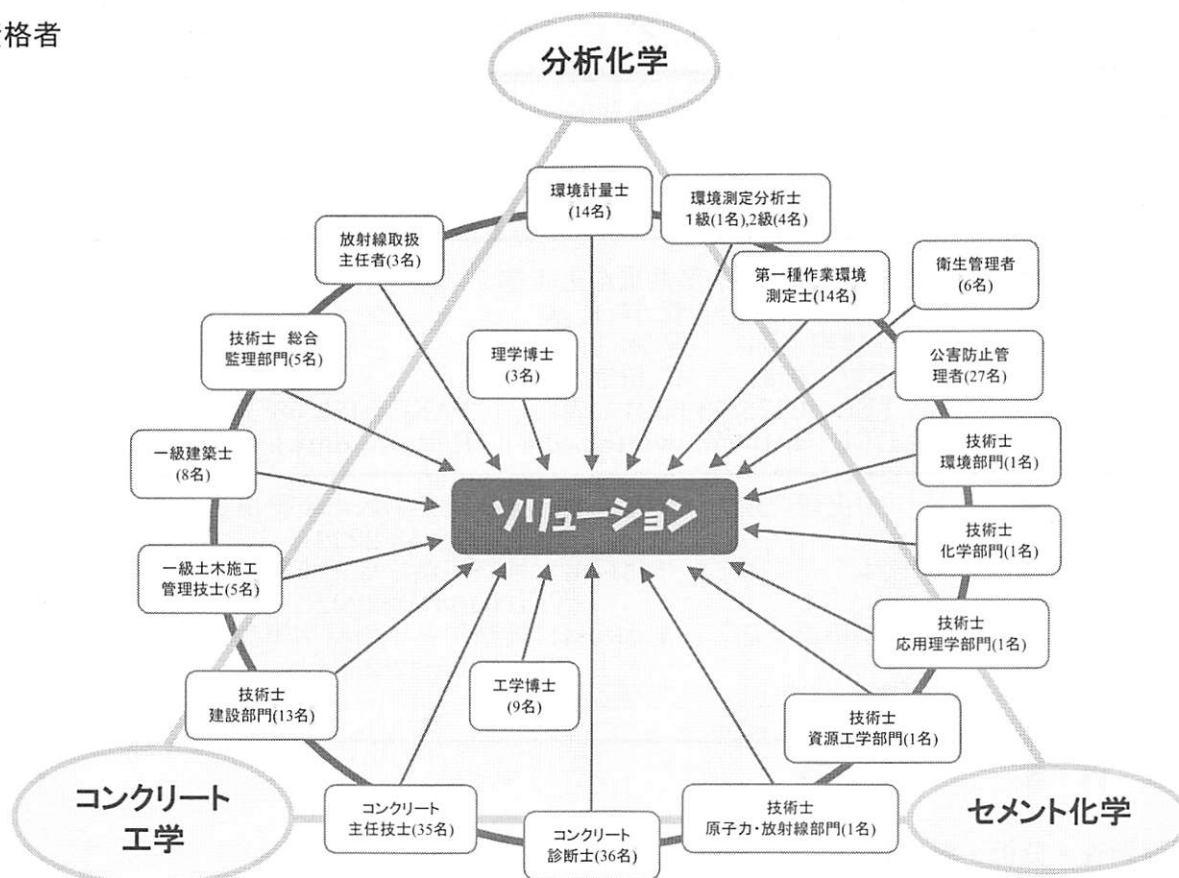
県外事業所 (東京営業所) 〒101-0061 東京都中央区東日本橋2-27-8
 TEL 03-5820-5601
 FAX 03-5820-5608
 (西日本事業所) 〒756-0817 山口県山陽小野田市大字小野田6276
 TEL 0836-83-3358
 FAX 0836-83-7058
 (西日本コンクリート試験センター) 〒822-1406 福岡県田川郡香春町大字香春901-1
 TEL 0947-32-3320
 FAX 0947-47-2038

業務内容

コンクリート調査・診断	既存構造物の健全性評価のための様々な試験を実施します
材料分析	各種無機・有機系材料及び廃棄物の分析・評価を通して循環型社会への貢献を目指しています
機器分析	無機材料の基本的な性状評価から現象の原因解析、化学的、鉱物学的評価を行います
コンクリート試験・材料試験	ISO/IEC 17025 登録項目、モルタル・コンクリートの材料評価から硬化性状の試験を行います
セメント・コンクリートコンサルティング	各種技術認証、大臣認定の取得サポート、温度応力解析によるひび割れ照査を行います
無機粉体の受託加工	多種多様な粉体加工設備により、数kg～数tの受託加工及び製品評価を行います
放射性廃棄物処理に関する研究・製品	セメント系材料を用いた処理・処分の研究及び関連製品の販売により環境保全に寄与しています
環境測定・環境分析	大気・水質・土壌に関する環境規制項目の測定・分析により安全な環境作りをお手伝いします

許認可登録 計量証明事業 濃度(千葉県 第576号)(山口県 第40号) 騒音(山口県第47号)
 騒音 (山口県第47号)
 認定特定計量証明事業者(MLAP) N-0074-01 千葉県 特004号
 土壌汚染対策法指定調査機関 環2003-8-1038
 ISO/IEC 17025 登録試験事業者 000149JP 050205JP
 国際 MRA 対応認定事業者 JNLA000149JP
 ISO9001:2000(JISQ9001:2000) 登録番号 RQ2036
 建設コンサルタント 鋼構造及びコンクリート部門 (建13第7214号)
 一級建築士事務所 東京都知事登録
 作業環境測定機関 山口労働局
 建築物飲料水水質検査業登録 山口県

有資格者



主要設備

分離分析装置：ガスクロマトグラフ、高速液体クロマトグラフ、高分解能ガスクロマトグラフ/質量分析装置、イオンクロマトグラフ、四重極ガスクロマトグラフ/質量分析装置、誘導結合プラズマ質量分析装置、放射能測定装置(ゲルマニウム半導体検出器)

光吸収・発光分析装置：紫外・可視分光光度計、フーリエ変換赤外分光光度計、原子吸光分析装置、誘導結合プラズマ発光分光分析装置、酸素・窒素同時分析装置、全有機炭素計、水銀分析計、炭素分析計

表面分析装置：電子線マイクロアナライザー、電界放射型走査電子顕微鏡、光学顕微鏡、位相差顕微鏡、実体顕微鏡

X線分析装置：粉末X線回析装置、蛍光X線分析装置

熱分析装置：示差走査熱量計、示差熱天秤、微少熱量計、水和熱熱量計

粉体・多孔体解析装置：各種粒度分布解析装置(レーザー回折・散乱式、ふるい式)、比表面積測定装置(空気透過式、窒素吸着式)、粉体特性試験装置(パウダーテスタ)、水銀圧入式ポロシメーター

量産試作装置：乾燥；外熱式乾燥設備、ロータリードライヤー 粉砕；ジョークラッシャー、ロールクラッシャー、チューブ型連続ボールミル、バッチ式ロールミル、バイマー、CSカッター 分級；O-SEPA、クラシール、回転篩、振動篩 混合・造粒；ナウターミキサ、ヘンシェルミキサ、レディーゲミキサ、パン型ペレタイザー、OPP ロール 焼成；キルン焼成試験機

その他：非分散型赤外線式一酸化炭素計、ジルコニア式酸素濃度計、音圧レベル計、振動レベル計、大気測定装置一式、作業環境測定装置一式、電位差滴定装置、光度滴定装置、ゼータ電位測定装置、断熱温度上昇測定装置、他

会 員 名

株式会社 ダイワ 千葉支店

創立年月日	1965年 [昭和40年] 3月	[ISO-9001取得]
千葉開設	1973年 [昭和48年] 3月	
資本金	授權資本 4,000万円	
従業員数	千葉支店32名	[全社95名]

所在地	〒283-0062 千葉県東金市家徳238-3	
支店長	菅谷光夫	
環境業務部	勝木重信	
環境分析部	有田太郎	
TEL	0475-58-5221 (代)	FAX 0475-58-5415
URL	http://daiwa-eco.com	E-Mail daiwa-ch@bc.wakwak.com

県外事業所	[中央研究所] 〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田369 TEL 0463-53-2222
	[本社] 〒254-0077 神奈川県平塚市東豊田369 TEL 0463-53-2222
	[小田原支店] 〒256-0811 神奈川県小田原市田島734-14 TEL 0465-42-2354

業 務 内 容

【環境調査・分析・測定】

ダイキン分析	一般環境大気、水質、土壌、底質、排出ガス、焼却灰等、作業環境。
水質	環境基準、排水基準、下水道基準、地下水評価基準等に基づく分析。 河川汚濁調査、地下水水質調査、農業用水調査。 飲料水、地下水、海水、工場排水、河川等の委託分析。 し尿処理場、下水処理場、水質汚濁防止法による特定施設の性能試験。
大気	ばい煙測定、有害ガス測定、浮遊粉塵、重金属、アスベスト、放射能
臭気	三点比較式臭袋法による臭気官能試験、悪臭防止法に基づく臭気成分分析。
騒音	環境、工場、建設工事、航空機、交通。 環境、工場、建設工事、航空機、交通。
廃棄物	各種廃棄物の有害物分析、一般廃棄物のゴミの成分分析、焼却灰分析。
作業環境測定	有機溶剤、特定化学物質、粉塵、重金属、騒音。
その他	環境調査(環境影響調査、工場管理環境実態調査、公害防止管理調査) 農薬分析(一般水質、河川、排水、地下水、飲料水)、土壌調査 土壌・底質・残土の組成並びに環境基準に基づく有害物質等成分分析。

【環境関連業務】

水処理施設の設計施工 プラント管理	工場廃水処理施設、最終処分場浸出水処理、合併浄化槽。 工場廃水処理施設、最終処分場浸出水処理、合併浄化槽し尿処理場、 ゴミ焼却場、下水処理場。
公共下水道維持管理	下水道等の高圧洗浄並びにテレビカメラによる漏水等の調査。
その他	工業薬品の販売、環境計測機器の販売、建築物受水槽清掃。

許 認 可 登 録	計量証明事業	特 定 濃 度	神奈川県第7号
		濃 度	神奈川県第513号
		濃 度	神奈川県第39号
		騒 音	神奈川県第31号
		振動加速度	神奈川県第6号
	水道法20条水質検査機関	厚生労働省第181号	
	土壤汚染指定調査機関	環2013-3-7	
	作業環境測定	千葉労第12-20号	
	建築物飲料水水質検査	千葉県山保21水第1号	
	建築物飲料水貯水槽清掃業	千葉県山保24貯第2号	
	毒物劇物一般販売業	千葉県山保第192号	
	一般建設業	神奈川(販3)第11024号	
	排水設備工事業	千葉県第II-6号	
	浄化槽工事業	千葉県第636号	
	浄化槽保守点検業	千葉県知事(登8) 東県セ山第9号	
	産業廃棄物処理業	千葉県第1200010213号	
	品質マネジメントシステム	ISO9001JQA-QM5206	
	MLAP	N-0093-01(NITE)	

主 な 資 格 者 数	環境計量士	4名(8名)	技術士	(1名)
	作業環境測定士	5名(10名)	一級建築士	(1名)
	公害防止管理者	8名(22名)	浄化槽管理士	2名(7名)
	放射線取扱主任者	1名(3名)	浄化槽設備士	3名(5名)
	特定毒物研究者	1名(3名)	電気工事士	1名(2名)
	建築物管理技術者	2名(4名)	土木施工技術者	1名(2名)
	下水道管理技術者	1名(4名)	機械設備士	1名(2名)
	特別管理産業廃棄物管理責任者	1名(2名)	臭気判定士	1名(3名)
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	4名(8名)	アスベスト診断士	(1名)

主 要 設 備	GC/MS分析計(ダイキソノ類測定用含)	吸光光度計
	原子吸光光度計(フレイム、フレイムレス)	赤外油分濃度計
	ガスクロマトグラフ	騒音・振動計
	高速液体クロマトグラフ	周波数分析装置
	イオンクロマトグラフ	ばい煙測定器材
	TOC計	煙道自動測定器
	試料採取・流量測定器材	水処理試験装置
	悪臭採取・分析器材	気象観測用器材
	ICP分析計	アスベスト分析機材
	シンチレーションサーベイメータ	
	ICP-MS分析計	

会員名

株式会社千葉分析センター

創立年月日 2004年11月1日

資本金 1000万円

従業員数 8名

住所 〒276-0045 千葉県八千代市大和田123番地6

TEL 047-455-3513

FAX 047-484-5340

URL www.chiba-bunseki.co.jp

E-mail bunseki@chiba-bunseki.co.jp

業務内容

土壌・水質・産業廃棄物・底質分析

排ガス・ばい煙測定

許認可 計量証明事業登録 濃度 千葉県知事 第653号

加盟団体 社団法人日本環境測定分析協会
千葉県環境計量協会

資格者数

資格名	取得者数
環境計量士	2名
技術士（環境部門）	1名
技術士補（環境部門）	1名
水質関係第一種公害防止管理者	1名
ダイオキシン類公害防止管理者	1名
毒物劇物取扱責任者	2名

主要設備

I C P 発光分光分析装置（超音波ネブライザー・水素化物発生装置）

分光光度計

還元気化水銀測定装置

ガスクロマトグラフ質量分析装置

ガスクロマトグラフ（FTD・ECD）

高速液体クロマトグラフ

ばい煙測定機器

会社名 中外テクノス株式会社 関東環境技術センター

創立年月日 昭和28年9月19日 ISO 9001:2008(TECO-QR-00399)認定取得
千葉開設 昭和51年5月11日 ISO 14001:2004(JQA-EM1194)認定取得
資本金 47,000千円 ISO/IEC 17025:2005(PJLA:69954)認定取得(認定範囲限定)
従業員数 104名(全社944名)
売上高 1,934,424千円(全社13,457,405千円)

所在地 〒267-0056 千葉市緑区大野台2丁目2番16号
連絡先 TEL 043-295-1101(代) FAX 043-295-1110
TEL 043-295-1102(営業部直通)
E-mail kanto.eigyoutechugai-tec.co.jp http://www.chugai-tec.co.jp
所長: 沖室 桂治 副所長: 澄川 勝也
営業部: 川口 弘樹, 田中 昭啓, 小林 香介, 羽根 司

県外事業所 (本社) 〒733-0013 広島市西区横川新町9番12号
TEL 082-295-2222(代) FAX 082-292-1129
(東京支社) 〒103-0024 東京都中央区日本橋浜町1-12-9 日本橋浜町ビル3F
TEL 03-3863-0055(代) FAX 03-3863-0058
(関西支社) 〒530-0015 大阪市北区中崎西 4-3-27 新日本ビル3F
TEL 06-6359-5111(代) FAX 06-6359-5115
(中部支社) 〒463-0808 名古屋市守山区花咲台2-303
TEL 052-739-3700(代) FAX 052-739-3706

支店・営業所 関西技術センター(神戸), 九州(福岡), つくばバイオテクノロジーセンター(つくば), 東北(福島), 埼玉(さいたま), 神奈川(横浜), 山梨(甲府), 工業技術センター(市原), 関東事業所(市原), 西東京(府中), 北海道(札幌), 岡山, 山口(周南), 北陸(金沢), 北九州, 沖縄(那覇)

関連会社 日本シーレーク(株)

業務内容 環境分析: 大気, 水質, 底質, 土壌, 産業廃棄物, ゴミ質, 焼却残渣, アスベスト, 悪臭, 騒音・振動, 農薬, 環境ホルモン
ダイオキシン分析: 一般環境大気, 降下ばいじん, 公共用水域水質, 地下水質, 土壌, 底質, 水生生物, 排出ガス, 排出水, ばいじん, 焼却灰その他の燃え殻, 血液, 食事試料, 水道原水及び浄水, 作業環境
放射能分析: 水質, 降下物, 土壌, 排ガス, 廃棄物(汚泥, 焼却灰, スラッグ, 瓦礫等), 輸出品, 空間線量
環境アセスメント: 地象, 水象, 気象, 生物相, 大気質, 水質, 騒音, 振動, 悪臭, 地盤沈下, 土壌汚染, 日照障害, 交通等の現況調査, 予測・評価, 保全計画, 総合解析
計画・設計: 環境基本計画, 宅地造成, 道路計画, 都市計画, リゾート開発, 地球温暖化防止計画, 新エネルギー・省エネルギー計画
廃棄物処理計画: 基本計画, 整備計画, 設計, 施工監理, 適地選定, 跡地利用計画, 概況調査, 詳細調査,
土壌汚染対策: 浄化工事, 恒久対策
研究開発: 企画, FS, 計画, 実験法案, 装置設計製作, 実験, 解析評価, 特許・実案出願代行
各種装置性能試験: 集塵機, 排煙脱硝装置, 排煙脱硫装置, 廃水処理装置, 他有害物除去装置
情報技術: 環境情報システム, ソリューションサービス, インターネットシステム, ネットワークシステム, 教育研修サービス
工業分析: ダスト, 鋼鉄, 特殊鋼, 非鉄金属, 合金, 耐火物, 燃料, 肥料, 食品, 薬品
工業試験: 構造物調査, 耐震診断, 応力・物理計測, 材料試験, 技術計算, 非破壊検査
システム設計・製作: 電気, 計装, 品質管理, 製品開発,
その他: バイオマス関連事業, 作業環境測定, 空気環境測定, 飲料水検査, 計測装置保守管理

許認可登録 建設コンサルタント 建24 第3852号
 計量証明事業 濃度 千葉第521号, 音圧 千葉第551号
 振動加速度 千葉第586号 特定濃度 広島第T-6号
 特定計量証明事業者 N-0038-02 (MLAP)
 ISO/IEC 17025 PJLA 69954 (認定範囲限定)
 指定調査機関(土壌) 環2003-1-333
 臭気測定認定事業所 環239(04)号
 作業環境測定 千葉労12-7 (①③④⑤) 名簿登録2-12-3
 水道水登録検査機関 厚生労働省 登録番号第89号
 建築物飲料水水質検査業 千葉市23水第1号
 建築物空気環境測定業 千葉市22空第2号
 測量業 第(4)-24337号
 一級建築士事務所 広島県13(1)第1451号
 建設業 国土交通大臣許可 特-25第20294号
 国土交通大臣許可 般-25第20294号
 計量器修理事業 広島県第19号
 環境省 ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査認定

資格者数	技術士	28名	一級建築士	4名	一級土木施工管理技士	22名
(全社)	測量士	8名	RCCM	20名	博士	14名
	環境計量士	61名	作業環境測定士	52名	公害防止管理者	97名
	空気環境測定実施者	3名	臭気判定士	23名	放射線取扱主任者	16名

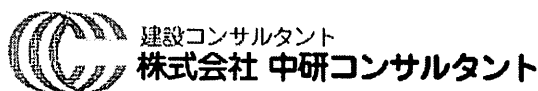
主要設備 大気環境測定車, Ge半導体検出器, シンチレーションカメラ, 微風向風速計, 騒音計, 振動計, 周波数解析装置, ネオ日射計, 放射収支量, H₂S計, 原子吸光光度計, ガスクロマトグラフ, 分光光度計, CHN7plus, X線回折装置, 水銀濃度計, 発生源用NOx・SO₂・CO・O₂計, 光透過式粒度分布測定装置, 走査型電子顕微鏡, EPMA, ICP, IC, HPLC, HRGC/HRMS, GC/MS, ICP/MS, LC/MS, その他大気, 水質, 悪臭等分析器具一式

関東環境技術センター処理実績及び処理能力(平成26年度)

分野	処理実績	月間処理能力
大気	1,172件	150件
水質	11,616検体	650検体
飲料水	356検体	100検体
底質, 土壌, 産廃	3,217検体	250検体
ダイオキシン	全社7,082検体	全社550検体
石綿(建材)	3,098検体	150検体
石綿(空気)	1,867検体	250検体
有害大気	157検体	
騒音	93件	
振動	41件	
悪臭	706件	
作業環境	870作業場	
空気環境	24件	
環境アセスメント	9件	

加入団体 (公社)日本分析化学会 (一社)日本環境測定分析協会 (公社)大気環境学会 (一社)日本音響学会
 (公社)日本作業環境測定協会 (公社)日本騒音制御工学会 (一社)廃棄物資源循環学会
 (一社)日本環境アセスメント協会 (公社)におい・かおり環境協会 (一社)日本環境化学会

会員名 株式会社 中研コンサルタント 船橋技術センター



[会社概要]

代表者	代表取締役社長 岡本 英明
所在地	本 社 〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島 7-1-55 TEL. 06(6556)2380 FAX. 06(6556)2389
	東 京 支 店 〒102-8465 東京都千代田区六番町 6-28 TEL. 03(5211)4852 FAX. 03(3221)4605
	○ 船橋技術センター 〒274-0053 千葉県船橋市豊富町 585 TEL. 047(457)3628 FAX. 047(457)6284
創業	昭和63年(1988年) 2月9日
資本金	1,500万円
従業員数	124名(含む役員、平成27年4月現在)
ホームページ	http://www.chuken.co.jp/
連絡先	船橋技術センター 材料部 分析評価グループ 秋 山

[業務内容]

● 環境関係

土壌汚染対策法の指定調査機関として、また計量証明事業者として土壌汚染調査を実施するとともに汚染がある場合には対策を提案します。アスベストの分析ならびに一般粉じんを含む作業環境測定を実施します。

● セメント・骨材・コンクリートに関する各種試験・研究

コンクリート材料試験、配合設計、フレッシュコンクリートの特性試験ならびに硬化コンクリートの各種の物性・耐久性・熱特性試験を実施します。鉄筋コンクリートや各種の補強材を用いた部材の耐荷力試験を実施します。マスコンクリートの温度応力解析などを実施します。

● コンクリート構造物、鋼構造物の劣化調査・診断・補修設計

既存のコンクリート構造物や鋼構造物の健全度調査・診断を実施し、材料面および構造面での健全性を評価し、必要な場合には補修および設計を実施します。

● 土質・地盤および基礎の調査・設計・試験・研究

土の物理的・化学的特性、力学特性やその他の試験を実施し、土や地盤材料を評価します。また、各種地盤改良工法の配合選定のための計画ならびに試験を実施します。

- **材料試験・分析**

建設材料、粉体類の物性調査ならびに建設材料、コンクリート、土壌、改良土、水などの化学分析により劣化原因調査、配合推定など現象の解明のための調査・試験業務を実施します。

- **建設現場でのレディーミクストコンクリートの品質管理**

建設現場におけるコンクリートの受け入れ管理や検査を実施します。

また、高強度コンクリートの大臣認定取得における技術支援を実施します。

- **コンクリート関連測定機器の販売・ソフト販売**

コンクリートに関連した試験機器の販売、生コンクリート工場、製品工場向け品質管理ソフトなどを販売します。その他、セメント・コンクリート、地盤および環境に関する受託研究、研修・講習、技術資料作成を実施します。

[許認可登録]

- 建設コンサルタント 国土交通大臣登録 建 24-第 4322 号
鋼構造及びコンクリート部門、土質及び基礎部門
- 計量証明事業 千葉県登録 第 657 号、大阪府登録 第 10363 号
- JNLA による ISO/IEC 17025 適合試験所 (コンクリート試験・骨材試験他) 船橋技術センター (登録番号：060225JP)
大阪技術センター (登録番号：050203JP)
栃木技術センター (登録番号：050198JP)
高知技術センター (登録番号：060215JP)
- 作業環境測定機関 27-63
- 土壌汚染指定調査機関 環境大臣登録：環 2003-3-1166
- 栃木県指定機関 栃木県指令技管第 261 号(コンクリート製品試験等)
栃木県指令技管第 260 号(アルカリ骨材反応試験)

[有資格技術者 (平成 27 年 7 月 1 日現在)]

博士(工学)3名、技術士(総合技術監理部門)1名、技術士(建設部門/鋼構造及びコンクリート)8名、技術士(建設部門/土質及び基礎)2名、一級建築士 3名、環境計量士 8名、一級土木施工管理技士 27名、一級建築施工管理技士 3名、コンクリート主任技士 35名、コンクリート技士 22名、コンクリート診断士 30名、地質調査技士 3名、公害防止管理者 28名、作業環境測定士 3名、放射線取扱主任者 3名、X線作業主任者 9名、エネルギー管理士 2名、危険物取扱者 22名、

会 員 名

TSK 月島機械株式会社

<http://www.tsk-g.co.jp/>



設 立 明治 38 年 (1905 年) 8 月
資 本 金 6,646,801 千円
従業員数 2,175 名 (連結)、689 名 (単体) [2015 年 3 月末現在]
売上金額 756 億円 (連結)、429 億円 (単体)

所 在 地 〒272-0127 千葉県市川市塩浜 1 丁目 12 番地
月島機械株式会社 研究所

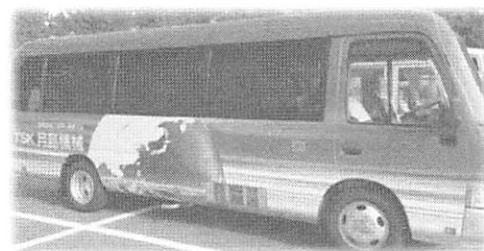
TEL 047-359-1653

FAX 047-359-1663

代 表 者 研究所長 佐藤 正則

連 絡 先 分析グループ 鈴木 健治

E-Mail : ke_suzuki@tsk-g.co.jp



業務内容

水質関係 : 排水、廃液、下水汚泥、浄水汚泥
大気関係 : 排ガス、消化ガス、各種有機/無機ガス
各種スケール分析 (形態/元素組成)、焼却灰分析
廃棄物関係 : 各種含有量 (有機/無機) 分析、溶出試験、発熱量、示差熱分析、
アスベスト、VOC、電気機器中の有害物量
土壌/底質 : 含有量分析、溶出試験、TPH、油含有分析
その他 : 各種粒度分布、パウダーテスト、X線分析

許認可登録 計量証明事業所 濃度 (千葉県 第 569 号)

有資格者数

環境計量士	1 名
臭気判定士	1 名
作業環境測定士	2 名
公害防止管理者	4 名
エックス線作業主任者	1 名
建築物環境衛生管理技術者	1 名

主要設備	ガスクロマトグラフ、ガスクロマトグラフ質量分析装置、高速液体クロマトグラフイオンクロマトグラフ、紫外／可視分光光度計、原子吸光分析装置、全有機炭素計誘導結合プラズマ発光分析装置、水銀分析装置、全窒素／全りん分析装置 蛍光X線分析装置、粉末X線回折装置、微小領域X線回折装置、CHNS 元素分析計 煙道用排ガス自動分析計 (CO/CO ₂ /O ₂ /SO ₂ /NOx/N ₂ O)、カールフィッシャー水分計 粒度分布測定装置 (レーザー回折散乱式、篩い式)、融点測定装置、パウダーテスタ 走査型電子顕微鏡、光学顕微鏡、位相差顕微鏡、発熱量計、示差熱分析計
------	--

業務実績	分析検体数
	下水汚泥／上水汚泥関係 約 100 検体／月
	排水関係 約 30 検体／月
	廃棄物関係 約 20 検体／月
	排ガス関係 (一式) 約 5 回／月
	粉体関係 約 30 検体／月

月島機械株式会社 会社案内

地球のために。社会とともに。
これまで、これからも、月島機械の理念は不変です。

「かけがえのない地球環境を守り、豊かな社会の礎になる諸産業に寄与すること」

月島機械は、この2つの目標を同時に達成するべく全力で取り組んできました。

1905年創立以来、110年。その時間の流れの中で、大規模プラントの統合技術から各種機器の開発・製作能力までをカバーする独自のTSKトータルテクノロジーを蓄積してきたのです。

新世紀の「ひと」と「社会」と「地球」のために、私たちは柔軟でスケールの大きな総合エンジニアリング力の翼をさらに広げていきます。そして新たな価値を創造し続けていきたい、と願っています。

これまでこれからも私たちの企業理念は不変です。

事業内容	
1 水環境事業	<ul style="list-style-type: none"> 上水道事業・下水道事業におけるプラントの設計・建設、およびPFI[※]、DBO[※]事業 上記プラントに使用される脱水機、乾燥機、焼却炉等単体機器の設計・製造・販売 浄水場・下水処理場設備の運転・維持管理・補修およびこれらに付随する業務
2 産業事業	<ul style="list-style-type: none"> 化学、鉄鋼、食品、バイオエタノール等プラントの設計・建設 晶析装置、ろ過機、分離機、乾燥機、ガスホルダー等各種単体機器の設計、製造、販売 廃液・廃水・固形廃棄物処理等プラントの設計・建設
3 研究所	<ul style="list-style-type: none"> 単位操作技術に特化した基礎・適用・応用テストを実施 各種分析装置を使用した高度な分析業務
4 事業所及び 関連会社	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内及びアジア主要国に支社・支店及び関連会社を有する

※PFI : Private Finance Initiative , DBO : Design Build Operate

会 員 名 **株式会社 東京化学分析センター**

会 社 の 沿 革

昭和 47 年 4 月 5 日 広島県平塚町にて設立。資本金 10,000,000 円
昭和 47 年 4 月 15 日 市原市五井南海岸 45 番地に、本店移転
昭和 51 年 4 月 5 日 濃度計量証明事業所として、千葉県登録第 510 号
昭和 61 年 4 月 8 日 濃度計量証明事業所として、千葉県登録第 510 号 (更新)
昭和 62 年 8 月 18 日 市原市玉前西二丁目 1 番地 52 に、本店新築移転。
平成 3 年 4 月 25 日 資本金を 30,000,000 円に増資
平成 18 年 6 月 9 日 資本金を 45,000,000 円に増資

社員数 23 名

所 在 地 千葉県市原市玉前西二丁目 1 番地 52

電 話 0436-21-1441

F A X 0436-21-5999

U R L <http://www.tcac.co.jp/>

E - m a i l suzuki123x@tcac.co.jp

連 絡 先 営業事務 鈴木 典子 、 代表取締役社長 森本 薫子

業 務 内 容

- ◆ 大気関係の測定および分析 (ダスト、SO_x、NO_x 等)
 - ◆ 水質の分析 (工場排水、河川水、海水等)
 - ◆ 産業廃棄物、底質、土壌等の分析
 - ◆ 油脂類の元素および性状分析 (石油、石炭等)
 - ◆ 粉じんおよび有害ガス等の測定分析
 - ◆ 化学製品、工業製品の分析
 - ◆ ごみ質の分析
 - ◆ 臭気測定 (臭気濃度、悪臭物質等)
 - ◆ 残留農薬の分析
 - ◆ 危険物確認試験 (第 2 類、第 4 類)
 - ◆ 飲料水の分析
-

許 認 可 登 録

濃度計量証明事業

千葉県登録 第 510 号

建築物飲料水水質検査

千葉県市原健福 24 水 第 1 号

第 2 種臭気測定認定事業所

第 306 (02) 号

国際規格

【品質マネジメントシステム】

ISO9001:2008 (JIS Q 9001:2008)

品質目標:「常に信頼性の高い分析、測定業務を迅速に提供する」

【環境マネジメントシステム】

ISO14001:2004 (JIS Q 14001:2004)

資格者数	環境計量士	3名	作業環境測定士	2名
	公害防止管理者	5名	臭気判定士	3名
	危険物取扱主任者	3名	特定毒物研究者	1名
	環境測定分析士	3名	特定化学物質等作業主任者	2名

主要設備

原子吸光光度計	4台	倒立型顕微鏡 (テレビモニター付)	1台
GC-MS (PTI付帯)	2台	密度比重計	1台
ICP発光分析装置	1台	電動ふるいわけ器	1台
イオンクロマト分析計	1台	ばい煙測定器具	6式
高速液体クロマトグラフィ	1台	煙道用自動計測器	
ガスクロマトグラフィ (FTD,FID,FPD,ECD,TCD)	7台	窒素酸化物 (ケミルミ)	3台
		硫黄酸化物 (赤外)	1台
TOC計	1台	酸露点測定計	1台
分光光度計	3台	酸素濃度計	3台
底質用採泥器	1台	煙道用粒度分布測定器	1台
微量塩素及び硫黄分析計	1台	全天候ハイボリウムエアサンプラー	2台
赤外分光光度計	1台	ロウボリウムエアサンプラー	2台
X線硫黄分析計	1台	引火点試験器	6台
硫黄分析装置	2台	(クガ・セタ密閉式、クリーブラント開放式、P.M)	
元素分析装置 (C・H・N)	1台	無臭室 (試料調整室付)	1室
熱量計	1台	試料採取測定車	9台
発火点試験器	2台	流速計 (水流用)	4台

業務実績

(平成26年度)

大気	1547煙道	消防法による確認試験	340検体
水質	2444検体	化学・工業製品	1751検体
産廃・底質・土壌	893検体	臭気	153検体
油脂類	246検体	ごみ質	116検体

会 員 名	ⓧTK 東京公害防止株式会社
創 立 年 月 日	昭和50年11月29日
千 葉 開 設	昭和50年11月29日
資 本 金	1,000万円
従 業 員 数	事業所 18名
本 店 住 所	千葉県柏市豊四季508-53 東京公害防止株式会社 電 話 04-7174-6446(代) 分析室 04-7176-8551 FAX 04-7174-4625 E-mail:tkkasiwa@m20.alpha-net
支 店 住 所	東京都千代田区神田和泉町1-8-12 東京公害防止株式会社 電 話 03-3851-1923 03-3851-2036 FAX 03-3851-1928 E-mail:tkbakiba@m20.alpha-net
業 務 内 容	(環境調査測定分析業務) 水質(飲料水、排水) 土壌、底質、原材料 焼却灰、アスベスト、悪臭 騒音、振動、大気(ばい塵、Nox、Sox等) 原材料の物性試験 作業環境測定(粉じん有機溶剤、鉛、特化物)

許 認 可 登 録

計量証明事業・濃度（千葉 529）
 作業環境測定（第13-89号）
 千葉県柏保17空第1号
 千葉県柏保19水第1号
 千葉県柏保17貯第10号
 東京都 14ね第477号
 土壤汚染対策法 指定調査機関 環2005-2-40
 産業廃棄物収集運搬業 第13-00-143231

資 格 者 数

環境計量士 1名
 建築物管理技術者 6名
 空気環境測定実施者 2名
 放射線取扱主任者 1名
 特毒物取扱研究者 4名
 作業環境測定士 2名
 公害防止管理者 3名
 危険物取扱い主任者 1名
 臭気判定技士 1名

主 要 設 備

原子吸光光度計、ガスクロマトグラフ（FID、ECD、TCD、GCMS、TOC）
 イオンクロマ、オートクレープ、位相差顕微鏡、ふらん器
 乾燥滅菌器、PHメーター、恒温器、振動計、濁度計、色度計
 光電分光光度計、クリーンベンチ、エアースンプラー
 GC-MS、Nox連続計、携帯用Co、Co₂計6台 TOC計
 O₂連続計、Co連続計、超純粋器、純粋製造装置、
 高温電気炉、電気流速計、大気測定装置 8セット
 ばい塵等速度測定装置、騒音計（普通精密）、粘度計
 ホルムアルデヒド検知器6台

業 務 実 績

（平成22年度）及び処理能力

分野	検 体 数	処 理 能 力
大 気	11,500	
水 質	3,900	
底 質・土 壤	3	
産 業 廃 棄 物	12	
騒 音・振 動	8	
そ の 他	5,000	
作 業 環 境 測 定	25	
計	20,448	

会員名 東京パワーテクノロジー株式会社 分析センター

創 立 昭和30年11月5日 (平成25年7月1日社名変更)
開 設 平成9年10月1日
資 本 金 1億円
従 業 員 数 22名 (分析センター) 2,346名 (全社) (平成27年7月現在)
所 在 地 〒267-0056
千葉県千葉市緑区大野台2-3-6
電 話 番 号 043-295-8405
F A X 番 号 043-295-8407
連 絡 先 分析センター 分析測定グループ 福田 茂晴

県外事業所 本社
(環境部門) 環境事業部
所 在 地 〒135-0061
東京都江東区豊洲5-5-13
電 話 番 号 03-6372-7000 (代)
F A X 番 号 03-6372-4150

業務内容

豊富な経験と蓄積したノウハウを活かして、環境に関するあらゆる課題にお応えいたします。

1. 環境アセスメント

環境アセスメントは、事業開発を行う前に、その事業がどのように周辺環境に影響を与えるかを予測し、評価するものです。大型の火力・原子力発電所における大気・水環境、自然環境などの様々な環境を扱う環境アセスメントで培ったノウハウを活かして、廃棄物処理施設の建設に伴う生活環境アセスメントや風力発電所の環境アセスメントなどを行っています。

2. 分析測定

蓄積されたノウハウをもとに、環境に係わる様々な物質の分析・測定業務を行っています。

- ・ PCB・農薬・環境ホルモン等
- ・ 排ガス・排水・廃棄物・大気・土壌中の有害物質等
- ・ 騒音・振動測定、悪臭・臭気濃度測定
- ・ 事業所、作業現場の作業環境測定
- ・ 飲料水の水質検査
- ・ 各種燃料・潤滑油の分析・測定、イオン交換樹脂性能試験
- ・ 各種金属材料及びスケール類の性状・物性試験
- ・ 環境に関する調査研究

3. 環境緑化

生態系を存続させることや、失われた自然を再生して、四季を通じて様々な自然の移り変わりが楽しめる、訪れる人々に親しみを感じさせる空間を創出することを目標にしています。

- ・ 身近な自然環境の復元 (ビオトープ)
- ・ 緑地造成の設計・施工・維持管理
- ・ エクステリア工事

4. 放射能濃度分析

生活環境での放射能影響を把握するため水質、土壌等の分析を行っており、迅速な測定から検出下限値を下げた長時間測定まで幅広く対応しています。海水試料については、リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法により検出下限値を数 mBq/L まで下げて測定することが可能です。

- ・ ゲルマニウム半導体検出器による γ 核種分析
- ・ 放射線測定器（エネルギー補償型 γ 線用シンチレーションサーベイメータ、GM サーベイメータの2機種）の点検サービス
- ・ 農水産物等の低濃度試料の灰化による濃縮処理

許認可登録

- ・ 計量証明事業
千葉県第611号（濃度）
千葉県第612号（音圧レベル）
千葉県第613号（振動加速度レベル）
- ・ 作業環境測定
千葉県第12-26号
- ・ 建築物空気環境測定
千葉県衛12空第1号
- ・ 建築物飲料水水質検査
千葉県衛12水第1号

主な資格者数 環境部門 環境事業部（平成27年7月現在）

- ・ 技術士(技術士補) : 4名 (13名)
- ・ 環境計量士（濃度） : 5名
（騒音・振動） : 3名
- ・ 作業環境測定士 : 30名
- ・ 公害防止管理者 : 22名
- ・ 放射線取扱主任者 : 21名
- ・ 空気環境測定技術者 : 2名
- ・ 造園施工管理技士 : 47名
- ・ 土木施工管理技士 : 36名
- ・ ビオトープ施工管理士 : 5名

主要設備

- ・ 高分解能ガスクロマトグラフ質量分析装置（HRGC-HRMS）
- ・ ガスクロマトグラフ質量分析装置（負イオン化学イオン化モード付）
- ・ 高周波誘導結合プラズマ質量分析装置（ICP-MS）
- ・ 蛍光X線装置・X線回折装置・X線マイクロアナライザー
- ・ 原子吸光光度計・ガスクロマトグラフ・イオンクロマトグラフ
- ・ 騒音計、振動レベル計・カールヒッシャー水分計・熱量測定装置
- ・ 蛍光X線硫黄分析装置・炭素水素定量装置・全硫黄定量装置
- ・ イオン交換樹脂動的性能試験装置・高速液体クロマトグラフ
- ・ 全有機炭素計・煙道用自動測定器・ばい煙測定機器
- ・ ゲルマニウム半導体検出器
- ・ 環境試料用大型乾燥器
- ・ 灰化炉設備

会 員 名	東 洋 テ ク ノ 株 式 会 社
設 立 年 月 日	昭 和 6 3 年 4 月 6 日
資 本 金	10,000千円
所 在 地	東 洋 テ ク ノ 株 式 会 社 環 境 分 析 セ ン タ ー 〒 289-1516 千 葉 県 山 武 市 松 尾 町 田 越 3 2 8 番 1 電 話 0 4 7 9 - 8 6 - 6 6 3 6 F A X 0 4 7 9 - 8 6 - 6 6 2 4
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.shokokai.or.jp/12/1240711000/index.htm E-mail jiubaotianlong@gmail.com
連 絡 先	久 保 田 隆 ・ 高 江 幸 子

<p>業 務 内 容</p>	<p>水質 ・ 土 壤 等 調 査 測 定 分 析</p> <p>大 気 (環 境 ・ 発 生 源 等) 調 査 測 定 分 析</p> <p>飲 料 水 水 質 検 査</p> <p>浄 化 槽 保 守 点 検 業 務</p> <p>各 種 委 託 試 験 及 び 研 究 開 発</p> <p>水 処 理 装 置 ・ 薬 品 製 造 販 売</p> <p>上 水 道 ・ 下 水 道 試 運 転 調 整 等 メ ン テ ナ ンス</p>																						
<p>許 認 可 登 録</p>	<p>計 量 証 明 事 業 (濃 度) 千 葉 県 第 5 9 0 号</p> <p>飲 料 水 水 質 検 査 業 千 葉 県 山 保 2 4 水 第 1 号</p> <p>浄 化 槽 保 守 点 検 登 録 千 葉 県 (登 5) 山 地 振 第 1 号</p>																						
<p>資 格 者 数</p>	<table border="0"> <tr> <td>環 境 計 量 士</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>公 害 防 止 管 理 者</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>環 境 測 定 分 析 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>作 業 環 境 測 定 士</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>放 射 線 取 扱 者</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>危 険 物 取 扱 者</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>2 級 ボ イ ラ ー 技 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>空 気 環 境 測 定 実 施 者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>臭 気 判 定 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>環 境 カ ウ ン セ ラ ー</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>浄 化 槽 管 理 士</td> <td>1 名</td> </tr> </table>	環 境 計 量 士	2 名	公 害 防 止 管 理 者	2 名	環 境 測 定 分 析 士	1 名	作 業 環 境 測 定 士	2 名	放 射 線 取 扱 者	2 名	危 険 物 取 扱 者	2 名	2 級 ボ イ ラ ー 技 士	1 名	空 気 環 境 測 定 実 施 者	1 名	臭 気 判 定 士	1 名	環 境 カ ウ ン セ ラ ー	1 名	浄 化 槽 管 理 士	1 名
環 境 計 量 士	2 名																						
公 害 防 止 管 理 者	2 名																						
環 境 測 定 分 析 士	1 名																						
作 業 環 境 測 定 士	2 名																						
放 射 線 取 扱 者	2 名																						
危 険 物 取 扱 者	2 名																						
2 級 ボ イ ラ ー 技 士	1 名																						
空 気 環 境 測 定 実 施 者	1 名																						
臭 気 判 定 士	1 名																						
環 境 カ ウ ン セ ラ ー	1 名																						
浄 化 槽 管 理 士	1 名																						
<p>主 要 設 備</p>	<p>原 子 吸 光 光 度 計</p> <p>ガ ス ク ロ マ ト グ ラ フ ィ ー</p> <p>イ オ ン ク ロ マ ト グ ラ フ ィ ー</p> <p>分 光 光 度 計</p> <p>ば い 煙 測 定 機 器</p>																						

会員名 株式会社 永山環境科学研究所

代表者 代表取締役 永山瑞男
会社設立 昭和 47 年 6 月 28 日
本 社 千葉県鎌ヶ谷市南初富 1 丁目 8 番 36 号
電話番号：047-445-7277
白井研究所 千葉県白井市河原子字天神後 273 番 2、6（白井第二工業団地内）
電話番号：047-498-2080
ニュータウン研究所 千葉県柏市藤ヶ谷字矢ノ橋台 1210 番 1 号
電話番号：04-7190-0601

会 社 特 徴

- ・ 千葉県生れ、千葉県育ち、千葉県第 1 号登録事業所です。
- ・ 環境計量士（計量法による国家資格）が経営する環境調査と環境計量証明事業専門の独立会社です。
- ・ 社長自ら環境計量士・計量管理者として、業務の監督指導と計量管理を実施し、信頼性と品質向上に努力しております。
- ・ 環境計量証明事業で 40 余年の実績（官庁、民間企業）があります。
- ・ MLAP 認定・登録・特定計量証明事業所（ダイオキシン類測定）として、自社でダイオキシン類測定を実施しております。
- ・ ISO/IEC17025（試験所）認定事業所（ニュータウン研究所；ダイオキシン類）です。
- ・ ISO14001 認証・登録事業所（本社、白井研究所、ニュータウン研究所）で、環境方針に従って環境保全に努力しています。

計量証明事業所登録 許認可等

- ・ 千葉県第特第 007 号 {ダイオキシン類特定濃度} {ニュータウン研究所}
- ・ 千葉県第 501 号 {濃度}
- ・ 千葉県第 558 号 {音圧レベル}
- ・ 千葉県第 587 号 {振動加速度レベル}
- ・ 作業環境測定機関：12-39 号（千葉労働局）
- ・ ダイオキシン類受注資格：環境省（一般環境大気、公共用水、土壌）
- ・ 第 2 種臭気測定認定事業所 第 261 {03} 号
- ・ 建築物飲料水水質検査業 千葉県印保 17 水第 1 号

認定証

- ・ ダイオキシン類特定濃度：MLAP；N-0086-01；独立行政法人製品評価技術基盤機構
- ・ ISO/IEC17025（試験所認定）：L11-192；PJLA（ダイオキシン類）
- ・ ISO14001：MSA-ES-1026；(株)マネジメントシステム評価センター

会社概況

従業員数	17名
資本金	35,000千円
年間売上	130,000千円
取引銀行	千葉銀行 鎌ヶ谷支店 千葉興業銀行 鎌ヶ谷支店
松戸支店	千葉県松戸市稔台1番地ジュネス稔台101号 電話番号：047-389-1377
千葉支店	千葉県千葉市中央区祐光1丁目16番19号 電話番号：043-201-2401

加盟団体

- ・ (社)環境化学会
- ・ (社)日本分析化学会
- ・ (社)日本環境測定分析協会
- ・ 千葉県環境計量協会

会員名

日廣産業(株) 環境技術センター

創立年月日 平成 12 年 4 月 1 日
千葉開設 平成 12 年 4 月 1 日
資本金 2,000 万円
従業員数 8 名 (全社 59 名)

所在地 〒 260-0826
千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221
FAX 043-266-1220
連絡先 千葉事業所 所長 杉本 剛士

本社 千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221 (代)

千葉事業所 千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221 (代)

印幡沼事業所 佐倉市臼井田 2212 番地
TEL 043-489-7079 (代)

事業内容

- ・ 水質分析及び環境計量業務
- ・ 廃棄物再生設備、公害防止設備、化学工業設備の研究開発、設計、施工、及びこれに伴うエンジニアリング業務
- ・ 廃油処理業務及び廃水処理業務
- ・ 油脂精製業務、脂肪酸製造業務及び販売業務

許認可登録

- ・ 計量証明事業の登録 (濃度)
登録番号：千葉県知事登録 第 528 号
- ・ 特定建設業の許可
許可番号：千葉県知事 (特-22) 第 38851 号
- ・ 一般建設業の許可
許可番号：千葉県知事 (般-22) 第 38851 号

資格者数 環境計量士（濃度関係） 2名

主要設備
原子吸光光度計
分光光度計
イオンクロマトグラフ
TOC 計
電気伝導度計
電子天秤
純水製造装置
電気炉
遠心分離器
粉碎機
熱量計

会社の特徴
当社は、昭和 32 年の創立時(旧日広産業)より廃油の再生処理を通して、一貫して環境対策及び資源のリサイクルングに取り組んでまいりました。
この中で培いました技術力、ノウハウを環境関連のエンジニアリング分野に生かし、廃油処理設備、各種排水処理設備、下水道処理設備などの水処理設備や廃棄物焼却炉の設計、製作、施行から運転保全までを一貫して行う総合エンジニアリング企業として平成 12 年 4 月に再スタートしました。

会員名 **株式会社 日曹分析センター 千葉事業所**

化学分析のパートナー **NCAS**

Nisso Chemical Analysis Service Co.,Ltd

設立年月日 1992年10月
資本金 9000万円 (株主：日本曹達株式会社 <http://www.nippon-soda.co.jp>)
従業員数 千葉事業所 8名 [全社 50名]

所在地 〒290-0045 千葉県市原市五井南海岸12-54
TEL/FAX 0436(23)2149 / 0436(23)4982
連絡先 千葉事業所長 高嶋一英
E-mail info@ncas.co.jp
URL <http://www.ncas.co.jp/>

県外事業所 本社 (小田原事業所)
〒250-0216 神奈川県小田原市高田345番地
TEL/FAX 0465(42)3115 / 0465(42)3586

業務内容 [全社]

【環境測定試験】

大気、水質および土壌中の汚染物質の環境計量測定

【材料研究関連試験】

無機物質の定性定量分析、有機物質構造解析、表面解析、熱分析

【農薬関連試験】 GLP 認可

構造分析、純度分析(GLP)、物化性試験(GLP)、残留分析(GLP)、
水産動植物試験(GLP)

【化審法関連試験】 GLP 認可

分解性試験(GLP)、水・オクタノール分配係数(GLP)、濃縮度試験(GLP)、
魚類急性毒性試験(GLP)、ミジンコ急性遊泳阻害試験(GLP)、
藻類成長阻害試験(GLP)、ミジンコ繁殖に及ぼす影響に関する試験(GLP)

【医薬関連試験】 GLP 認可

トキシコキネティクス試験(GLP)、血中体液中薬物分析/生物学的同等性試験

【有機・無機 定性・定量分析】

微量有機・無機物質の定性・定量分析

【作業環境測定】

有機溶剤、特定化学物質、金属類

許認可登録	計量証明事業	濃度 千葉県第651号
		濃度 神奈川県第146号
	作業環境測定機関	千葉労第12-35
		神奈川労第14-78
	農薬 GLP	農林水産省
	化学物質 GLP	経済産業省
		環境省
	医薬 GLP	厚生労働省

有資格者数 (全社)	環境計量士 (濃度)	8名
	第一種作業環境測定士	7名
	薬剤師	1名
	公害防止管理者	2名
	第一種放射線取扱主任者	2名

主要設備

千葉事業所	電界放射型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)、NMR、GC/MS、光電子分光分析装置 (ESCA)、X線回折装置 (XRD)、ICP-OES、ICP-MS、紫外可視分光光度計 (UV/VIS)、熱分析装置 (DSC、TG/DTA)、水銀分析装置
小田原事業所	NMR、LC/MS/MS、GC/MS/MS、光分解装置、赤外分光光度計 (FT-IR)、紫外可視分光光度計 (UV/VIS)、原子吸光光度計、魚体濃縮装置、藻類振とう培養器、クーロメーター

弊社の特徴

弊社はOECD GLPの認可を平成6年に日本で初めて取得した受託分析会社であり、現在では農林水産省の農薬GLP、経済産業省と環境省の化学物質GLP、厚生労働省の医薬品GLPの認可施設であります。

化学物質に対する規制が厳しくなる中において、農薬、医薬及び関連物質の登録のための分析試験とその評価、化審法関連の化学物質の各種試験、環境計量など多方面にわたる分析を実施しております。

弊社は分析技術を通して生活環境における安全性の確保に貢献することを方針として皆様のお役に立ちたいと考えております。日進月歩で高度化する分析技術をいち早く獲得して、皆様のご要望に的確にお応えいたします。

会 員 名 日鉄住金環境株式会社 分析ソリューション事業本部

設立年月日 平成18年10月1日 合併 { 環境エンジニアリング株式会社(昭和45年9月設立)
株式会社 新日化環境エンジニアリング(昭和53年3月設立)

資 本 金 500百万円

従 業 員 数 320名(全社1250名)

売 上 額 28億(全社220億)

所 在 地 〒292-0825
千葉県木更津市畑沢1丁目1番51号
分析ソリューション事業本部 君津センター

連 絡 先 君津センター長 水内 千明
電 話 Tel 0438-36-5911 FAX 0438-36-5914

県外事務所 営業部 〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目18番1号
Tel 03-6862-8703 FAX 03-6862-8711

北九州センター 〒804-0002 福岡県北九州市戸畑区中原先の浜46番地の80
Tel 093-884-1782 FAX 093-871-8728

釜石試験 分析センター 〒026-8567 岩手県釜石市鈴子町23番15号
Tel 0193-22-2141 FAX 0193-22-5989

業務内容 当社は「環境アセスメント」「環境分析」「環境保全・改善提案」「環境修復・創造」の4つの業務を機能的に結合し、総合的な環境事業に取り組んでいます。(ISO14001認証取得)

1. 環境アセスメント

開発事業に伴う周辺環境への影響を事前に調査・予測・評価し、自然・生活環境と事前の調和を図ります。

- | | |
|-----------------|---|
| 1) 環境影響調査の計画・立案 | 3) 環境影響削減策の提案 |
| 2) 環境要素の設定と現況調査 | 4) 環境影響予測及び評価(大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌・底質・植物・動物・景観等) |

2. 環境分析

各種の環境関連項目を、最新の自動分析システムで効率的かつ迅速に調査・分析します。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1) 水質分析(排水、プロセス水) | 7) 振動・騒音調査 |
| 2) 河川、湖沼、海域、地下水の分析 | 8) 作業環境調査 |
| 3) 大気分析(各種ガス、煤塵、粉塵) | 9) 各種水処理試験・実験 |
| 4) 土壌・底質分析 | 10) ダイオキシン類分析 |
| 5) 産業廃棄物、ごみ質分析 | 11) 絶縁油中の微量PCB分析 |
| 6) 悪臭分析 | 12) 放射能測定 |

3. 化学分析・構造解析

有機・無機を問わず幅広い分野で物理的・化学的現象の本質を追究し新製品の開発・製造をサポートします。

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1) 化学品、機能化学品類 | 6) 石炭、液化油、タール、コークス、COG、石油類 |
| 2) プラスチック、樹脂、ゴム、接着剤、繊維類 | 7) ファインセラミックス、ガラス、セメント、耐火材類 |
| 3) 動・植物性油脂、各種界面活性剤類 | 8) 食品容器、包装材料類 |
| 4) 各種潤滑油、滑剤、グリース、絶縁油類 | 9) プラント、熱交換器、ポンプ、蒸留装置、タンク |
| 5) 油性、水性、無機塗料、顔料類 | 10) 工業ガス、半導体ガス、天然ガス類 |

4. 材料・構造物試験

各種材料の強度・劣化状態を診断します。

- 1) 機械試験: 引張試験、曲げ試験、硬さ試験、疲労試験、コンクリート圧縮強度試験他
- 2) 非破壊検査: 超音波探傷試験UT、浸透探傷検査PT、コンクリート構造物中の鉄筋探査他
- 3) 表面分析: EPMA

5. 環境保全・改善提案

産業及び生活ニーズに対応する水処理技術をベースとして、ゼロエミッション(排出ゼロ)を目指したトータルエンジニアリングを実施します。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1) 排水処理技術 | 6) 中水道処理技術 |
| 2) 高濃度廃液処理技術 | 7) 浄化槽・下水道処理技術 |
| 3) 無機・有機汚泥の減量化技術 | 8) 水処理薬品技術 |
| 4) 廃棄物最終処分場浸出水処理技術 | 9) 水処理施設・廃棄物処理施設維持管理技術 |
| 5) 上水・工業用水製造技術 | 10) 鉄鋼水処理技術の海外展開 |

6. 環境修復・創造

産業の発展、都市化の進展に伴う大規模な環境問題から、身近な環境まで「豊かな環境を未来につなぐ」に取り組んでいます。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1) 土壌・底質・地下水汚染の調査 | 3) 環境浄化資材 |
| 2) ジオクリーン技術(土壌浄化) | 4) 微生物による河川、湖沼浄化技術 |

許認可登録(計量証明事業)

第505号及び第617号(濃度)
第578号(音圧レベル)
第593号(振動加速度レベル)
特第5号(特定濃度)
第12-23号(第1, 3, 4, 5号の作業場)

(作業環境測定事業)

資格者数	技術士	15名	環境計量士	67名
	作業環境測定士	55名	臭気判定士	7名
	腐食防食専門士	1名	公害防止管理者	219名

主要設備 ICP、ICP-MS、原子吸光光度計(フレーム・フレームレス)、分光光度計、分光蛍光光度計、TOC計、蛍光X線回析装置、イオンクロマトグラフ、HPLC、GC-MS、二重集束GC-MS、においかぎGC-MS、GC/GC-TOFMS、ATP測定器、T-N・T-P自動分析計、自動比色計、pH計、導電率計、TVモニター付顕微鏡、蛍光顕微鏡、騒音計(普通・精密)、振動計、レベル処理器、周波数分析器、ハイボリュームエアサンプラー、ローボリュームエアサンプラー、O₂分析計、SO₂分析計、NO₂分析計、濁度計、煙道排ガス測定装置、電磁流量計、流行流速計、超高純度純水製造装置、冷凍濃縮装置、フラクションコレクタ、遠心分離器、恒温振とう培養器、溶出振とう器、生物処理試験装置、加圧浮上分離試験装置、Ge半導体検出器、NaIシンチレーションサーベイメータ、クリーンルーム他

会員名 **NSST 日鉄住金テクノロジー株式会社**

NIPPON STEEL & SUMIKIN TECHNOLOGY Co., Ltd.

設立・・・・・・・・・・・・平成25（2013）年4月
資本金・・・・・・・・・・・・100百万円（全額新日鐵住金株式会社出資）
従業員数・・・・・・・・・・・・3,400名
売上高・・・・・・・・・・・・380億円

所在地 〒293-0011 千葉県富津市新富 20-1
TEL 0439-80-2691（代表） FAX 0439-80-2767
連絡先 富津事業所 テクニカルサービスセンター 山本 祐輔
TEL 0439-80-2673（直通） FAX 0439-80-2767
E-mail yamamoto-yusuke@nsst.jp

本社 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 6F
他事業所
室蘭事業所 鹿島事業所 君津事業所 名古屋事業所 和歌山事業所 尼崎事業所 阪神事業所
広畑事業所 八幡事業所 大分事業所

事業内容

材料、材料製造プロセス、構造物、環境に関する一般的調査・測定・分析から原因究明・課題解決型研究レベルにおよぶ研究開発支援事業、及び鉄道に関する各種性能試験・評価、車両検修のエンジニアリング、販売等

- 1.解析・分析 : 表面解析、構造解析、有機分析、成分分析などあらゆる物質の解析・分析
- 2.材料・構造物評価 : 材料の物性、機械特性、構造物破壊、錆・腐食、音振動、不具合・事故調査解析、材料開発等のあらゆる調査・解析
- 3.検査・計測 : あらゆるものを対象としたNDI、教育・標準化、機器販売
- 4.資源・プロセス : 鉱物資源のプロセッシング、プロセス改善・開発のためのシミュレーションと各種実験、環境対策・再資源化
- 5.研究受託 : 材料やプロセスの改善・開発、評価解析手法の開発などの研究開発
- 6.環境分析 : 環境計量証明機関、作業環境測定機関として、お客様の環境創造のためのお手伝い
- 7.数値解析 : 構造（応力・変形）、伝熱、流動、さらには設計に関する解析等の数値解析
- 8.レーザー技術 : 主要設備 レーザー溶接等加工技術の開発 ハニカムパネルの製作 高出力半導体レーザーの用途拡大と装置販売
- 9.設備振動・騒音 : あらゆる設備の振動・騒音の測定と原因調査
- 10.遺跡、出土品調査 : 遺物、文化財の調査・解析
- 11.金属材料 : 鉄鋼材料を初め、アルミニウム、チタン、マグネシウム等のあらゆる金属材料を取り扱います。
- 12.セラミックス材料 : レンガ等の耐火物を初めとした無機材料、さらに新素材としての各種セラミックスを取り扱います。

- 13.有機・高分子材料 : 各種樹脂、油脂、有機溶媒、塗料などあらゆる有機物、高分子材料を取り扱います。
- 14.複合・新素材 : カーボンファイバー、金属箔、アモルファス、金属間化合物など複合材料、新素材を取り扱います。
- 15.エレクトロニクス材料 : シリコンウエーハからLSIまで先進技術のエレクトロニクス材料を取り扱います。
- 16.半導体 : 半導体製品、部材の欠陥調査および製造プロセス関連を取り扱います。

許認可登録

計量証明事業	濃度	千葉県登録	第 630 号
	濃度	大阪府登録	第 10160 号
	音圧	大阪府登録	第 10161 号
	振動・加速度	大阪府登録	第 10269 号
作業環境測定機関	大阪労働局	27-71 号	①③④⑤

建築物飲料水水質検査業登録証明 大阪府 12 水第 3-19 号
 建築物空気環境測定事業 大阪府 14 空第 1-7 号
 土壌汚染対策法指定調査機関 環第 2003-1-709 号

試験所認定

日本適合性認定協会	RTL00170	(M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会	RTL01250	(M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会	RTL00550	(M25.2 金属材料検査・試験)
日本適合性認定協会	RTL03070	(M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会	RTL03060	(M25.2 金属材料検査・試験)

資格者	学位保有者	技術士	環境計量士
	作業環境測定士	公害防止管理者	エネルギー管理士
	薬剤師	日本非破壊検査協会総合管理技術者	
	放射線取扱主任者	化学分析技能士	金属材料試験技能士

主要設備 誘導結合プラズマ発光分光分析装置 X線回折装置 蛍光X線分析装置
 誘導結合プラズマ質量分析装置 ガスクロマトグラフ質量分析計
 液体クロマトグラフ イオンクロマトグラフ フーリエ変換赤外分光計
 電子線マイクロアナライザー集束イオンビーム加工観察装置
 グロー放電発光分析装置 二次イオン質量分析計 オージェ電子分光分析装置
 光学顕微鏡観 透過型電子顕微鏡 走査型電子顕微鏡
 原子間力顕微鏡 Electron Back Scattering Pattern
 核磁気共鳴分析装置(NMR) 熱分析装置(TGA, DSC, TMA)
 ブローホール内微量ガス質量分析装置

会 員 名 **NKKC** 環境の総合エンジニアリング
株式会社 日本公害管理センター 千葉支店

創 業 昭和46年 6月 1日
 設 立 年 月 昭和48年 9月27日
 資 本 金 2,400万円

所 在 地 〒286-0134 千葉県成田市東和田348-1
 連 絡 先 TEL 0476-24-3438(代) FAX 0476-24-2096 担当 伊藤
 ホームページ <http://www14.ocn.ne.jp/~nkkc/> Eメール chiba@nkkc.co.jp
 県 外 事 業 所 [本 社] 〒184-0003 東京都小金井市緑町4-6-32
 TEL 042-384-6200(代) FAX 042-384-6204
 [八王子事業所] 〒192-0902 東京都八王子市上野町88番地
 [埼 玉 支 店] 〒350-0831 埼玉県川越市府川字高畑1281
 [鴨 川 営 業 所] 〒296-0101 千葉県鴨川市北小町582-4
 [神 奈 川 営 業 所] 〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川94-1

事 業 内 容

1.計量証明事業

1)水質検査

- ◇ 産業廃水、有害物質等の各種排水水質試験
- ◇ 水道法に基づく飲料水試験
- ◇ 公共下水道等水質調査
- ◇ 養魚池、農業用水等各種用水水質調査
- ◇ 河川、湖沼、地下水等の環境水調査
- ◇ プールの水質検査

2)大気質臭気測定

- ◇ ボイラー・焼却炉等の煤煙測定
- ◇ 排出口、敷地境界等の臭気測定
- ◇ ビル管理法に基づく室内空気環境測定

3)土壌分析

- ◇ 土壌汚染対策法に基づく調査
- ◇ 条例に基づく残土埋立地の試験
- ◇ 工場敷地、底質、農地等の試験

4)廃棄物調査

- ◇ 一般廃棄物・産業廃棄物の調査、分析
- ◇ ごみ質等の分析

5)騒音・振動調査

- ◇ 工場、建設作業等の騒音・振動測定
- ◇ 住宅地、交差点等での環境騒音・振動測定
- ◇ オクターブ解析

6)作業環境測定

- ◇ 粉じん、有機溶剤、特化物、金属類他
- ◇ 石綿(アスベスト)測定・調査

7)各種分析・試験

- ◇ コンクリート・骨材試験
- ◇ 土質・岩石試験
- ◇ 排水プラント性能評価試験
- ◇ 肥料分析 他

2.施設管理事業

排水処理施設の設計、施工、保守管理等

3.ビルメンテナンス事業

各種貯水槽の清掃、配管の高圧洗浄等

太陽と土と水と。

次世代に「健やかな環境を残すこと」、
それが私たちの使命です!!

許認可登録	計量証明事業所 東京都登録(濃 度)	第630号
	計量証明事業所 千葉県登録(音圧レベル)	第624号
	計量証明事業所 千葉県登録(振動加速度レベル)	第625号
	作業環境測定機関登録	第13-86号
	建築物飲料水水質検査業登録	東京都57水 第37号
	建築物飲料水貯水槽清掃業登録	東京都 8 貯 第1419号
	建築物空気環境測定業登録	東京都15空 第336号
	浄化槽保守点検業者登録、施工業者登録	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
	有資格者	環境計量士 5名
	作業環境測定士 5名	浄化槽管理技術士 8名
	放射線取扱主任者 1名	浄化槽設備士 4名
	特定毒物研究者 2名	空気環境測定実施者 2名
	公害防止管理者 6名	貯水槽清掃作業監督者 2名
	臭気判定士 3名	酸素欠乏危険作業主任者 4名
主要設備	●ガスクロマトグラフ (ECD、FPD、FID)	●積分球式濁度計
	●ガスクロマトグラフ質量分析計	●電磁式流速計
	●高速液体クロマトグラフ (EC、UV)	●分光光度計
	●ダイオキシン採取装置	●熱量計
	●臭気分析装置	●1/3オクターブバンド分析器
	●NOx、SOx分析装置	●精密騒音計
	●煤煙測定装置	●低周波騒音計
	●作業環境測定装置	●普通騒音計
	●粉じん計	●データレコーダ
	●排水処理試験装置	●振動計
	●電位差滴定装置	●ジャーテスター
	●TOC測定装置	●ジョークラッシャー
	●位相差顕微鏡	●X線回折装置
	●原子吸光光度計 (フレーム、フレームレス)	
	加盟団体	千葉県環境計量協会
東京都環境計量協議会		日本作業環境測定協会
千葉県環境保全センター		埼玉県生活環境保全協会

◎株式会社日立プラントサービス 分析技術センター

URL: <http://www.hitachi-hps.co.jp>

所在地:千葉県松戸市上本郷537番地(〒271-0064)

TEL: 047(365)3840 FAX: 047(367)6921

お問合せ先:堤 兼資郎(e-mail: kenshiro.tsutsumi.vo@hitachi.com)

分析技術センター 川崎サービスグループ

所在地:神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎3-54

TEL: 045(572)6721 FAX: 045(572)6740

本社 : 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号

(サンシャイン60 34階)

許認可登録

計量証明事業所

千葉県登録 濃 度 第503号、音圧レベル第635号、
振動加速度レベル第636号

作業環境測定機関

千葉労働局 登録番号第12-34号

建築物飲料水水質検査

千葉県松保21水第2号

土壤汚染対策法に基づく指定調査機関

環2003-3-1123

毒物劇物一般販売登録

千葉県松保 第688号

各種公的資格者

技 術 士 : 10名
環 境 計 量 士 : 8名
作業環境測定士 : 6名
臭 気 判 定 士 : 2名
放射線取扱主任者 : 1名
公害防止管理者 : 37名
土壤調査技術管理者 : 3名

業務概要

I 環境計量証明業務

環境基本法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、土壤汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、農業用地の土壤汚染防止等に関する法律、各都道府県、市町村による条例、指導に係る「各種測定・証明」をいたします。

- ① 水質分析
(1) 健康保護項目 (2) 生活環境項目 (3) 要監視項目 (4) その他
- ② 大気環境測定
(1) 煙道排ガス分析 (2) 一般大気分析 (3) 悪臭分析 (4) 大気環境アセス調査
- ③ 土壤汚染調査(土壤分析、土壤ガス分析)
- ④ 騒音・振動測定
- ⑤ 地下水、公共用水域(河川、海水、湖沼)、底質の環境調査

II 分析・測定業務

- ① 産業廃棄物分析
- ② 作業環境測定
- ③ ビル管理法に基づく飲料水の水質検査、空気環境の測定
- ④ 石綿(アスベスト)の含有調査
- ⑤ その他環境に係る受託業務
- ⑥ RoHS指令規制物質の調査、含有量測定

III 材料分析業務

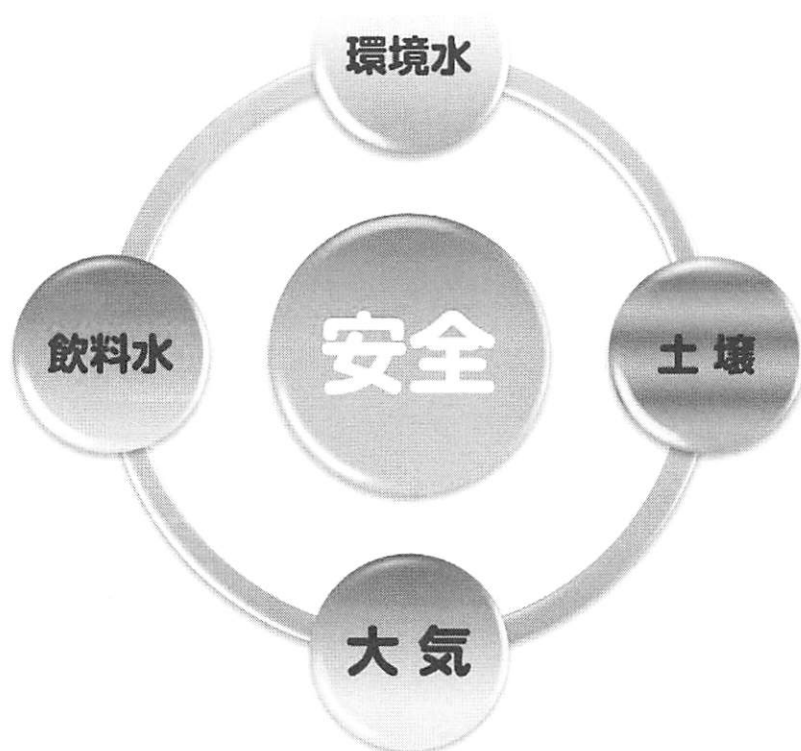
- ① 高分子材料の分析評価
- ② 表面分析
- ③ 無機材料分析
- ④ 金属材料試験
- ⑤ 粉粒体測定・分析

IV クリーンルーム・空調設備関連測定業務

工業用クリーンルーム、バイオクリーンルーム等の環境測定、清掃、設備点検・評価を行い クリーンルーム空調設備をケアする業務です。

- ① クリーンルーム環境測定
- ② バイオクリーンルーム環境測定・殺菌清掃
- ③ 騒音エンジニアリング
- ④ 気流エンジニアリング

環境計量証明事業 飲料水水質検査業



公益社団法人 船橋市清美公社 分析センター

計量証明登録機関 千葉県知事第662号
建築物飲料水水質検査業 船橋市 20水 第1号

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町 16番7
TEL 047-431-3796
FAX 047-433-6788

船橋市清美公社分析センター

私たちが健康で豊かな生活を送るためには、日常生活で使用している水の安全性を十分に確保することが大切です。

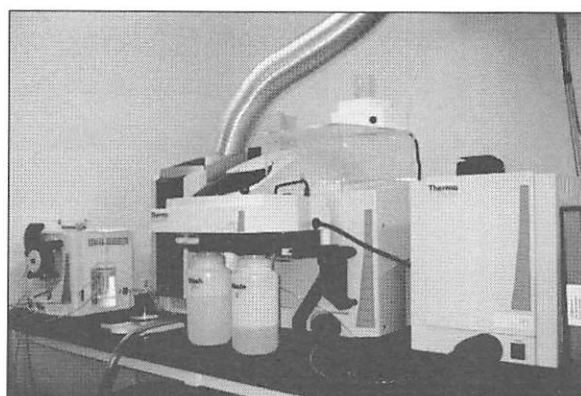
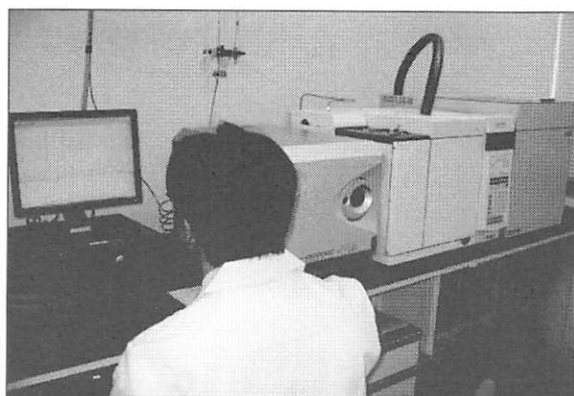
当分析センターでは、水道水・井戸・浄水・環境水（プール、浴場、排水 etc）及び土壌、大気関係またボイラー等のばい煙測定を行い、安心・安全でより良い生活環境をサポート致します。

検査の内容は pH 値・濁度・蒸発残留物・有機物・塩化物等の理化学検査
大腸菌・一般細菌・レジオネラ菌等の細菌検査、有害金属類や消毒副生成物等の検査を行います。

その他の検査項目のご依頼やご相談等お気軽にお問い合わせ下さい。

お申し込み方法

- ①所定の試験依頼書に必要事項をご記入のうえ、試料を添えてお申し込み下さい。
- ②試料は原則として、ご持参もしくは弊社までご送付して頂きます。
尚、試料の採取をご希望の際は別途ご相談下さい。



会員名 **株式会社古河電エアドバンストエンジニアリング**

設立 1997年2月26日
資本金 9,900万円
従業員数 115名

所在地 〒290-8555 千葉県市原市八幡海岸通6番地
TEL 0436-42-1608
FAX 0436-42-1796
ホームページ <http://www.feae.co.jp/index.htm>
連絡先 環境技術部 課長 中嶋陽一

県外事業所 (平塚) 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-1-9
TEL 0463-21-8278
FAX 0463-21-8279

(三重) 〒519-0292 三重県亀山市能褒野町20-16
TEL 0595-85-1113
FAX 0595-85-1116

業務内容 環境エンジニアリング
環境計量証明、作業環境測定、土壌調査、環境設備保守管理
計測器校正サービス
光測定器、圧力計、引張試験機、長さ計、質量計、各種測定器
工場ユーティリティ保守管理
空調設備、ボイラー、受変電所設備、高圧ガス設備、各種設備
超電導マグネットサービス
極低音冷凍機保守、MRIシステム保守、X線医療機器保守
ネットワークサービス
光電装システム、送電線監視システム、誘導無線システム

許認可登録	濃度計量証明事業	千葉県登録第650号
	土壌汚染対策法指定調査機関	環2008-3-8
	作業環境測定機関	千葉県労働局 第12-30号
	一般建設業許可	神奈川県(般-20)74124号
	ISO9001:2000 (JISQ9001:2000)	認証番号 6872-1998-AQ-KOB-RvARev. 1
	JCSS 認定事業所 電気(高周波)	登録番号 0164

保有資格	環境計量士	2名
	作業環境測定士	5名
	公害防止管理者	5名

主要設備	ガスクロマトグラフ質量分析装置
	ガスクロマトグラフ(検出器 FID)
	フレイム原子吸光分析装置
	フレイムレス原子吸光分析装置
	イオンクロマトグラフ
	紫外・可視分光光度計
	全有機炭素分析装置

mc nac 株式会社 三井化学分析センター
Mitsui Chemical Analysis & Consulting Service, Inc.

地球環境との調和の中で、材料・物質の革新と創出をめざすお客様に対し、最適な評価方法のご提案・実施により、ご満足いただける結果を最短でお届けできるよう努力いたしております。

<業務内容>

工業材料分野： お客様の抱える技術課題を豊富な経験と分析技術を生かし
高分子分析および物性評価を通して総合的に解決いたします

高分子の構造解析 [組成分析、添加剤、分子量・分岐度、組成分布]

実用物性を高分子構造から評価 [固体構造解析、形態観察、分子運動解析]

高分子の試験規格に対応した基礎物性データの提供

[機械物性・光学特性・熱特性・粘弾性・流動性・電気特性・燃焼性・ガス透過性]

高分子の実用物性と機能的評価による製品開発のサポート

[製品試験、耐候性、耐クリープ性]

プラスチックリサイクル関連の分析、 VOC（揮発性有機化合物）の測定

情報電子分野： 半導体、ディスプレイ、電池、記録メディアなどマイクロデバイスの
急速な進歩に呼応した分析評価技術を提供いたします

広範囲な電子製品に対応 [微量不純物分析、インク成分分析、電池材料耐久性試験]

表面・界面をマイクロからナノメートルサイズの微細領域で分析

[形態観察、表面分析、組成分析、構造解析]

高信頼性の有機・無機成分の同定、定量

[シリコンウェハー表面、基盤表面、多層薄膜、各種薬液]

製品トラブルにおける迅速な原因究明、競合品の全分析

[故障解析、材料組成分析、機械・熱・電氣的薄膜物性]

燃料電池の電極評価

[電解質膜の構造解析・観察、触媒性能評価]

太陽電池各種材料の分析試験

[太陽電池セル・薄膜の不純物分析、封止・接着用樹脂の対候性、バックシートの水蒸気透過性]

WEEE/RoHS 指令対応分析 [Pb、Cr、Cd、Hg、PBB など]

<会社概要> 設立：1999年10月1日 資本金：140百万円（三井化学株式会社 100%出資）
社員数 約500名（内 市原事業所 約80名）
本社所在地 袖ヶ浦市長浦580-32

<会員情報> 会員名 株式会社三井化学分析センター 市原事業所
所在地 〒299-0108 市原市千種海岸3番地
連絡先 TEL : 0436-62-9490 FAX : 0436-62-8294

<環境計量関連業務> 工場用水・排水、その他水質関連試料の測定・分析
<作業環境測定業務> 室内外の有機溶剤、特定化学物質、金属などの測定・分析
<その他> 化学品、ガス、樹脂などの測定・分析

<許認可登録> 計量証明事業（濃度） 千葉県 第603号
作業環境測定機関 千葉労働基準局 第12-25号
ISO 9001:2008/JIS Q 9001:2008、ISO 14001:2004/JIS Q 14001:2004
OHSAS 18001:2007

<主な保有資格> 環境計量士、作業環境測定士、公害防止管理者 など多数在籍

<主要設備> ・ガスクロマトグラフ（FID、FPD、ECD）
（市原事業所） ・ガスクロマトグラフ質量分析計
・原子吸光光度計（フレイム、フレイムレス）
・誘導結合プラズマ発光分光分析装置（ICP-AES）
・誘導結合プラズマ質量分析装置（ICP-MS）
・イオンクロマトグラフ（電導度、UV-VIS）
・自動TOC分析計
・自動COD分析計
・全自動電位差滴定装置
・蛍光X線分析装置 など

<連絡・問合せ> 当社の詳細につきましては、ホームページをご覧ください
（分析・試験に関するお問合せフォームもございます）
<http://www.mcanac.co.jp/>

<国内事業所所在地> 営業統括部・東京支店
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-8-17（新槇町ビル）
TEL : 03-6860-3161 FAX : 03-6860-3165
（他に 名古屋、大阪、福岡に支店、岩国に事務所がございます）

研究部：構造解析研究部（袖ヶ浦・茂原）、材料物性研究部（袖ヶ浦）
事業所：市原（市原・茂原）、名古屋、大阪、岩国、大牟田

株式会社 ユーベック

創立年月日 平成4年10月16日

開設年月日 平成5年 4月 1日

資本金 3000万円

従業員数 45名

所在地 〒292-0004 千葉県木更津市久津間613番地

電話 0438-41-7878

連絡先 技術部 部長 大井 裕之

URL <http://www.ubec.co.jp>

業 務 内 容

水	質	排水・地下水・河川・湖沼・海洋等の調査分析及び飲料水検査
大	気	ばい煙測定・悪臭物質・有害物質の測定分析
土 壌 ・ 底 質		含有・溶出試験
騒 音 ・ 振 動		音圧レベル・振動加速度レベルの調査測定
廃 棄 物		含有・溶出試験及びゴミ質等
農 薬		ゴルフ場農薬・食品残留農薬等
作業環境測定		粉じん・特定化学物質・鉛・有機溶剤及び騒音
燃 料 試 験		発熱量・塩素・硫黄・水分・灰分等
そ の 他		各種原材料分析・ろ材試験等

許 認 可 登 録

計 量 証 明 事 業	濃度	千葉県	第582号
計 量 証 明 事 業	音圧レベル	千葉県	第641号
計 量 証 明 事 業	振動加速度レベル	千葉県	642号
作 業 環 境 測 定		千葉労働基準局	第12-24号
建築物飲料水水質検査業		千葉県	君保22水 第1号
建築物空気環境測定業		千葉県	君保22空 第2号
土壤汚染対策法指定調査機関			2004-3-1020
第2種臭気測定認定事業所			第283(03)号
水道法第20条水質検査機関			第211号
ISO 9001:2008	認証取得		
ISO/IEC 17025:2005	認定取得 (範囲限定)		
エコアクション21	認定取得		

資 格 者 数

技術士（環境部門） 2名 環境計量士 6名 作業環境測定士 5名
臭気判定士 3名 土壤汚染調査技術管理者 2名
公害防止管理者（大気1種 3名、水質1種 9名、振動関係 2名、
騒音関係 2名、ダイオキシン類 1名）
放射線取扱主任者 1名 毒物劇物取扱責任者 2名
危険物取扱者（甲種） 2名 空気環境測定実施者 2名

主要分析装置

ガスクロマトグラフ（ECD・FID・FPD） 高速液体クロマトグラフ
原子吸光光度計 LC/MS/MS イオンクロマトグラフ（+、-）
ガスクロマトグラフ質量分析計（HS、SPME、キャニスター濃縮導入等）計7台
ICP質量分析計 ICP発光分光分析計（シーケンシャル、マルチチャンネル）
シアン・臭素酸分析システム CFA 蛍光X線分析装置（波長分散）
デジタルマイクロスコープ バイオキャビネット pH計 DO計
TOC計 分光光度計 TVOC計 水銀分析計 NO_x計
元素分析計（C,H,N,S） 全自動熱量計 可搬ガスクロマトグラフ（PID）

環境計量機器

排ガス測定器材一式 ハイボリュームエアサンプラー
ローボリュームエアサンプラー 環境大気採取器材一式 流量計
騒音・振動測定機器一式

業務実績（平成26年度）

水質 13288検体 大気 583検体
土壌・底質・産廃 18712検体 飲料水 1064検体
騒音・振動 23検体 作業環境測定 339検体
その他 3145検体

加 盟 団 体

日本環境測定分析協会 日本作業環境測定協会 千葉県環境計量協会
日本分析化学会 におい・かおり環境協会 全国給水衛生検査協会

会 員 名 **ヨシザワ L A 株式会社**

創 立 年 月 日 大 正 6 年 1 0 月 7 日

千 葉 開 設 昭 和 5 1 年 4 月 8 日
 平 成 2 3 年 1 0 月 1 日 ヨシザワ (株) 柏研究所より業務譲渡

資 本 金 5, 0 0 0 万円

従 業 員 数 環 境 分 析 セ ン タ ー 2 名 (全 社 7 4 名)

所 在 地 千 葉 県 柏 市 新 十 余 二 1 7 番 地 1

 T E L 0 4 7 1 - 3 1 - 4 1 2 2 (直 通)

 F A X 0 4 7 1 - 3 1 - 4 1 2 4

連 絡 先 品 質 保 証 部 環 境 分 析 担 当 結 城 清 崇

業 務 内 容

(材 料 分 析 業 務)
鉄 鋼、非 鉄 金 属 全 般

(環 境 測 定 分 析 業 務)
水 質、産 業 廃 棄 物、土 壤、底 質

許 認 可 登 録

計 量 証 明 事 業 濃 度 (千 葉 5 0 9)

資 格 者 数

環 境 計 量 士 1 名

放 射 線 取 扱 主 任 者 2 種 2 名

公 害 防 止 管 理 者 2 名

主 要 設 備

原子吸光光度計、分光光度計、高温電気炉（管状型、マッフル型）

ガスクロマトグラフ（ECD、FPD）

微量水銀検出器、微量ヒ素検出器、振盪機万能シェーカー

恒温恒湿槽、光学顕微鏡、摩耗試験機、粗度計

ばいじん捕集装置、NO_x捕集装置、SO_x捕集装置

業 務 実 績 （平成 26 年度）

分 野	検 体 数	分 野	検 体 数
大 気	0	産 業 廃 棄 物	0
水 質	4	金 属 関 係	4 2 0
底 質 ・ 土 壌	0		



ライト工業株式会社 技術研究所

【会員名】 ライト工業株式会社 技術研究所

【創業】 昭和18年7月1日

【技術研究所開設】 昭和48年6月

【資本金】 6,119,475千円

【株式市場】 東京証券取引所第1部（昭和49年上場）

【従業員】 技術研究所 14名（全社 865名）

【売上高】 （平成25年度）75,872百万円（全社）

【所在地】 〒274-0071 千葉県船橋市習志野4丁目15番6号

【連絡先】 TEL 047-464-3611 FAX 047-464-3613
所長 二見 肇彦

《本社》 〒102-8236 東京都千代田区五番町6番地2
TEL 03-3265-2551(大代表)
FAX 03-3265-0879

《支社、支店》 北海道統括支店（札幌）、東北統括支店（仙台）、
関東支社（東京）、北陸統括支店（新潟）、中部統括支店
（名古屋）、西日本支社（吹田）、九州統括支店（福岡）、

【業務内容】 環境分析（水質及び土壌中の物質）

【許可】 国土交通大臣許可 (特-6) 第3660号
宅地建物取引業 東京都知事(2) 第90205号

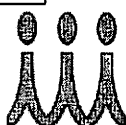
【登録】 濃度計量証明事業 濃度 千葉県登録第620号
建設コンサルタント業 登録番号 建26第612号
地質調査業 登録番号 質24第224号
測量業 登録番号 第(10)-7615号

- 【主要設備】
- ・原子吸光光度計（フレイムレスを含む）
 - ・GC/MS
 - ・GC(ECD)
 - ・分光光度計
 - ・イオンクロマトグラフ
 - ・還元気化水銀測定装置



ライト工業(株)技術研究所 全景

会員名



菱冷環境エンジニアリング株式会社

会社概要

1. 商号 菱冷環境エンジニアリング株式会社
Ryourei Environment Engineering Corporation
2. 本社 〒272-0127
千葉県市川市塩浜3丁目12番地
TEL 047-318-7001 FAX 047-318-7021
大阪営業所 〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町1丁目15番8号 (FUJIビル6号館9F)
TEL 06-6535-8525 FAX 06-6535-8571
3. 代表者氏名 取締役社長 丸山 孝彦
4. 資本金 50百万円
5. 設立 1975年 6月 19日
6. 主要株主 三菱電機冷熱プラント株式会社
7. 従業員数 43人 (2015年4月現在)
8. 沿革 1975年 6月 資本金500万円で日建メンテナンス株式会社 設立
1982年 8月 環境測定、計量証明事業開始
1992年 7月 資本金1000万円に増資
1995年 7月 日建環境テクノス株式会社に社名変更
2004年 7月 資本金2000万円に変更
2009年 3月 資本金5000万円に変更
2009年 4月 日本建鐵環境エンジニアリング株式会社に社名変更
2014年 8月 菱冷環境エンジニアリング株式会社に社名変更
千葉県船橋市から市川市へ本社移転
9. 連絡先 取締役社長 丸山 孝彦
保守点検・水質分析課 酒井 祐介

資格者数

環境計量士	2名	公害防止管理者 (水質)	11名
浄化槽管理士	24名	公害防止管理者 (大気)	2名
浄化槽設備士	10名	公害防止管理者 (騒音)	2名
管工事施工管理技士	15名	公害防止管理者 (振動)	2名
土木施工管理技士	5名	技術士	1名
電気工事施工管理技士	4名	技術士補	5名
建築施工管理技士	2名	危険物取扱者	18名
造園施工管理技士	4名	作業環境測定士	1名
電気工事士	7名	臭気判定士	1名

事業内容

水処理施設

クリーニング廃水や食品加工廃水及び各種産業廃水の処理施設ならびに用水処理施設を取り扱っています。

メンテナンス

各種廃水処理施設の安全性を保つための保守点検・施設管理や機器類の修理・各種改修改造工事を行います。

汚泥減量

各種廃水処理施設から発生した余剰汚泥を3R「リデュース、リユース、リサイクル」する最適な装置を提案します。

水質分析・研究開発

確かな技術で水質分析データを提供し、最新の技術開発でサポートします。

水処理装置の設計・施工をはじめ、メンテナンス及び水質分析まで、ニーズに合わせ、一貫した連携サービスでお応えします。

主要設備

電子天秤、遠心分離器、溶存酸素計、pH計、乾燥器、振とう器、恒温培養器
恒温槽、高圧蒸気滅菌器、乾熱滅菌器、分光光度計、濁度計、超音波洗浄器
純水製造装置、生物顕微鏡、イオンメーター、原子吸光光度計（フレイム・フレイムレス）
微量窒素分析装置、ガスクロマトグラフ、ドラフトチャンバー

許認可登録

計量証明事業（濃度）	千葉県第546号
千葉県浄化槽保守点検業	千葉県知事（登6）葛地振第2号
毒物劇物一般販売業	市川保第632号
土木工事業	国土交通大臣許可（特-23）第24266号
電気工事業	国土交通大臣許可（特-23）第24266号
管工事業	国土交通大臣許可（特-23）第24266号
機械器具設置工事業	国土交通大臣許可（特-23）第24266号
水道施設工事業	国土交通大臣許可（特-23）第24266号
塗装工事業	国土交通大臣許可（般-23）第24266号

会員名 株式会社エヌサイト

■業務内容

- ・コンサルティング
- ・ソフトウェア開発（設計・開発・保守）
- ・システム運用・保守
- ・Active Career（人材育成・人材派遣サービス）
- ・パッケージソフト販売
 - ・ADM（統合データ管理システム）
 - ・LABITS（環境検査支援システム）
 - ・TOSCA-TW（強度計算書作成プログラム）
 - ・AUTOCAD
 - ・奉行シリーズ

■会社概要

代表者

代表取締役社長 辻 一彦

資本金 5,000 万円

設立年月日 昭和 61 年 7 月 12 日

本社

〒221-0052

神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 5F

新潟事業部

〒950-0087

新潟市中央区東大通 1 丁目 7 番 10 号新潟セントラルビル 2F

■許認可 および認定資格

- ・一般労働者派遣事業 般 14-300626
- ・ISO-9001 登録番号 Q3136
- ・オートデスク正式販売店
- ・VMware ソリューションプロバイダ プロフェッショナルパートナー
- ・有料職業紹介事業 14-ユ-300340
- ・プライバシーマーク 10824261(01)
- ・OBC 奉行 21 シリーズ 新 ERP パートナー

◎環境検査支援システム LABITS のご紹介

LABITS Kankyo

「LABITS Kankyo」は環境分析支援システムです。

LABITS Kankyoは現在の紙媒体による管理から電子データによる管理を行うことで情報共有が可能となり、分析業務の連続状況を把握することできます。

また、分析結果の自動取込を行うことで人の手による転記作業がなくなります。

そのため、ヒューマンエラーを防止することができ、効率的に検査証明書・野帳を作成することができます。

充実した一貫システム

- 受付資料情報、分析情報、顧客情報等をデータベースで一元管理します。
- 全体の進捗状況を視覚的に把握できます。
- 分析担当別のバーコード印刷と容器・試料のラベルが印刷できます。
- 分析結果の自動取込が可能で、検査値の算出まで自動で行います。
- 荷重のかかる報告書類の作成がボタンクリックで簡単に作成できます。
- 得意目別書出力のテンプレートはお客様が自由にカスタマイズできます。
- システム化により紙の使用量を大幅に削減できます。



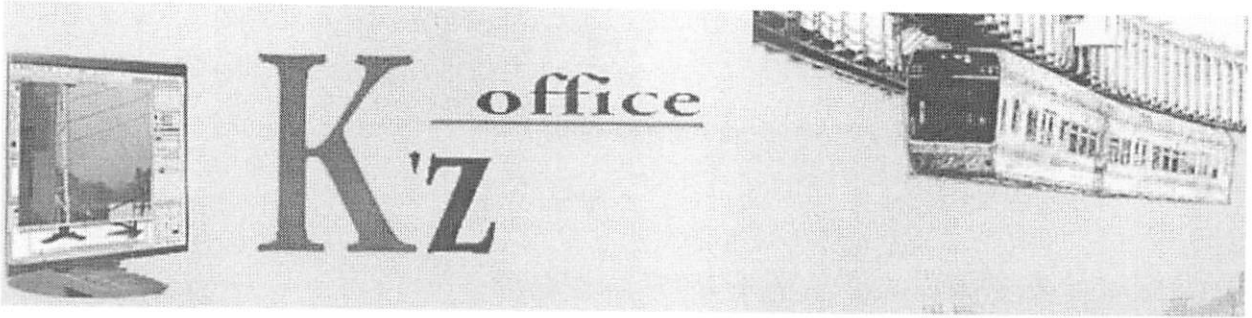
【お問合せ】

NSYT 株式会社 エヌサイト

〒221-0052 横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 5F

TEL 045-440-5966 FAX 045-440-5967

<http://www.nsy.co.jp> Email : labits@nsyt.co.jp 営業部 LABITS 担当



会社案内

商号

有限会社 ケーズオフィス

本社

千葉県千葉市若葉区都賀5-17-3

設立

1999年10月1日

役員

代表取締役 川添公貴

取締役 川添たまき

資本金

300万円

目的

広告・書籍の企画・編集・制作
インターネットによる情報提供
ホームページの企画・編集・制作
パソコンソフトの制作・販売
コンピュータシステムの構築・維持管理

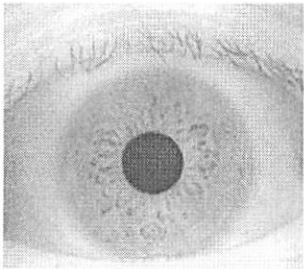
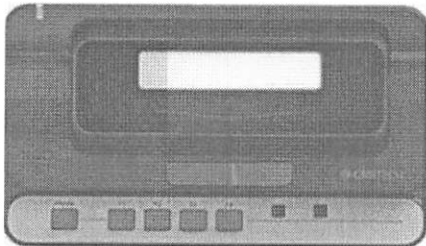

連絡先等

264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀5-17-3

電話：043-233-8967 ファックス：043-233-8960

WEB：<http://www.kz-office.co.jp/>

虹彩認証を用いたセキュリティ商品の販売

虹彩認証	
<p>虹彩とは</p> 	<p>人間の眼球には、瞳孔の外側に「虹彩」と呼ばれる環状の部分があります。これは瞳孔を拡大したり縮小したりする薄い筋肉の膜であり、この模様は2歳頃からほとんど変化しないことが知られています。この模様は個人によって皆異なるため、その人固有の識別情報として認証に利用することができます。</p>
<p>虹彩認証の優位性</p> <p>目をカメラで撮影するだけなので</p> <p>【指紋との比較】</p> <p>手袋をしていても、荷物を持っていてもOK 指紋シールのような「なりすまし」はできません</p> <p>【顔認証との比較】</p> <p>眼鏡をかけても、マスクをしていてもOK 変装のような「なりすまし」はできません</p>	
虹彩の用途	
<p>【高度セキュリティエリアへの入退室】</p> <p>認証装置を覗き込むだけでOK。 両目のデータを使うので、高精度です。 他人と間違えることはありません。</p>	
<p>【機器へのアクセス制御】</p> <p>パソコンのログイン 特定ファイルへのアクセス制御 機器を操作する人の正確なログ管理</p>	

虹彩認証セキュリティ商品を利用したマイナンバー制度対応



マイナンバーデータ（特定個人情報）へのアクセス制御を虹彩認証を用いて高度に、しかも簡単に実現します。

会員名 株式会社コスモス テクノアソシエイト事業部



会社概要

設立年月 昭和60年11月

本社 〒160-0016
東京都新宿区信濃町33真生会館ビル5F
TEL 03(5368)8461 FAX 03(5368)8162

所在地 〒260-0028
千葉県千葉市中央区新町18-14千葉新町ビル7F
TEL 043(248)2391 FAX043(248)2071
<http://www.cosmos-flw.co.jp> E-mail:tech-a@cosmos-flw.co.jp

拠点 仙台・大宮・東京・千葉・大阪・広島

業務内容 一般労働者派遣事業
有料職業紹介事業
アウトソーシング

許認可登録 一般労働者派遣事業許可番号 般12-010032
有料職業紹介事業許可番号 12-ユ-010048

加入団体 (社)日本環境測定分析協会
(社)日本人材派遣協会
(社)全国民営職業紹介事業協会

TechnoAssociates 

営業案内

化学・研究分野

環境・食品・医薬品・生物

・サンプリング ・前処理 ・分析 ・解析 ・研究開発

機械分野

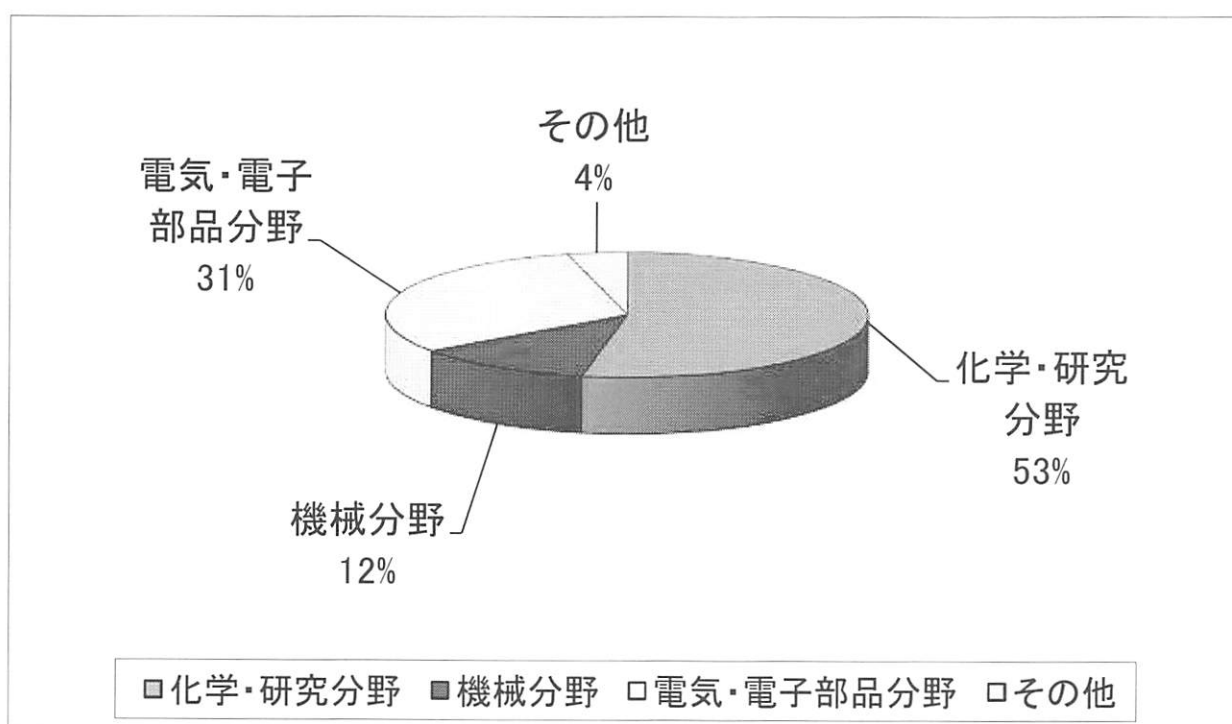
半導体製造装置・医療用機器・建築機器・金属加工機械

・開発設計 ・実験/解析 ・製品評価 ・生産技術

電気・電子分野

通信装置・コンピューター及び関連装置・電子部品・電子測定器・半導体

・研究開発 ・品質設計 ・試験/評価 ・生産技術



企業PR

企業様のパートナーとして人材を通し、あらゆる提案をさせて頂き生産性の向上・労務管理を軽減いたします。

環境分析を始めとした技術者派遣に特化をしておりますが、技術者だけではなく技術系総合派遣事業部とし、化学知識を有する事務・営業職など幅広く人材をご紹介させて頂いております。

これからも千環協会の皆様にお力添えが出来るよう頑張ります。

株式会社 東京科研

代表取締役：押田達也

本社：〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9 TEL03-5688-7401 FAX03-3831-8929

千葉営業所：〒260-0842 千葉県千葉市中央区南町 3-16-30 TEL043-263-5431 FAX043-263-5433

平成 22 年度より、千葉県環境計量協会の賛助会員として加入させていただきました株式会社東京科研と申します。弊社の沿革並びに事業内容について紹介させていただきます。

私たち、東京科研は「水」の創造・再生を行う企業です。

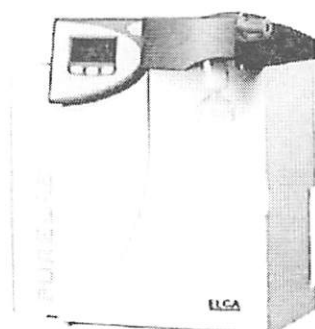
1964 年 8 月(昭和 39 年)の創業以来、社会情勢、経済状況、技術開発など、人や企業をとりまく環境が著しく変化中、お客様のニーズに対応するべく、水処理技術の向上に努めて参りました。

具体的には、各純水製造装置、軟水装置、ろ過装置、ラボ用純水、超純水製造装置、排水処理、イオン交換樹脂ならびに各種水処理薬品等の販売及びアフターサービス業務を展開し、純度の高い水資源をプロデュースしております。

会員の皆様には、水処理に関する事など弊社取扱製品についてお気軽にお問い合わせいただければ幸いに存じます。

●事業内容

1. オルガノ製品の販売およびアフターサービス
2. 純水、超純水、給水、排水処理、装置の設計、制作、販売ならびにこれらのメンテナンス
3. 科学機器、水処理薬品、工業薬品の販売
4. 液体クロマトグラフィーおよびクロマト用カラム消耗品の販売
5. 食品微生物検査キットおよび検査機器の販売



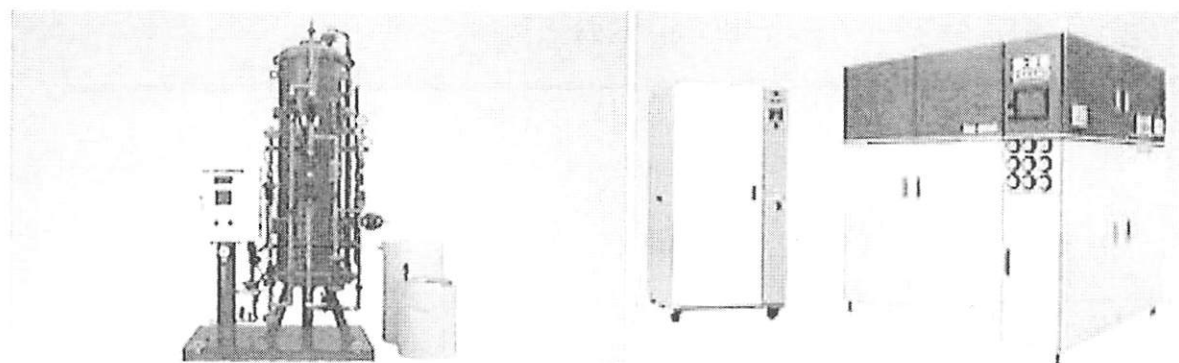
●事業所

■本社 ■千葉営業所 ■神奈川営業所 ■つくば営業所 ■西東京営業所

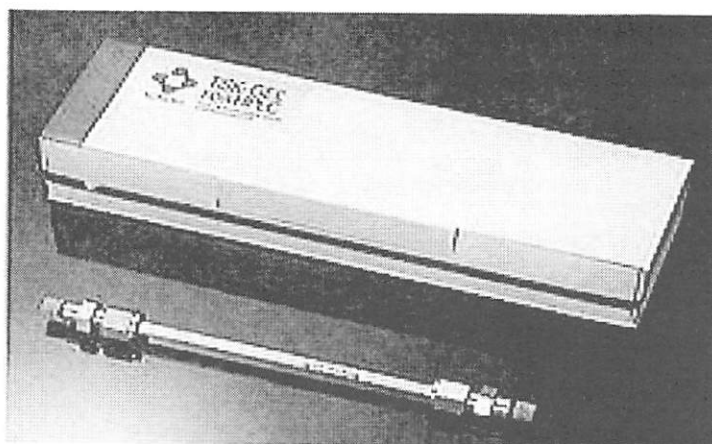
主な取扱製品

■オルガノ株式会社 ■東ソー株式会社 ■エルメックス株式会社 ■日本エコロジア株式会社

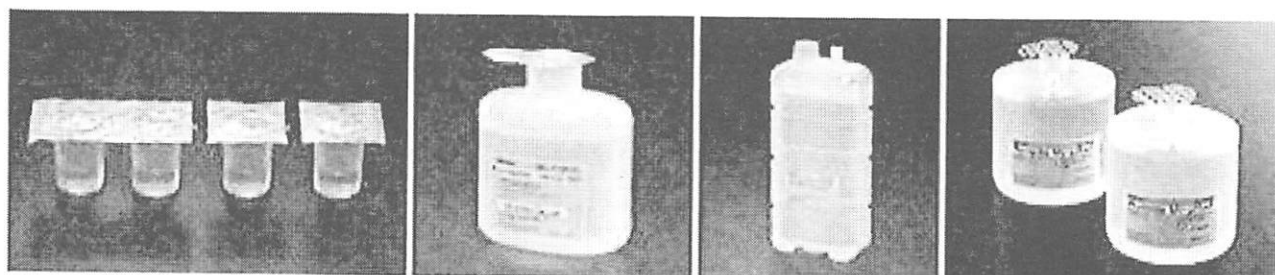
■オルガノ株式会社



■東ソー株式会社



■エルメックス株式会社



東京科研は、「誠意、熱意、創意をもってお客様の満足を追求し、人を大切にした働き甲斐のある会社を目指す」という企業理念のもとに事業活動を推進してまいります。

その一環として、品質マネジメントシステム(QMS)の国際規格であるISO9001を取得し、社員一人ひとりが「お客様の価値と満足の向上」を目指し、日々の活動に取り組んでおります。

東京科研は、今後も「水」を中心に、より良い製品、より良いサービスを皆様へ帝京することを第一としながら、QMSの維持管理と社内体制の改善・強化に尽力し、環境の保全にも貢献できるよう努力して参ります。



会 員 名 東京テクニカル・サービス株式会社

設 立 昭和 46 年 2 月 16 日
資 本 金 20,000 千円
従 業 員 数 49 名

所 在 地 〒279-0022 千葉県浦安市今川四丁目 12 番 38-1 号
TEL 047-354-5337
<http://www.tts-4u.co.jp>

営業担当 守松 昭男 石黒 照英 鈴木 俊史
技術営業担当 藤井 雄造 武内 茂

営 業 所 東京本部
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 8-20-20
TEL 03-3688-3284 FAX 03-5667-1084
西日本支店
〒651-0063 神戸市中央区宮本通 2-3-18
TEL 078-252-8074 FAX 078-252-8073
神奈川支店
〒210-0022 川崎市川崎区池田 1-6-16 2F
TEL 044-221-8150 FAX 044-221-8151
茨城支店
〒300-0745 茨城県稲敷市橋向 1183-1
TEL 0299-79-3399 FAX 0299-79-3310
東京支店
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 7-29-17
TEL 03-5679-0123 FAX 03-3877-5745
埼玉支店
〒336-0964 さいたま市緑区東大門 1-11-3
TEL 048-812-6165 FAX 048-812-6166
千葉支店
〒263-0005 千葉市稲毛区長沼町 134-8
TEL 043-215-0125 FAX 043-215-0126
試 験 施 設 東京ラボ
TEL 03-5679-0123 FAX 03-3877-5745
茨城ラボ
TEL 0299-79-3399 FAX 0299-79-3310

業務内容

〔環境調査分析〕

水質，大気，産業および一般廃棄物，土壌，底質，ごみ質，焼却残渣，騒音・振動，有害大気汚染物質，悪臭・臭気，シックハウス原因物質，内分泌攪乱化学物質（環境ホルモン），農薬，ダイオキシン類，アスベスト，レジオネラ菌，環境アセスメント

〔その他〕

作業環境測定，水道水・飲料水水質検査，建築物空気環境測定，水処理薬品等工業薬品の販売，環境測定機器の販売

許認可登録

(2015年7月現在)

〔計量証明事業〕

東京 第546号(濃度)
茨城 第44号(濃度)
東京 第856号(音圧レベル)
東京 第949号(振動・加速度レベル)

〔特定計量証明事業〕

茨城 第1号(特定濃度)

〔土壌汚染調査機関〕

2003-3-1031

〔作業環境測定機関〕

第13-20号(東京) 第23-60号(兵庫)

〔(水道法)水質検査機関〕

170

〔建築物空気環境測定業〕

東京都62空第129号

〔建築物飲料水水質検査業〕

東京都56水第27号

〔臭気測定事業所〕

第315(01)号

〔ダイオキシン類測定の請負資格(環境省)〕平成27～29年度

〔MLAP〕特定計量 N-0032-01

〔ISO/IEC17025〕環境分野(範囲限定) ASNITE 0116T

〔ISO/IEC17025〕放射能測定(範囲限定) JAB RTL03840

〔ISO9001〕環境測定及び分析(範囲限定) ASR Q3309

資格者	環境計量士(濃度)	7名	空気環境測定者	4名
	同(騒音・振動)	3名	(土対法)技術管理者	2名
	作業環境測定士	18名	危険物取扱者	8名
	公害防止管理者(大気)	6名	衛生管理者	3名
	同(水質)	10名	臨床検査技師	2名
	同(ダイオキシン類)	16名	小型船舶操縦士	3名
	酸素欠乏作業主任者	5名	X線作業主任者	2名 ほか

加入団体 日本環境測定分析協会 日本作業環境測定協会 茨城県公害防止協会

千葉県環境計量協会 全国給水衛生検査協会 極微量物質研究会 放射能測定分析研究会

オートアナライザー STAT-2000TNTP

全窒素 全りん

試料の前処理も万全!!

煩雑な高圧蒸気滅菌器による試料分解工程は、独自開発の分解加熱槽(連続オートクレーブ)を用いることで全自動で行え、分解条件は従来法と同様です。

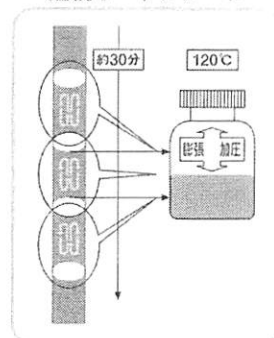
測定原理は“気泡分節型の連続流れ分析法”で、試料と試薬を完全に反応、混合できます。従ってSTAT-2000TNTPによる測定は、オートサンプラーによる試料の採取、試料の分解、試料と試薬の混合、反応、検出まで全ての工程が全自動化されております。

また分析試料は、しばしば濁りをおびていますが、STAT-2000TNTPでは、超音波ホモジナイザーを装備し、試料の吸引前に試料中の懸濁物質を微粉碎、均質化し、試料と分解試薬を分解加熱槽に導くように設計しました。

STAT-2000TNTPは、全窒素と全りんの分析を同時に行い、処理速度*1は、1時間あたり約20検体(40テスト)です。

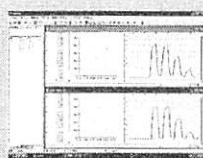
※1:装置の処理速度であり、分析開始から終了までの時間とは異なります。

連続オートクレーブ



基本機器の構成

- XYステージ(超音波ホモジナイザー付)
- 超音波発振機
- オートサンプラー
- 分析コンソール(1チャンネル)
- 分解加熱槽
- TN専用UV計
- コンプレッサー
- コンバクトポンプユニット
- 分析ソフト
- パソコン及びプリンター



チャート例



データ処理



分解加熱槽



分析コンソール



オートサンプラー



XYステージ

オプション オートシャットダウンシステム(AASU-2000)

TN専用UV計 UV3000

分析性能

分析項目	分析方法	測定範囲(mg/l)	同時分析組合せ例
■ 全窒素 JIS K0170-3	ペルオキシ二硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度CFA法	0.02 — 5.0	○
	ペルオキシ二硫酸カリウム分解・紫外検出CFA法	0.05 — 5.0	○ ○
■ 全りん JIS K0170-4	酸化分解前処理モリブデン青発色CFA法	0.005 — 1.0	○

手分析とオートアナライザーの分析時間比較

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
JIS法 全窒素	試料採取		オートクレーブ分解 (20検体)		冷却		分取測定 20検体	
JIS法 全りん	試料採取		オートクレーブ分解 (20検体)		冷却		分取測定 20検体	

AA法	装置	試料採取	測定	測定	測定	測定	測定	測定
全窒素全りん	立ち上げ	試薬調整	20検体	20検体	20検体	20検体	20検体	20検体

全窒素、全りん分析 約120検体/6h

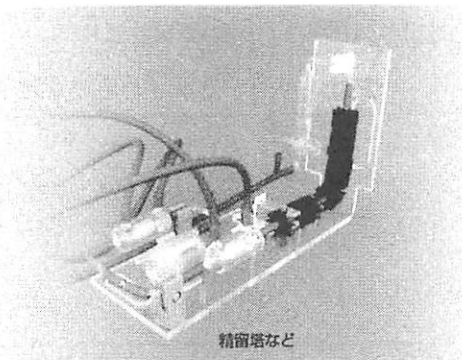
オートアナライザー STAT-2000FCP

シアン ふっ素 フェノール類

煩雑な蒸留操作も自動で行えます!!

煩雑な蒸留操作も全自動型の連続蒸留装置を用いることで、全自動の測定ができます。1時間あたり20～30検体の処理速度で測定できます。また土壌汚染対策など塩酸溶液で抽出されたふっ素のサンプルもそのまま測定できます。超高感度の測定向けに50mmのフローセルも装着できます。

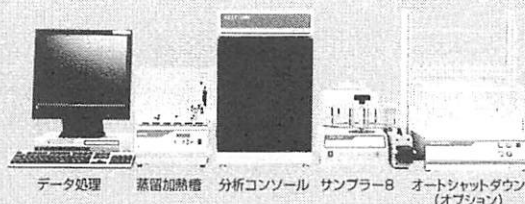
シングルチャンネルのSTATコンソールに、シアン、ふっ素、フェノール類のマルチテストカートリッジを装備し、用途に応じた項目の多検体処理ができます。



基本機器の構成

- サンプラー-8
- 蒸留加熱槽用ミニポンプ
- 分析コンソール(1チャンネル)
- 分析ソフト swAAAn
- 蒸留加熱槽
- パソコンおよびプリンター

オプション オートシャットダウン (AASU-2000)



分析性能

分析項目	分析方法	測定範囲(mg/l)
■ ふっ素	ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法	0.08 - 2.0 (0.5-10)
■ シアン	ビリジナルボン酸ピラゾロン吸光光度法	0.01 - 1.0
■ フェノール類	4-アミノアンチピリン吸光光度法	0.02 - 1.0

測定対象: 事業所排水、下水、環境水、土壌(抽出液)、など

手分析とオートアナライザーの分析時間比較

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
JIS法 ふっ素(溶出)		試料採取	加熱濃縮		昼休憩	蒸留1セット5検体		発色測定	
JIS法 ふっ素(含有)		試料採取	蒸留1セット5検体		昼休憩	蒸留1セット5検体		発色測定	
JIS法 シアン(溶出)		試料採取	蒸留1セット5検体		昼休憩	蒸留1セット5検体		発色測定	
AA法		試料採取・試薬調整		測定 20検体	測定 20検体	測定 20検体	測定 20検体	測定 20検体	測定 20検体

ふっ素(溶出・含有)分析、シアン溶出分析 約120検体/6h

ビーエルテック株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15 マツモトビル 4F

Tel : 03-5847-0252 Fax : 03-5847-0255

担当 : 秋月

商号



松田産業株式会社

創立年月	昭和 26 年 6 月	
資本金	35 億 5,920 万円	
従業員数	989 名 (男子 815 名、女子 174 名)	
URL	http://www.matsuda-sangyo.co.jp	
所在地	〒176-0011 東京都練馬区豊玉上 2-2-5	
電話	TEL 03-3993-3301	
	FAX 03-3948-0024	
連絡先	東京営業所 吉川 栄一	
	E-mail yoshikawa-e@matsuda-sangyo.co.jp	
事業所	本社	〒163-0558 東京都新宿区西新宿 1-26-2 TEL 03(5909)5101 FAX 03(3345)2708
	仙台営業所	〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹 1-6-45 TEL 022(236)3125 FAX 022(236)6293
	埼玉営業所	〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台 2-16-41 TEL 04(2900)0131 FAX 04(2900)0130
	東京営業所	〒176-0014 東京都練馬区豊玉上 2-2-5 TEL 03(3993)3301 FAX 03(3948)0024
	神奈川営業所	〒243-0801 神奈川県厚木市上依知 1255-6 TEL 046(246)2018 FAX 046(246)2019
	名古屋営業所	〒470-1112 愛知県豊明市新田町大割 32-1 TEL 0562(95)2111 FAX 0562(95)2115
	大阪営業所	〒555-0043 大阪府大阪市西淀川区大野 3-1-28 TEL 06(6475)3301 FAX 06(6475)9401
	福岡営業所	〒812-0051 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭 6-1-7 TEL 092(631)1531 FAX 092(651)5667

会社業務内容

貴金属リサイクル事業:

- ・貴金属地金製造
 - ・貴金属化成品製造
 - ・貴金属リサイクル
 - ・治具精密洗浄
 - ・半導体、電子部材販売
- ⇒金、銀、プラチナ、パラジウムを中心とした貴金属を有効活用するトータルサービスを提供。貴金属製品の提供とリサイクルを通じて半導体・電子部品業界に貢献しております。

環境事業

- ・感材銀、その他銀含有物からの銀リサイクル
- ・産業廃棄物収集・運搬(PCB 運搬含む)
- ・無害化中間処理
- ・VTR(真空加熱分離法)
⇒多種多様な産業廃棄物の無害化処理を受託。全国の都道府県において産業廃棄物の収集・運搬業の許可を取得しており、全国的に展開しています。

松田産業の貴金属リサイクル事業は、1935年、不要とされた感光材料から銀を回収することに始まっています。長年培われたこの処理技術を、さらにその他の様々な廃棄物処理へと転用することによって環境事業を大きく発展させてきました。地球環境の保護が、人類全体の義務として強く問われる以前から、この分野で全力を注いできました。

また COD 分析より発生する使用済みの固形の塩化銀や、自動分析装置等から発生する液状の硝酸銀も、写真の感光材料から培ったリサイクル技術により、銀をリサイクルし相場に応じて適正評価買取致します。また、全国に張り巡らされている小口の産業廃棄物回収運搬網を活用する事により、使用済み試薬、少量排出廃棄物を低コストで回収が可能です。

今後もより一層拡大することはもちろん、技術革新とユーザーのニーズから学ぶ姿勢によって、時代が求めるクリーンな環境づくりに貢献していきたいと考えています。

- ・ 全国収集運搬業許可(産業廃棄物・特別管理産業廃棄物)取得により、廃棄物を低コストで収集運搬いたします。
- ・ 車両運行管理システムによる走行軌跡等のデータをご提供することにより、廃棄物の移動の不安を解消いたします。(オプション対応)
- ・ 電子マニフェスト対応が可能で、お客様の初期費用を最小限に抑えたシステムをご提案いたします。
- ・ 長年の事業経験で培ったノウハウを活かし、リデュース・リユース・リサイクルなどの様々なご提案をいたします。
- ・ 希少金属、貴金属含有廃棄物のリサイクルのご提案に強みを発揮しています。
- ・ 廃棄物の種類・量の大小にかかわらずご対応いたします。

お客様のニーズに応じてまいります。お気軽にご相談ください。



会 員 名

ユーロフィン日本環境株式会社 千葉営業所

設立年月日

1974年12月

創 業 (株)カナポリ (1972年9月)

(株)環境エンジニアリング (1974年12月)

開 設

平成5年11月1日 (県内事業所)

資 本 金

411,605千円

従 業 員 数

千葉営業所 3名(全社 215名)

所 在 地

千葉営業所〒262-0031 千葉市花見川区武石町 1-534-1

連 絡 先

TEL : 043-296-2272 FAX : 043-296-2273

所長 宮本敦夫

URL : <http://www.eurofins.co.jp/>

e-mail : a-miyamoto@n-kankyo.com

業 務 内 容

<環境分析>

土壌汚染状況調査

地中ガス測定

煙道排ガス測定

作業環境測定

大気測定

水質測定

底質・廃棄物などの分析

飲料水検査

極微量測定

放射能検査

<環境コンサルティング>

環境影響評価(環境アセスメント)

生活環境影響調査

大気質調査

気象調査(地上気象・高層気象・ビル風)

騒音・振動測定調査

交通量調査

自然環境調査

自然環境保全・再生支援業務

遺棄化学兵器の廃棄物処理に伴う

環境管理支援業務

品質・精度管理 【ISO/IEC17025 試験所認定取得】

<対象サンプル：工場排水、環境水>

CODMn、BOD、pH、

イオンクロマトグラフィー、(フッ素化合物、塩化物イオン、硫酸イオン、
亜硝酸イオン、硝酸イオン)

ICP発光分析(銅、亜鉛、マンガン、鉄、ニッケル、コバルト)

ICP-MS分析(銅、亜鉛、カドミウム、マンガン、ニッケル、砒素、
クロム、セレン)

還元気化原子吸光(水銀)、吸光光度分析(六価クロム)、

フローインジェクション分析(六価クロム)、VOC(HS-GC/MS)、
ダイオキシン類

<対象サンプル：土壌(溶出及び含有)>

吸光光度分析(六価クロム)

フローインジェクション分析(六価クロム)

ICP-MS分析(鉛、カドミウム、砒素、セレン)

県外事業所	本社	〒236-0003	横浜市金沢区幸浦 2-1-13 TEL：045-780-5781
	東京事業所	〒132-0025	東京都江戸川区松江 7-7-5 TEL：03-5661-8131
	大阪事業所	〒564-0052	大阪市吹田市広芝町 15-34 TEL：06-6192-7500
	埼玉支店	〒331-0811	さいたま市北区吉野町 2-1491-1 TEL：048-669-2661
	東北営業所	〒984-0032	仙台市若林区荒井字矢取 10 TEL：022-390-7560

事業登録 建設コンサルタント登録 建 23-5763

計量証明事業登録

濃度	神奈川県 第1号	埼玉県 第 580号
振動加速度レベル	神奈川県 第2号	大阪府 第10385号
音圧レベル	神奈川県 第7号	大阪府 第10384号
特定濃度	神奈川県 第12号	
作業環境測定機関	(神奈川県労働局) 14-26	
土壌汚染対策法指定調査機関	環 2003-8-1015	
建築物空気環境測定業	横浜市 24 空第 31 号	
建築物飲料水水質検査業	横浜市 25 水第 19 号	
第2種臭気測定認定事業所	横浜事業所 第 251 (04) 号	
水質検査機関登録	第 146 号 (水道法第 20 条)	

資格・認定	品質マネジメントシステム	JIS Q 9001:2008 ISO9001:2008 RB-Q13056
	試験所認定	JIS Q 17025:2005 ISO/IEC1702:2005 規格
	認定特定計量証明事業所	(MLAP) N-0054-02
	環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格審査	環水大総発第 1302211 号

加盟団体	・(一社) 日本環境アセスメント協会	・(一社) 日本環境測定分析協会
	・(公社) 日本作業環境測定協会	・(一社) 土壌環境センター
	・(一社) 環境放射能除染学会	・東京都環境計量協議会
	・(一社) 神奈川県環境計量協議会	・(一社) 埼玉県環境計量協議会
	・千葉県環境計量協会	・大阪環境測定分析事業者協会
	・(一社) 日本環境測定協会極微量物質研究会	・埼玉県地質調査業協会
	・(公社) 日本騒音制御工学会	・(公社) 大気環境学会
	・(一社) 日本音響学会	・応用生態工学会
	・(公社) 日本技術士会	・(一社) 日本生態学会
	・日本ピオトープ管理士会	・日本魚類学会
	・日本鳥学会	・日本哺乳類学会
	・日本爬虫両生類学会	・「野生生物と社会」学会

4. 「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」の
公布について（お知らせ）

※環境省ホームページより引用

5. 「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を
改正する省令」の公布について（お知らせ）

※環境省ホームページより引用

6. 「騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の
一部を改正する省令」等の公布について（お知らせ）

※環境省ホームページより引用

7. 千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の
発生の防止に関する条例／千葉県

※千葉県ホームページより引用

「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」の公布について（お知らせ）

「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」が本日公布され、平成26年12月1日から施行されることになりましたので、お知らせいたします。

今回の省令改正は、カドミウム及びその化合物について、排水基準を0.1mg/Lから0.03mg/Lに、地下水の浄化措置命令に関する浄化基準を0.01mg/Lから0.003mg/Lに改正するものです。

1. 改正の趣旨

環境基準の値は、国内外における最新の科学的知見に基づいて設定しており、排水基準の値は、こうした科学的知見を踏まえ、水質汚濁に関する環境基準の維持・達成、水質汚濁の防止、ひいては国民の健康を保護するために必要な水準として設定されるものです。

カドミウムについては、平成23年10月に、公共用水域の水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準及び地下水の水質汚濁に係る環境基準の基準値が0.01mg/Lから0.003mg/Lに変更されました。

一般の省令の改正は、これを受けて、新たな環境基準の維持・達成が図られることを前提とし、カドミウム及びその化合物の排水基準及び地下水の浄化措置命令に関する浄化基準を変更するものです。

2. 改正の概要

- (1) カドミウム及びその化合物の排水基準を0.1mg/Lから0.03 mg/Lとし（排水基準を定める省令の一部改正）、地下水の浄化措置命令に関する浄化基準を0.01mg/Lから0.003mg/Lとする（水質汚濁防止法施行規則の一部改正）。
- (2) 改正後のカドミウム及びその化合物の排水基準に対応することが著しく困難と認められる一部の工場・事業場（4業種）に対しては、以下の暫定排水基準を設定する。

1) 金属鉱業

暫定排水基準：0.08mg/L

適用期間：本改正省令施行の日から2年間（平成28年11月30日まで）

2) 非鉄金属第1次製錬・精製業（垂鉛に係るものに限る）

暫定排水基準：0.09mg/L

適用期間：本改正省令施行の日から3年間（平成29年11月30日まで）

3) 非鉄金属第2次製錬・精製業（垂鉛に係るものに限る）

暫定排水基準：0.09mg/L

適用期間：本改正省令施行の日から3年間（平成29年11月30日まで）

4) 溶融めっき業（溶融垂鉛めっきを行うものに限る）

暫定排水基準：0.1 mg/L

適用期間：本改正省令施行の日から2年間（平成28年11月30日まで）

3. 施行期日

平成26年12月1日

添付資料

[概要 \[PDF 60 KB\]](#)

[条文 \[PDF 56 KB\]](#)

[新旧対照表 \[PDF 34 KB\]](#)

[参照条文 \[PDF 90 KB\]](#)

連絡先

環境省水・大気環境局水環境課

直通：03-5521-8313

代表：03-3581-3351

課長：大村 卓（内線6610）

課長補佐：吉村 陽（内線6615）

担当：重森 俊一（内線6629）

環境省水・大気環境局土壌環境課地下水・地盤環境室

直通：03-5521-8309

室長補佐：袖野 玲子（内線6604）

担当：大河原弘樹（内線6607）

関連情報

過去の報道発表資料

平成26年9月18日

[「水質汚濁防止法に基づく排出水の排出、地下浸透水の浸透等の規制に係る項目の許容限度等の見直しについて（答申）」について（お知らせ）](#)

(お知らせ) 「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を改正する省令」の公布について

「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を改正する省令」が本日公布され、平成27年5月25日から施行されることになりましたので、お知らせいたします。

今回の省令改正は、水質汚濁防止法における1,4-ジオキサンに係る暫定排水基準について、現行の暫定措置が平成27年5月24日をもって適用期限を迎えることから、以降の暫定排水基準について定めたものです。

また、平成27年1月30日から3月2日にかけて実施した「1,4-ジオキサンに係る暫定排水基準の見直し(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)の結果についても併せてお知らせします。

1. 改正の趣旨

1,4-ジオキサンについては、人の健康の保護に関する知見の集積、公共用水域及び地下水における検出状況の推移等を踏まえ、平成21年に環境基準が設定されました。

これを受けて、1,4-ジオキサンに関する排水基準についても検討がなされ、0.5mg/Lを許容限度とする一般排水基準が設定されました(平成24年5月25日施行)。

その際、この基準に直ちに対応することが困難な5業種については、2年間又は3年間の期限で暫定排水基準が設定されました。

今般の改正は、このうち4業種について現行の暫定排水基準が平成27年5月24日をもって適用期限を迎えることから、期限後に適用される基準について定めるものです。

2. 改正の概要

現在暫定排水基準が設定されている4業種のうち、2業種(感光性樹脂製造業・下水道業)については暫定排水基準から一般排水基準へ移行します。また、残る2業種については以下のとおり暫定排水基準を強化し、適用期限を3年間延長します。(ポリエチレンテレフタレート製造業は暫定排水基準から一般排水基準へ移行済み。)

1,4-ジオキサンに関する暫定排水基準の見直し

業種	改正後の基準値	現行の基準値
感光性樹脂製造業	0.5mg/L (本改正により一般排水基準へ移行)	200mg/L
エチレンオキサイド製造業	6mg/L (適用期間：施行日から3年間)	10mg/L
エチレングリコール製造業	6mg/L (適用期間：施行日から3年間)	10mg/L
ポリエチレンテレフタレート製造業	0.5mg/L (一般排水基準へ移行済み(平成26年5月))	
下水道業※	0.5mg/L (本改正により一般排水基準へ移行)	25mg/L

※感光性樹脂製造業に属する特定事業場(下水道法(昭和33年法律第79号)第12条の2第1項に規定する特定事業場をいう。)から排出される水を受け入れているものであって、一定の条件に該当するものに限る。

3. 意見募集（パブリックコメント）の実施結果の概要

施行に先立って行った、「1,4-ジオキサンに係る暫定排水基準の見直し（案）」に係る意見募集の結果は、以下のとおりです。

1) 意見募集の期間及び方法

○意見の募集期間：平成27年1月30日（金）から平成27年3月2日（月）

○告知方法：環境省ホームページ及び記者発表

○意見提出方法：電子メール、郵送又はファックス

2) 意見の件数 0件

4. 今後の予定

平成27年5月25日から施行

添付資料

[01 概要 \[PDF 46 KB\]](#)

[02 条文 \[PDF 47 KB\]](#)

[03 新旧対照表 \[PDF 61 KB\]](#)

[04 参照条文 \[PDF 62 KB\]](#)

連絡先

環境省

平成27年5月1日(金)

環境省水・大気環境局水環境課

直通：03-5521-8313

代表：03-3581-3351

課長：二村 英介（内線6610）

課長補佐：吉村 陽（内線6615）

担当：廣田 大輔（内線6629）

(お知らせ) 騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令等の公布について

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）の一部を改正する法律の施行に伴い、同法に新たに規定される「幼保連携型認定こども園」について、騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示における所要の規定の整備を行う必要があることから、騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令等が本日公布され、施行されましたのでお知らせします。

1. 改正の背景

騒音規制法（昭和43年法律第98号）及び振動規制法（昭和51年法律第64号）に基づく規制基準や改善勧告の基準では、騒音や振動による影響に特に配慮しなければならない施設（学校、保育所、病院、図書館等）から一定距離の区域内については、他の区域より厳しい基準が規定されています。

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）の一部改正の施行に伴い、同法に新たに規定される「幼保連携型認定こども園」についても、学校や保育所と同様の扱いとする必要があることから、騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正しました。

2. 改正の概要（詳細は添付資料1～4）

(1) 騒音規制法の関係告示について

以下の規定に、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項に規定する「幼保連携型認定こども園」を追加。

- ① 特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準（昭和43年11月厚生省、農林省、通商産業省、運輸省告示第1号）第1条第1項
- ② 特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準（昭和43年11月厚生省、建設省告示第1号）別表第1号二

(2) 振動規制法の関係省令及び関係告示について

以下の規定に、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項に規定する「幼保連携型認定こども園」を追加。

- ① 特定工場等において発生する振動の規制に関する基準（昭和51年11月環境庁告示第90号）第1条
- ② 振動規制法施行規則（昭和51年総理府令第58号）別表第一付表第1号二

3. 施行日

公布の日（平成27年4月20日）

4. 意見募集（パブリックコメント）の結果概要（詳細は添付資料5）

(1) 意見募集対象

騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部改正案の概要

(2) 意見募集期間

平成27年3月16日（月）～4月15日（水）

(3) 本省令及び告示の一部改正案に対する意見の提出数

- ・意見提出者数 2人
- ・提出された意見数 2

添付資料

添付資料1 振動規制法施行規則の一部を改正する省令新旧対照条文 [PDF:39 KB]

添付資料2 特定工場等において発生する振動の規制に関する基準の一部を改正する告示新旧対照条文 [PDF:46 KB]

添付資料3 特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準の一部を改正する告示新旧対照条文 [PDF:41 KB]

添付資料4 特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準の一部を改正する告示新旧対照条文 [PDF:50 KB]

添付資料5 騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令等に対する意見の募集（パブリックコメント）結果について [PDF:103 KB]

連絡先

環境省水・大気環境局大気生活環境室

直通 : 03-5521-8299

代表 : 03-3581-3351

室長事務取扱: 近藤 智洋 (内線6510)

係長 : 松戸 孝雄 (内線6549)

担当 : 出口 裕也 (内線6548)

関連情報

過去の報道発表資料

平成27年3月16日

(お知らせ) 騒音規制法及び振動規制法の関係省令及び関係告示の一部を改正する省令等に対する意見の募集（パブリックコメント）について

千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例

- 概要
 - 特定事業場一覧
- 平成25年4月1日からの条例改正の主な内容
- 平成15年10月1日からの条例改正の主な内容
- 市町村から申出による県条例適用除外について

概要

「千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例」（残土条例）が平成24年12月21日に改正、併せて、施行規則が平成25年3月8日に改正され、平成25年4月1日から施行されました。

また、「住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例」（住基条例）が平成24年12月21日に公布され、平成25年4月1日から施行されました。

これにより、規制の強化や手続き等が改正されましたので、事業者の皆さんは、条例等の内容を十分ご理解の上、事業の適正処理に引き続きご協力ください。

千葉県では土砂等の埋立て等の事業を実施するための留意事項や、県へ提出する書類の様式等をまとめた申請の手引き（残土条例）を作成しています。

紙媒体は廃棄物指導課、各地域振興事務所にて配布しています。

なお、ホームページの編集上、紙媒体のものと順番が異なっております。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- パンフレット「土地の埋立てなどの規制が変わりました」（PDF：850KB）
- 土砂発生元証明書の取扱いについて（PDF：574KB）
- 地質試料採取についての注意事項（PDF：315KB）

特定事業場一覧

- 千葉県許可特定事業場一覧表【平成27年7月31日現在】（PDF：116KB）

平成25年4月1日の条例改正の主な内容

1許可の基準の改正

残土条例第12条第1項第1号に規定する許可申請者の欠格要件に、次を追加した。

- 千葉県暴力団排除条例（平成23年千葉県条例第4号）第2条第3号に規定する暴力団員等
- 未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）が欠格要件に該当するもの。
- 法人でその役員又は規則第4条の2で定める使用人に欠格要件に該当する者のあるもの
- 個人で、規則第4条の2で定める使用人に欠格要件に該当する者のあるもの
- 暴力団員等がその事業活動を支配する者

2許可の取消し等の改正

残土条例第24条第1項に規定する取消し等事由に、上記1に該当するに至ったとき又は該当していたことが判明したときを追加した。

3県等に提出する書類の様式改正、新規様式の整備

上記1の許可基準の改正に伴い、次の許可申請書・届出書等を改正するとともに、新たに、「残土条例第12条第1項第1号イからリまでに該当しない者であることを誓約する書面」（第二号様式の二）を整備した。

（改正した様式）

- 特定事業許可申請書（第二号様式）
- 特定事業（一時的・積特定事業）許可申請書（第五号様式）
- 特定事業変更許可申請書（第六号様式）
- 特定事業軽微変更届（第七号様式）
- 特定事業軽微変更通知書（第七号様式の二）
- 特定事業譲受け許可申請書（第十六号様式の四）
- 特定事業相続等届（第十七号様式）

4許可申請書等の添付書類の改正

上記1の許可基準の改正に伴い、許可申請書等の添付書類に、役員・株主等・使用人の住民票の写し及び「残土条例第12条第1項第1号イからリまでに該当しない者であることを誓約する書面」（第二号様式の二）を追加した。

なお、住基条例の制定により、次の許可申請書等に係る添付書類のうち、千葉県の区域内に住所を有する者に係る住民票の写しについては、住民基本台帳ネットワークによる本人確認情報により確認するので不要とした。

- 特定事業許可申請書、特定事業（一時的・積特定事業）許可申請書（残土条例第10条関係）
- 特定事業軽微変更届（残土条例第13条第8項関係）

- ・特定事業譲受け許可申請書（残土条例第21条の3第1項関係）
- ・特定事業相続等届（残土条例第22条第2項関係）

5 軽微変更の項目追加

規則第7条第1項に規定する軽微な変更に係る項目として、次を追加した。

- (1) 法定代理人が法人である場合におけるその役員
- (2) 役員
- (3) 発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者
- (4) 規則第4条の2に規定する使用人

※平成25年3月31日以前に県の許可を受けている特定事業場についても、平成25年4月1日以降、改正条例が適用されたことから、事業者について、役員・株主等・使用人が変更となる場合は、新たに、県に特定事業軽微変更届を提出することが必要となります。

平成15年10月1日からの条例改正の主な内容

平成15年10月1日から、事業規制の強化や土地所有者の責務の強化など、手続等が改正されました。

埋立て事業者について

- ・許可の期間は3年以内（一時的たい積特定事業を除く。）
- ・措置命令を受け、必要な措置が完了していない事業者や、取消しを受けてから3年が経過していない事業者などは、許可が受けられません。
- ・申請に当たっては、使用する土地の所有者やその土地に係る権利者（地上権、永小作権、賃権、賃借権）に対し事業計画を説明し、同意を得なければなりません。
- ・事業の適正な管理を図るため、現場責任者を置かなければなりません。
- ・1年以上引き続き土砂等の埋立て等が行われていないときは、許可が取り消されます。
- ・許可の変更は、許可面積にあっては2割以内の増加、期間にあっては許可期間の満了日から1年以内の延長（一時的たい積特定事業を除く。）に限ります。
- ・事業の譲渡は、許可制です。
- ・許可を受けた後、埋立て開始から10日以内に届手届を提出しなければなりません。
- ・土砂等の発生場所ごとに「土砂等管理台帳」を備え、土砂等の搬入年月日や搬入量、運搬手段、一時的たい積の場所などを記載しなければなりません。
- ・事業の廃止、中止、完了、終了を行うときは、事前に施工工程等の届出が必要です。

土地所有者について

平成15年10月以降の許可に係る事業場については、土地を提供している土地所有者に次の責務があります。

土地所有者の責務

- ・埋立て等の事業者が土地を提供する場合は、埋立て等の事業計画を十分確認した上でなければ同意してはなりません。
- ・埋立て等の事業が行われている間は、1月に1回以上、自ら埋立て事業場を訪れ、計画と異なる事業が行われていないか、また、土壌汚染や崩落などの災害が発生していないか、又は、そのおそれがないかなどを確認しなければなりません（困難な場合は他人に確認させることができます）。
- ・土壌汚染や崩落などの災害が発生し、又はそのおそれがあることを知ったときは、事業者に対して事業の中止を求め、必要な措置を行うとともに、その旨を関係機関に通報しなければなりません。

土地所有者に対する措置命令

- ・県は、事業者のほか、新たに土地所有者に対しても、必要に応じて措置命令を行うことができます。

土砂等の安全基準について

土砂等の安全基準の検査項目に、ふっ素、ほう素を加えました。

区分	ふっ素	ほう素
安全基準	検液1リットルにつき0.8mg以下	検液1リットルにつき1mg以下

市町村から申出による県条例適用除外について

市町村が埋立て等に伴う災害防止に向け、独自の対応を行おうとする場合は、県はこれを尊重し、市町村長からの申出により県条例の適用を除外することとしております。

現在、次の市町村の区域については、除外日以降は県条例は適用されず、市町村条例により対応することになります。（除外日に現に県条例の許可を受けて行われている特定事業に限っては、引き続き、県条例の規定を受けます。）

平成27年10月1日現在

県条例の適用除外市町村	県条例の適用除外年月日
千葉市	平成15年4月1日
船橋市	平成15年4月1日
芝山町	平成15年4月1日
佐倉市	平成15年9月1日
成田市	平成16年6月1日
神崎町	平成16年8月1日
八街市	平成17年6月1日
銚子市	平成18年1月1日
東金市	平成18年1月1日
山武市	平成18年3月27日

柏市	平成20年4月1日
四街道市	平成20年10月1日
木更津市	平成22年10月1日
勝浦市	平成23年9月1日
富津市	平成23年10月1日
君津市	平成25年1月1日
鋸南町	平成27年10月1日

関連リンク

- [手続・申請（残土条例）](#)
- [申請の手引き（残土条例）](#)
- [残土条例関係の行政処分（許可の取り消しなど）](#)
- [処分基準（残土条例）](#)
- [千葉県法規集 **第23巻**](#)
「開始」をクリック後、「第6編環境保全 第4章生活環境 第4節土壌汚染」内を参照してください。

よくある質問

- [県政へのご意見のページ](#)

お問い合わせ

所属課室：環境生活部廃棄物指導課残土対策班

電話番号：043-223-2641

ファックス番号：043-221-5789

- [メールでお問い合わせ](#)

千葉県庁 〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1 電話番号：043-223-2110（代表）

Copyright © Chiba Prefectural Government. All rights reserved.

千 環 協 案 内

平成27年11月

発行 千葉県環境計量協会
〒264-0025 千葉市若葉区都賀5-17-3
(尙)ケースオフィス内
☎ 043-233-8967

編集 千環協 経営・業務委員会
委員長 鈴木 健治 (月島機械(株))
委員 伊藤 裕一 (株)日本公害管理センター)
江口誠一郎 (ユーロフィン日本環境(株))
小野 博利 (株)環境測定センター)
高橋 孝史 (株)住化分析センター)
田辺 善昭 (株)三造試験センター)
羽根 司 (中外テクノス(株))
吉川 栄一 (松田産業(株))

印刷 ワタナベメディアプロダクツ株式会社
〒260-0854 千葉市中央区長洲1-31-6KMビル
☎ 043-308-7023